

Panasonic®

取扱説明書

ポータブル
地上・BS・110度CSデジタルテレビ

品番 UN-15E5
UN-10E5



このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

● 本説明書および「取扱説明書 基本ガイド」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

目次

はじめに

はじめに

使用上のお願い	15
---------	----

各部の働き

モニター	17
チューナー部前面	19
チューナー部背面	20
リモコン	21

防水について

防水について	23
--------	----

モニター画面の操作について

モニター画面上の基本操作について	27
------------------	----

モニターで楽しむ

ホーム画面について（モニター）

モニターでの操作	28
ステータスバーの表示について	29

テレビを見る

チャンネルを選んでテレビを見る	30
視聴中に操作する	31

放送中の番組を録画する

視聴中の番組を録画する	33
録画中に操作する	34

予約録画する

予約録画する	35
番組表の表示を切り換える	36
予約内容の確認・取り消し	37

再生する

録画した番組を再生する	38
再生中に操作する	39

消去する

番組を消去する	42
---------	----

便利機能

自動でモニターの電源を入れる / 切る	43
時計を表示する	45

お部屋ジャンプリンク

お部屋ジャンプリンク機能について	46
お部屋ジャンプリンクを利用して他の機器の録画番組を再生する	47

設定する

モニターの設定を変更する	49
テレビ機能設定	50
タイマー／省エネ設定	52
ネットワーク設定	53
USB-HDD 設定	55
起動画面設定	56
その他の設定	57
取扱説明書	59

他のテレビと接続して楽しむ

操作の前に

チューナー部の操作について	61
チューナー部の映像を他のテレビに映す	63
チューナー部の電源を切る	64
節電待機で電源を切る	65

ホーム画面について（チューナー部）

ホーム画面からチューナー部の機能を使う	66
全機能から選ぶ	67
ディモラやミモラのサービスの登録について	68

視聴

テレビ放送を見る

選局してテレビ放送を見る	69
データ放送を見る	70
その他の選局方法	71
番組視聴中の便利な機能	74
テレビ視聴中に放送内容などを設定する	75

放送中の番組を録画する

放送中の番組を録画する	77
録画中のいろいろな操作	79
録画しながら再生する	80

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

番組表（G ガイド）を使って予約録画する	81
番組表の見方	83
番組表の表示設定	85
番組表の表示設定（その他の表示設定）	87
詳細設定をする	89
番組表での予約の取り消し / 修正	90
録画中の予約録画を止める	91
注目番組一覧から予約録画する	92

日時を指定して予約録画する（時間指定予約）

日時を指定して予約録画する（時間指定予約）	94
-----------------------	----

自動予約機能を使う

関連する番組を自動で予約録画する（カテゴリーまとめて予約）	96
新番組を自動で予約録画する（地上デジタル）（BS デジタル）	99

検索機能を使う

ジャンル検索や人名、ワードで検索する	101
番組を検索して予約録画する（フリーワード検索）	102
選択した番組から検索する	104

予約内容の確認、取り消し、修正など	
予約内容の確認、取り消し、修正など	105
予約録画の便利な機能	
予約録画の便利な機能	108
予約録画に関するお知らせ	
予約録画に関するお知らせ	110
録画モードについて	
録画モードについて	112
記録の制限について	
録画の回数制限と画質について	114
再生する	
録画した番組を再生する	115
録画一覧画面	116
まとめ番組の表示	117
録画一覧上での便利な機能	118
まとめ番組について	119
再生中のいろいろな操作	121
信号切換や再生方法の設定などをする	124

番組を編集する

番組を編集する	128
番組を部分消去する	130
2つの番組を結合する	132
番組を分割する	133
サムネイルを変更する	134
録画モードを変換する	135

チャプターの作成・再生・編集

チャプターとは	137
チャプターマークを作成する / 削除する	138
チャプターを再生・編集する	140

番組を消去する

番組を消去する	142
---------	-----

設定・その他

他の機器とお部屋ジャンプリンクを利用する

お部屋ジャンプリンク機能について	143
別室のテレビなどを見る（チューナー部をサーバーとして使用する）	144
チューナー部と無線接続して、お部屋ジャンプリンクを使う	145

ビエラリンク（HDMI）を使う

ビエラリンク（HDMI）の設定	146
ビエラリンク（HDMI）の機能	148

文字入力

文字入力について	150
文字パネル方式で文字入力する	151
リモコンボタン方式で文字入力する	153

いろいろな情報を見る（メール / 情報）

いろいろな情報を見る（メール / 情報）	157
----------------------	-----

放送設定を変える（放送設定）

放送設定を変える（放送設定）	159
かんたん設置設定をする	164
アンテナレベルを確認する	167
受信チャンネルを修正する（地上デジタル）	170
受信チャンネルを修正する（BS・CS1・CS2）	172

設定を変える（初期設定）

設定を変える（初期設定）	173
設置設定	174
USB-HDD 設定	176
映像設定	177
音声設定	178
画面設定	179
テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続設定	180
ネットワーク通信設定	182

ネットワーク連携する機器の設定をする

お部屋ジャンプリンク対応機器との設定を行う	186
スマートフォン、携帯電話、パソコンと接続する（宅外リモート接続設定）	188

必要なとき

ソフトウェアの更新について

チューナー部のソフトウェア更新	190
モニターのソフトウェア更新	191

別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について

USB-HDD について	192
接続する	193
登録する	194
取り外す	199

取り扱いについて

チューナー部の取り扱いについて	200
モニターの取り扱いについて	202
インターネットの接続について	203
内蔵無線 LAN 使用上のお願い	205

受信できるテレビ放送について

受信できるテレビ放送について	207
受信チャンネルを設定する	208

画面に表示されるマークについて

番組表・番組内容	209
予約一覧	210
録画一覧	212

仕様

チューナー部	213
モニター	217

故障かな！？ / 用語解説

故障かな！？ / 困ったとき

修理を依頼される前に	222
モニター	224
リモコン	225
電源（チューナー部）	226
テレビ画面や映像（チューナー部）	227
本体（チューナー部）	229
ネットワーク	230
テレビ番組の視聴	231
録画	234
再生	236
お部屋ジャンプリンク	238
外出先から録画予約	240
ビエラリンク（HDMI）	241
音声 / 編集	242
表示・エラーメッセージなど	243

用語解説

用語解説	246
------	-----

はじめに

使用上のお願い

設置について

- ・アンプなどの熱源となるものの上に置かない。
 - ・温度変化が起きやすい場所に設置しない。
 - ・チューナー部は、「つゆつき」が起こりにくい場所に設置する。
 - ・不安定な場所に設置しない。
 - ・重いものを上に載せない。
 - ・チューナー部は縦に置かない。
 - ・モニターの液晶画面を下にして置かない。（液晶画面の表面に傷が付く原因になります）
- タバコの煙や、超音波式加湿器から噴霧された水分も故障の原因になりますのでお気をつけください。

つゆつきについて

冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。

- ・「つゆつき」が発生しやすい状況
 - ・急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど）
 - ・湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
 - ・梅雨の時期
- ・「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約2～3時間）、**電源を切ったまま放置してください。**

温度上昇について

チューナー部とモニターを使用中は温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。チューナー部の移動やお手入れなどをするときは、電源を切って電源コードを抜いて3分以上待ってください。

- ・温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

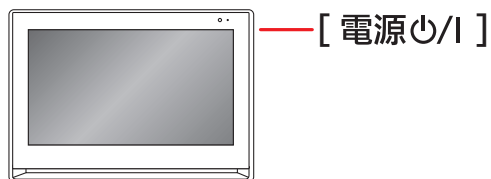
番組などの消去について

番組消去、部分消去、チャプター消去などの消去機能は、一度実行すると元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください。

操作を受け付けなくなったときは …

モニター

【電源〇/I】を3秒以上押す
電源が切れます。



チューナー部

【電源〇/I】を3秒以上押す
チューナー部がリセットされます。
【電源〇/I】



- → 修理を依頼される前に (P222)
- それでも切れないときは → リセットボタン (P18)

本書内の表現について

- 本書内で参照していただく項目を、→XXXX (P00) で示しています。
- 本書におけるモニターおよび画面のイラストは、UN-10E5 のものです。

本書内のマーク表示について

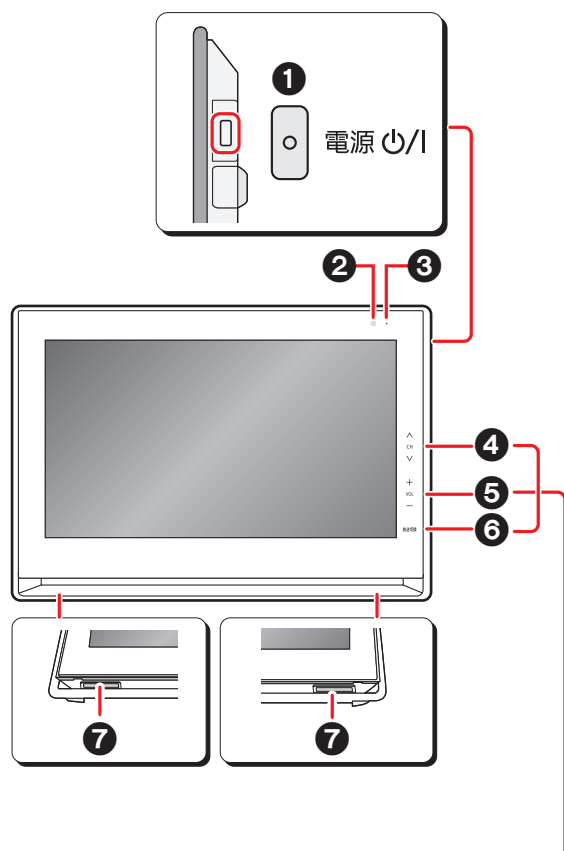
本書では、メディアの表示を以下のマークで表示しています。

メディア	表示マーク
USB-HDD	USB-HDD

- 本書では、USB-HDD を接続している場合の操作も含めて記載しています。

各部の働き

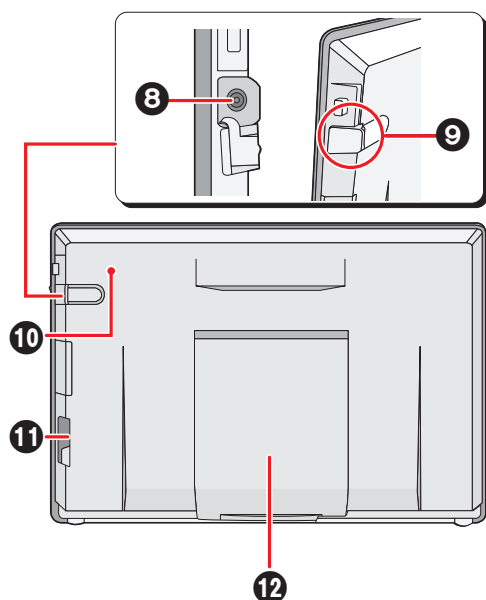
モニター



これらのボタンはタッチ方式を採用しているため、指で軽く触れるだけで働きます。以下の点にお気をつけください。

- ・先のとがったものや硬いもので押さないでください。
- ・爪の先で触れたり、手袋をはめた状態で触れたりすると反応しない場合があります。
- ・ボタンや手がぬれた状態で操作する場合、反応が悪くなる場合があります。

- ① 電源 〇/I**
電源を切 / 入します。
- ② リモコン受信部**
受信範囲
・ 正面 : 約 4 m 以内
・ 左右 : 各約 30°
・ 上下 : 各約 20°
- ③ ランプ**
以下の場合に点灯・点滅します。
(緑で) 点滅 :
電源「入」時 (その後消灯します)
(赤で) 点灯 :
充電中
(赤で) ゆっくり点滅 :
電池残量不足時
(赤で) 速く点滅 :
エラー発生時
・ こんな表示が出たら → 「取扱説明書 基本ガイド」
- ④ CH (∧、∨)**
チャンネルを順に選ぶ
- ⑤ VOL (+、-)**
音量を調整する
- ⑥ 放送切換**
放送を切り換える
- ⑦ スピーカー (音孔)**



- ⑧ ヘッドホン／イヤホン端子
 Ø 3.5 mm ステレオミニジャック
- ⑨ ヘッドホン／イヤホン端子ふた
 くぼみ部に指先をかけて開いてください。
 → 防水について (P23)
- ⑩ リセットボタン
 電源の切 / 入ができないなどモニターが正常に動作しないときなどに、伸ばしたクリップなどを差し込んで、押してください。
- ⑪ DC IN 端子
- ⑫ スタンド
 - ・ モニターを設置する → 「取扱説明書 基本ガイド」

各部の働き

チューナー一部前面



① リモコン受信部

受信範囲

- ・ 正面 : 約 7 m 以内
- ・ 左右 : 各約 30°
- ・ 上下 : 各約 20°

② ランプ

以下の場合に点灯・点滅します。

お知らせ

エラー発生時

- ・ こんな表示が出たら
→ 「取扱説明書 基本ガイド」

DL

ソフトウェアの更新中

録画

録画中（別売の USB-HDD 接続時のみ）

- ・ 予約録画が始まる前の約 3 分間や録画できない状態のときは点滅します。

電源ランプ

電源「切」状態で赤、電源「入」状態で緑に点灯

- ・ 以下の場合には消灯します。
 - ・ 節電待機で電源を切る (P65)
 - ・ 「電源（赤）ランプ表示」 (P179) が「切」のとき

③ リンクボタン

モニターと無線接続します。

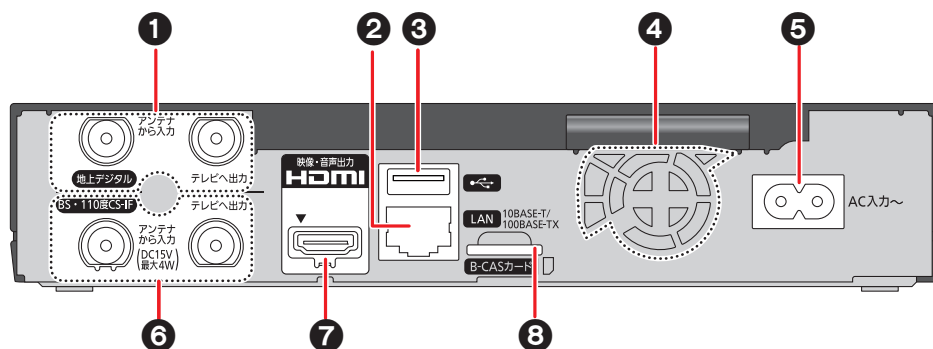
④ 電源のI

電源を切 / 入します。

⑤ 通風孔（底面）

各部の働き

チューナー一部背面



- ❶ 地上デジタルアンテナ端子
- ❷ LAN 端子
- ❸ USB 端子
➡ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)
- ❹ 通風孔
- ❺ AC 入力端子
- ❻ BS・CS デジタルアンテナ端子
- ❼ HDMI 端子
- ❽ miniB-CAS カード挿入口
miniB-CAS カードを入れます。

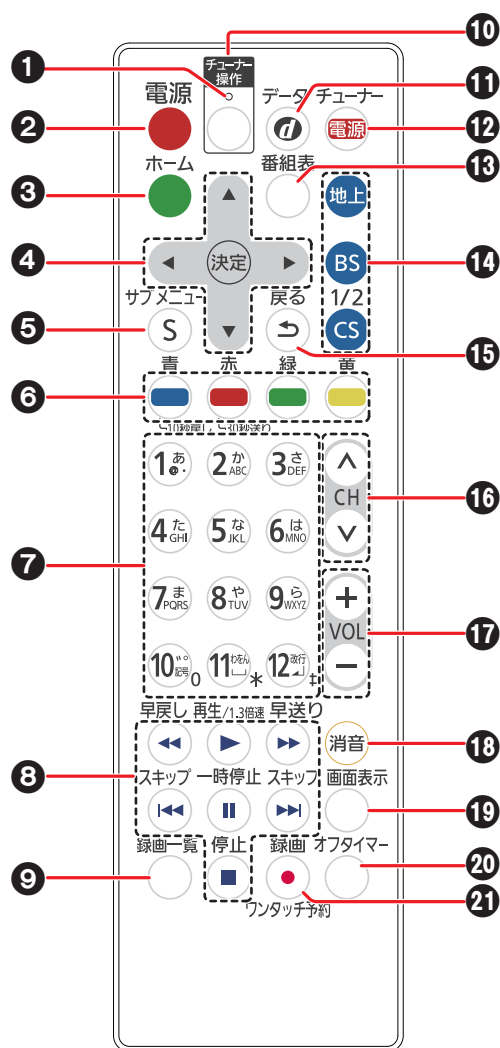
各部の働き

リモコン

本機のリモコンはモニターとチューナー部の両方を操作できます。
通常はモニターの操作を行うことができます。

他のテレビと接続した場合：

チューナー部を操作する場合は、 ボタンを押してチューナー操作ランプを点灯させて
チューナー操作モードにしてください。



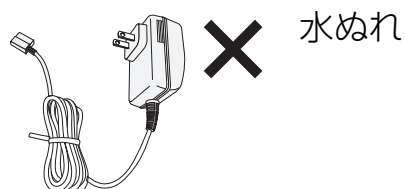
- ① チューナー操作ランプ
- ② モニターの電源
- ③ ホーム画面を表示する
- ④ 選択および決定する
- ⑤ サブメニューを表示する
(チューナー部のみ有効)
- ⑥ 画面上の指示に応じてさまざまな用途
に使用
- ⑦ チャンネルなどを番号で選ぶ／番号や
文字を入力する
- ⑧ 録画や再生時の基本操作
- ⑨ 録画一覧を表示する
- ⑩ チューナー操作モードにする
→ チューナー部の操作について
(P61)
- ⑪ データ放送の画面を表示する
(チューナー部のみ有効)
- ⑫ チューナー部の電源
- ⑬ 番組表を表示する
- ⑭ 放送を切り換える
- ⑮ 前の画面に戻る
- ⑯ チャンネルを順に選ぶ
- ⑰ 音量を調節する
(モニターのみ有効)
- ⑱ 一時的に音を消す
(モニターのみ有効)
- ⑲ 情報を表示する
- ⑳ オフタイマーを設定する
(モニターのみ有効)
- ㉑ 録画する／ワンタッチ予約する

防水について

防水について

モニターおよびリモコンは、JIS C 0920 (IEC 60529)「電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード)」の IPX6/IPX7 相当の防水仕様となっています。ご使用前に、以下の内容をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 付属の AC アダプターおよびチューナー部は、防水仕様ではありません。



IPX6/IPX7 について

- **IPX6（噴流に対する保護等級）について**

常温の水道水にて、機器から約 3 m 離れて、内径 12.5 mm のノズルであらゆる方向から約 100 L/分の水を 3 分以上注水したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

- **IPX7（浸水に対する保護等級）について**

常温の水道水にて、水深 1 m に機器を静かに沈め、30 分間放置して取り出したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

モニターの防水対象液体

対応	真水、水道水、温水
非対応※	石けん水、シャンプー、温泉水、プールの水、海水

※ 対応以外の液体につけないでください。

入浴剤の使用について

ご使用いただける入浴剤については、下記のホームページでご確認ください。（硫黄、塩分を含む入浴剤は使用できません）

<http://panasonic.jp/support/av/bath/>

- 入浴剤の原液や粉末が付着した場合や正常に動作しない場合は、水で洗い流したあと、乾いた柔らかい布でふいてください。

水場（浴室や台所など）での使用時のお願い

以下をお守りください。誤った使用は故障の原因になります。

- 端子ふたをしっかりと閉じる
- リモコンの電池ふたをしっかりと閉じる（CLOSEにする）
- AC アダプターを接続して使用しない
- ヘッドホンを接続して使用しない
- IH クッキングヒーターの上に置かない
- 故意に水の中や湯ぶねの中などに入れたり、水中で操作しない
誤って湯ぶねに落とした場合は、すぐに拾って柔らかい布でふいてください。
- 浴室など湿気の多い場所に放置しない
- サウナやミストサウナで使用しない
- 寒い屋外から急に浴室に入れて使用しない
モニターやリモコンが冷えた状態で、浴室など湿度の高い場所に移動させて使用したときは、つゆつきが起きてモニターやリモコン内部に水滴が付くことがあります。→ [つゆつきについて（P15）](#)
- スタンドを使用せずに壁に固定して取り付ける場合は、付属の吸盤ホルダーを装着して使用する → 「取扱説明書 基本ガイド」

モニターやリモコンを洗うときのお願い

- 洗剤は市販の食器用洗剤（中性）を薄めてご使用ください。原液では使わないでください。
- 洗ったあとは、洗い残しのないように水洗いしてください。
- 酸性・アルカリ性・塩素系洗剤は使わないでください。
- 種類の異なる洗剤を混ぜて使わないでください。
- 洗うときは、手洗い、もしくは柔らかい布のようなものをご使用ください。研磨剤入りやナイロンたわしはモニターの表面を傷つけますので、絶対に使わないでください。
- 食器洗い乾燥機での洗浄や乾燥はできません。
- ご使用いただける食器用洗剤については、下記のホームページでご確認ください。
<http://panasonic.jp/support/av/kitchen/>

防水性を保つために

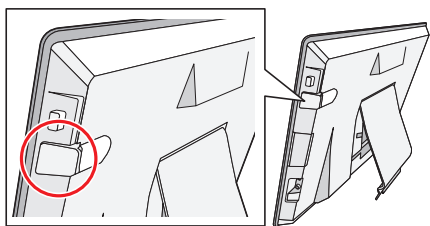
モニターやリモコンを落としたり、ぶつけたり、強い圧力をかけない

モニターやリモコンが変形や破損し、防水性が保てなくなります。

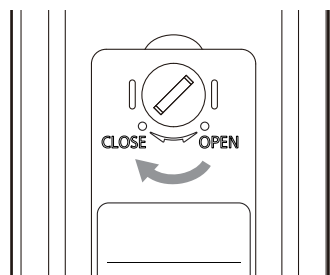
防水性を維持するため、2年に1度はモニターの内部にあるゴムパッキンやリモコンの電池ふたなどの防水に関する部品の交換（有料）をお勧めします。お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」へお問い合わせください。→ 「取扱説明書 基本ガイド」

端子ふた／リモコンの電池ふたの取り扱い

ふたが開いたまま使用すると内部に水が入り故障の原因になります。
ご使用前には、ふたを指で押してしっかり閉じてください。



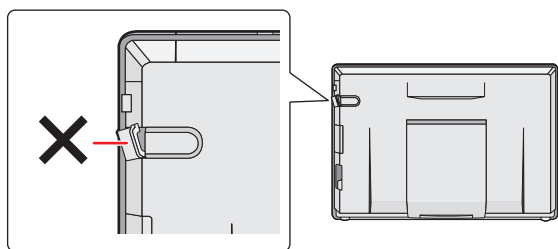
リモコン裏面



マイナスドライバー（市販品）などを使い [OPEN] の位置でふたを閉じたあと、[CLOSE] の位置に合わせてふたが開かないようにしてください。

ふたを閉じるときは、以下のことにお気をつけください。

- 手がぬれた状態やモニターやリモコンに水滴が付いたままでふたを開け閉めしないでください。
- ふたを閉じたあと、すき間や浮きがないか確認してください。
すき間がある例



水場での使用後

モニターやリモコンを乾いた柔らかい布でふき、室内に置いてください。

- ・入浴剤の使用後は、まず水で洗い流してください。
- ・AC アダプターは防水仕様ではありません。
- ・DC IN 端子 (P18) や AC アダプターの DC プラグに水分や汚れがある場合は、DC プラグを接続する前に綿棒や布などでふき取ってください。
- ・石けん水やシャンプーなどがかった場合は、常温の水道水を弱めの水量にして洗い流したあと、ふいてください。
- ・ドライヤーなどの熱風で乾かさないでください。
- ・寒冷地で、水滴が付いたまま放置しておくと凍結し、ふたが開かなくなるなどの原因になります。

万一、モニターやリモコン内部に水が入った場合は使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。お客様の誤った取り扱いによる故障の場合は保証対象外となります。

モニター画面の操作について

モニター画面上の基本操作について

画面に表示されている項目をリモコンの ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押して操作します。



例) ホーム画面の場合

1 操作したい項目をリモコンの ▲ ▼ ◀ ▶ で選ぶ



2 決定 を押す

お知らせ

- リモコンがチューナー操作モード ( が点灯) になっている場合は、モニターを操

作できません。  を押してチューナー操作モードを終了してください。

➡ [チューナー部の操作について \(P61\)](#)

ホーム画面について（モニター）

モニターでの操作

モニターでの操作はホーム画面から行うことができます。

ホーム画面は、リモコンの ^{ホーム} を押したときに表示されます。

1 ^{ホーム} を押す

2 操作したい項目をリモコンの     で選び、 を押す



3 画面に従って、操作する

お知らせ

- ・ リモコンで電源「入」時にホーム画面を表示させるかどうかの設定ができます。 → [起動画面設定（P56）](#)

ホーム画面について（モニター）

ステータスバーの表示について

モニターの状態は、画面上部のステータスバーに表示されるアイコンで確認することができます。



アイコン	状態
(例) 15:10	現在時刻
 (青)  (黄)	チューナー部から無線優先で画質を落とした映像を受信中 (「無線と映像品質の設定」(P50) が「自動」または「無線優先」時のみ) 画質優先時：表示なし 無線優先時：青から黄への2段階切り換え ・無線優先時の画質は青表示のほうがより高画質となります。
	チューナー部との接続確認中
	チューナー部と通信中（本数は受信レベルを表します） ・本数が多い場合でも、電波干渉などの影響で、映像や音声途切れたり停止することがあります。
	チューナー部と非接続状態
	電池の残量表示  ・左は満充電、右は点滅時のアイコンです。 ・点滅している場合、充電してください。
	ACアダプター接続中、エコ充電 (P52) 「切」
	ACアダプター接続中、エコ充電 (P52) 「入」
	モニターを消音中
	録画中（別売のUSB-HDD 接続時のみ）
	録画準備中または録画一時停止中（別売のUSB-HDD 接続時のみ）

テレビを見る

チャンネルを選んでテレビを見る

放送画面が表示されている場合は、手順 **3** から操作を行ってください。

1 ^{ホーム}
 を押す

2 「テレビを見る」を選び、 を押す



3 ^{1/2}
   を押す

- ^{1/2}
 を押すごとに、CS1 または CS2 に切り換わります。

4  ^あ ～  ^{改行} ¹² または  を押して、チャンネルを選ぶ

毎朝定番チャンネルについて

「毎朝定番チャンネル」(P51) を「入」にすると、朝（午前5時～10時）に初めて電源を入れたとき、視聴履歴を基に、よく見るチャンネルを自動で選択します。

お知らせ

- 実際の放送よりも数秒遅れてモニターに表示されます。
- モニターでは、データ放送を見ることはできません。
- 同じチャンネルを連続して8時間視聴すると、画面が一瞬途切れます。
- 無線状態によっては、視聴中に映像や音声途切れたり、停止する場合があります。
- NHKのBS設置の青ボタン操作メッセージが表示された場合、モニターでは操作することはできません。表示された連絡先にお電話ください。
- 録画中に放送やチャンネルを切り換えることはできません。

テレビを見る

視聴中に操作する

見ている番組の情報を表示する

画面表示



を押す



- もう一度押すと表示を消します。

チャンネル一覧から選ぶ

- ①  **を押す**
- ②   **で放送波を選ぶ**
- ③   **でチャンネルを選び、 を押す**

- サブチャンネルを表示したい場合は、 **を押したあと、「選局対象」を変更してください。**

消音する

 **を押す**

- 一時的に音を消します。
- もう一度押すと音が出ます。
- 字幕情報がある番組は字幕が表示されます。
(字幕を表示しない場合は、「[消音操作での字幕表示](#)」(P50) で変更できます)

音声・字幕・画質の設定をする

①  を押す

② 項目を選び、設定する

- ・「画質・音質の設定」の場合は、 を押してください。

音声・字幕の切換

視聴する音声や字幕表示の切り換えをします。

- ・ 音声
- ・ 二重 / ステレオ音声
- ・ 字幕
- ・ 文字スーパー

画質・音質の設定

- ・ 画質：画質を選びます。

スタンダード	標準の画質です
ダイナミック	明暗がはっきりします
リビング	明るいいリビングでの使用に適しています
ナイト	暗い場所での使用に適しています
ユーザー	「画質の詳細設定」で設定できます

- ・ 音質：視聴状況に合わせて音声を聞き取りやすくします。
(モニターのスピーカーからの出力時に有効です)

スタンダード	標準の音質です
ミュージック	低音域と高音域がはっきりします
快聴	加齢とともに聞き取りにくくなる高域部分の音声を補正します
お風呂	反響音を抑えます

- ・ アンテナレベル：アンテナレベルが確認できます。
- ・ 無線電波状態：受信レベルや映像転送レベルが確認できます。

放送中の番組を録画する

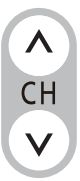
視聴中の番組を録画する

別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

視聴中の番組を別売の USB-HDD に録画します。

- お買い上げ時は、5 倍録モードで録画します。
録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」(P50) で設定してください。

- 1  を押す
- 2 「テレビを見る」を選び、 を押す
- 3  を押す
1/2
•  を押すごとに、CS1 または CS2 に切り換わります。
- 4  または  を押して、チャンネルを選ぶ
- 5  を押す
録画
ワンタッチ予約

放送中の番組を録画する

録画中に操作する

別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➡ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

録画を止める

- 1 停止  を押す
- 2 「はい」を選び、 を押す

追っかけ再生する

再生/1.3倍速

-  を押す
- ・ 録画中の番組を先頭から再生します。

お知らせ

- ・ 「追っかけ再生」時は、早見再生 (1.3 倍速) はできません。
- ・ 「追っかけ再生」時は、「無線と映像品質の設定」(P50)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。

予約録画する

予約録画する

別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

別売の USB-HDD に予約録画します。

- お買い上げ時は、5 倍録モードで録画します。
録画モードを変更したい場合は、「録画モード設定」(P50) で設定してください。

1  を押す

番組表

-  を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「予約する」を選び、 を押す

3   で予約したいチャンネルを選ぶ



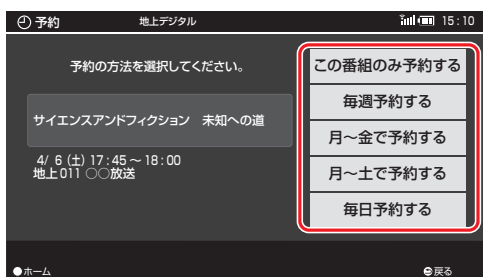
別の放送の番組表を見るには

1/2

   を押す

4   で予約したい番組を選び、 を押す

5 予約の方法を選び、 を押す



予約録画する

番組表の表示を切り換える

チャンネルの切り換え

  を押す

-    ^{1/2} を押すと放送波を切り換えます。
-  ^緑 を押すと、「[マニュアルチャンネル設定](#)」(P50) で設定されているチャンネルを表示するか、本機で見ることのできるチャンネルをすべて表示するかを設定することができます。

日付の切り換え

 ^青 (前日)  ^赤 (翌日) を押す
10秒戻し 30秒送り

時間の切り換え

 ^{スキップ} または  ^{スキップ} を押す

予約録画する

予約内容の確認・取り消し

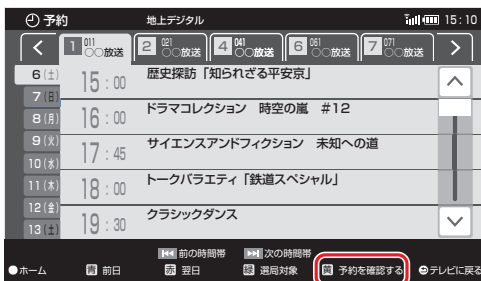
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

→ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

- 1  を押す
- 番組表
-  を押したときは、手順 3 に進んでください。

- 2 「予約する」を選び、 を押す

- 3  を押す



- 4 番組を選び、 を押す
- 「お知らせ」を選ぶと、予約に失敗した番組の履歴などを確認できます。番組の履歴を削除したい場合は、チューナー一部で操作してください。→ 予約内容の確認、取り消し、修正など (P105)
- 5 予約を取り消す場合は、「予約を取り消す」を選び、 を押す

お知らせ

→ 画面に表示されるマークについて (P209)

再生する

録画した番組を再生する

別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

別売の USB-HDD に録画した番組を再生します。

1 ホーム を押す

録画一覧

- を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「再生する」を選び、決定 を押す

3 再生したい番組を選び、決定 を押す



① ラベル

- ◀ ▶ でラベルを選ぶと、ラベル内容に合った番組を表示します。

まとめ : 毎日・毎週予約した番組などはまとめて表示

全番組 : 録画した番組をすべて表示

未視聴 : 録画してまだ見ていない番組を表示

ジャンル : 選択したジャンルに該当する番組のみを表示

- 一度再生した番組は、前回停止した位置から再生します。

お知らせ

- 再生した番組は、停止した位置を一時的に記憶しています。停止後に、テレビで再生した場合、その再生の停止位置に変更されます。
- 録画中の番組は、「無線と映像品質の設定」(P50)にかかわらず、「画質優先」で再生されます。
- 機器を設置する場所の無線状態によっては、視聴や再生中に映像や音声途切れたり、停止する場合があります。➔「取扱説明書 基本ガイド」

再生する

再生中に操作する

別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

再生操作について

早戻し / 早送り	早戻し  または 早送り  を押す 押すごとに速度が速くなります。(5 段階)
再生	再生/1.3倍速  を押す 再生します。
早見再生 (1.3 倍速)	再生/1.3倍速  を約 1 秒以上押す 通常よりも速い速度で再生します。 ・ もう一度押すと、通常再生に戻ります。
スキップ	スキップ  または スキップ  を押す 場面を飛び越します。
一時停止	一時停止  を押す 一時停止します。
10 秒戻し	青  10秒戻し

30 秒送り	 赤 を押す 約 30 秒先へ進みます。
--------	---

消音する

 を押す

一時的に音を消します。

- もう一度押すと音が出ます。
- 字幕情報がある番組は字幕が表示されます。
(字幕を表示しない場合は、「消音操作での字幕表示」(P50) で変更できます)

再生している番組の情報を表示する

画面表示

 を押す

- もう一度押すと表示を消します。

音声・字幕・画質の設定をする

① を押す

② 項目を選び、設定する

- ・「画質・音質の設定」の場合は、を押してください。

音声・字幕の切換

再生する音声や字幕表示の切り換えをします。

- ・ 音声
- ・ 二重 / ステレオ音声
- ・ 字幕

画質・音質の設定

- ・ 画質：画質を選びます。

スタンダード	標準の画質です
ダイナミック	明暗がはっきりします
リビング	明るいリビングでの使用に適しています
ナイト	暗い場所での使用に適しています
ユーザー	「画質の詳細設定」で設定できます

- ・ 音質：再生状況に合わせて音声を聞き取りやすくします。
(モニターのスピーカーからの出力時に有効です)

スタンダード	標準の音質です
ミュージック	低音域と高音域がはっきりします
快聴	加齢とともに聞き取りにくくなる高域部分の音声を補正します
お風呂	反響音を抑えます

- ・ 無線電波状態：受信レベルが確認できます。

お知らせ

- ・ チューナー部から無線優先で画質を落とした映像を受信中（表示時 → ステータスバーの表示について (P29)）は以下の制限があります。
 - ・ 早戻し・早送り操作はできません。
 - ・ 再生操作が遅くなる場合があります。
 - ・ 早見再生（1.3 倍速）時は、音声・字幕・画質の設定ができません。

消去する

番組を消去する

別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

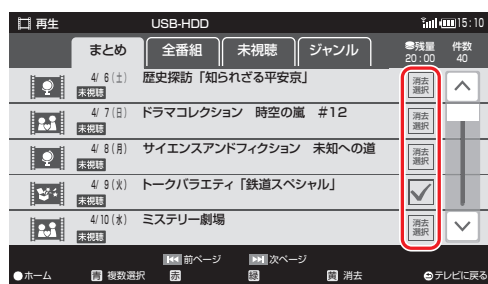
別売の USB-HDD から不要な番組を消去します。

1 ^{ホーム}  を押す

- 録画一覧
-  を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「再生する」を選び、 を押す

3 消去したい番組を選び、^黄 を押す



- 複数の番組を消去する場合、番組を選んで ^青 を押す操作を繰り返してください。
10秒戻し

(選んだ番組には ☒ が表示されます。もう一度 ^青 を押すと選択を取り消します。)
10秒戻し

4 「消去実行」を選び、 を押す

便利機能

自動でモニターの電源を入れる / 切る

自動でモニターの電源を入れる（オンタイマー）

オンタイマーを設定すると、設定した時刻に自動でモニターの電源が入り、お知らせ音が鳴ります。

（電源は設定した時刻の約 1 分前に入ります）

- 1 ホーム  を押す
- 2 「設定」を選び、 を押す
- 3 「タイマー／省エネ設定」を選び、 を押す
- 4 「オンタイマー」を選び、 を押す
- 5 「オンタイマー機能」を選び、「入」に設定する
- 6 「時刻」を選び、 を押して、オンタイマーを動作させる時刻を設定する
 -   で「時」、「分」を選ぶ
 -   で時刻を設定し、 を押す
 - ・   を押したままにすると、素早く切り換わります。
- 7 「曜日」を選び、オンタイマーを動作させる曜日を設定する
 - ・   を押したままにすると、素早く切り換わります。
- 8 「音量」を選び、お知らせ音の音量を設定する
 - ・ 「電源 OFF 時」にすると、前回電源を「切」にしたときの音量となります。
- 9 「設定完了」を選び、 を押す
 - ・ 設定した時刻になると、下記の画面が表示されお知らせ音が鳴ります。



お知らせ音を止めるには

 を押す

- お知らせ音は、約 1 分経過すると自動で止まります。

お知らせ

- 次回の開始時刻の直前 5 分以内に電源「切」にした場合、オンタイマーは働かない場合があります。
- モニターの [電源 off] を約 3 秒以上押したままにして、強制的に電源「切」にした場合、次回のオンタイマーは働きません。
- 設定時間に電源「入」の場合は、お知らせ音は鳴りません。
- オンタイマーが働いて自動で電源が入ったあと、30 分間何も操作しない場合は、自動で電源が切れます。

自動でモニターの電源を切る（オフタイマー）

オフタイマーを設定すると、設定した時間の経過後、自動で電源を切ることができます。

オフタイマー

 を押す



- 押すごとに、設定時間を変更します。
- 数字は電源が切れるまでの残り時間を表します。
- 設定を取り消すには「オフ」になるまで、^{オフタイマー} を数回押してください。

便利機能

時計を表示する

モニターの画面に時計を表示することができます。

- 1 ^{ホーム}  を押す
- 2 「設定」を選び、 を押す
- 3 「テレビ機能設定」を選び、 を押す
- 4 「時計表示設定」を選び、 を押す
- 5 「時計表示機能」を選び、「入」に設定する
- 6 「表示位置」を選び、時計の表示場所を設定する
- 7 「設定完了」を選び、 を押す

お部屋ジャンプリンク

お部屋ジャンプリンク機能について

お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されたコンテンツの再生などを、ネットワーク接続した機器から行う機能です。

- モニターでは、お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されている番組の再生が行えます。（番組によっては、再生できない場合があります）
- お部屋ジャンプリンク対応機器および再生できるコンテンツについては、当社ホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/r_jump/
- 他社製の機器では使用できない場合があります。
- お部屋ジャンプリンクは、モニターとお部屋ジャンプリンク対応機器のみでは利用できません。モニター、チューナー部、対応機器とがネットワークで通信できる状態になっている必要があります。

お部屋ジャンプリンク

お部屋ジャンプリンクを利用して他の機器の録画番組を再生する

- 最初にネットワークの接続と設定をしてください。➡「取扱説明書 基本ガイド」

1 ホームを押す

録画一覧

- を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「再生する」を選び、決定を押す

- 「家じゅう」一覧が表示された場合は、手順 4 に進んでください。

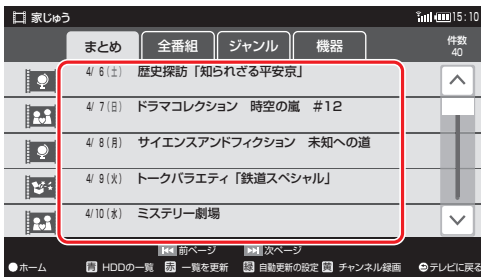
3 赤を押す

30秒送り

- 「お部屋ジャンプリンク」で接続された機器の録画番組をまとめて表示します。
- 「家じゅう」一覧が表示された場合は、赤を押す必要がありません。

赤
30秒送り

4 再生したい番組を選び、決定を押す



- でラベルを選ぶと、ラベル内容に合った番組を表示します。

まとめ : 毎日・毎週予約した番組などはまとめて表示

全番組 : 録画した番組をすべて表示

ジャンル : 選択したジャンルに該当する番組のみを表示

機器 : 接続された機器一覧を表示。機器を選ぶと機器ごとの録画一覧を表示

- チャンネル録画対応機器接続時に 黄を押すと、チャンネル録画した番組を表示させることができます。

黄

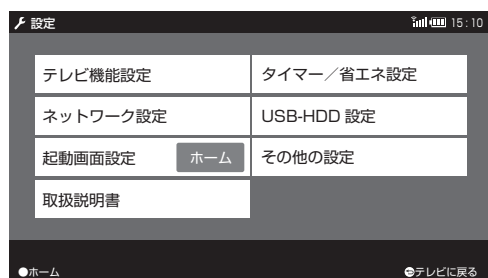
お知らせ

- 再生したい番組が表示されないときは、を押してください。
 - チューナー部の電源が「切」のときに、「家じゅう」録画一覧の番組を自動更新します。
を押すと、自動更新の間隔を選択できます。
 - 「家じゅう」録画一覧に表示できる機器は最大 10 台まで、番組数は 1 台当たり最大 4000 番組までです。
 - 音声は LPCM のときなど、正しく再生できない場合があります。
 - 接続する機器によっては、「まとめ」ラベル選択時のまとめ表示に対応していない場合があります。
 - 「チャンネル録画」で録画された番組は、「まとめ」「全番組」「ジャンル」には表示されません。
 - 接続する機器によっては、「チャンネル録画」で録画された番組を再生できない場合があります。
 - 標準画質（DVD 画質）で録画した番組や、本機がサポートしていない音声出力形式で録画された番組は「家じゅう」録画一覧には表示されません。
 - 接続機器（ディーガ）が「家じゅう」機器一覧（P53）に表示されていない場合、接続機器側で以下の設定を行ってください。
- ① 「お部屋ジャンプリンク機能」（または「ビエラリンク（LAN）設定」）を「入」にする
 - ・「ビエラリンク（LAN）設定」を「入」にした場合は、「ホームサーバー機能」も「入」にしてください。
 - ② モニターとチューナー部の MAC アドレスを登録し、本機からのアクセスを「許可」にする（アクセス許可が「自動」の場合、登録は不要です）
 - ・ MAC アドレス → [詳細情報表示（P53）](#)
- 「家じゅう」の番組再生中は、早見再生（1.3 倍速）はできません。

設定する

モニターの設定を変更する

- 1 ホーム を押す
- 2 「設定」を選び、決定 を押す
- 3 設定項目を選び 決定 を押し、設定内容を変更する



- ・ 設定メニューの詳細については、それぞれのメニューの項目をお読みください。

設定する

テレビ機能設定

録画モード設定

お買い上げ時の設定：【5 倍録】

モニターから録画するときの録画モードを設定します。「DR」「5 倍録」「10 倍録」「15 倍録」のみ選べます。

- ・高画質（DR）の場合、再生時の通信状況によって映像が途切れたり停止することがあります。
- ・録画モードと記録時間の目安（P214）
- ・「DR」以外での録画について → DR モード切り換えについて（P112）

無線と映像品質の設定

お買い上げ時の設定：【自動】

チューナー部から映像を送信するときに、画質を落とす調整をすることで、映像の途切れや停止を改善します。画質の調整が行われると、チャンネルの切り換えや再生開始までに時間がかかるようになります。

- ・「自動」に設定すると、通信状況が悪いときに、自動的に「無線優先」に切り換わります。（2 段階）（一度切り換わると、視聴や再生をやめるまで「無線優先」のままになります）
- ・現在の無線と映像品質の状態はステータスバーで確認できます。
→ ステータスバーの表示について（P29）

放送設定

選局対象

お買い上げ時の設定：【設定チャンネル】

番組表に表示するチャンネルを設定します。「設定チャンネル」は、「マニュアルチャンネル設定」で設定されているチャンネルのみを選局します。

かんたん設置設定

お住まい地域の設定や地上デジタル放送のチャンネル設定などを行います。設定するとテレビ放送を受信することができます。

- ・画面の指示に従って設定を行ってください。

マニュアルチャンネル設定

チャンネル設定の変更を行います。 → 受信チャンネルを設定する（P208）

消音操作での字幕表示

お買い上げ時の設定：【入】

「入」にすると、モニターの消音時に字幕を表示します。

毎朝定番チャンネル

お買い上げ時の設定：【入】

「入」にすると、視聴履歴を基に朝（午前5時～10時）に初めて起動するときのチャンネルを自動で選択します。

時計表示設定

時計表示機能

お買い上げ時の設定：【切】

「入」にすると、モニターの画面に時計を表示します。

表示位置

お買い上げ時の設定：【左下】

時計の表示位置を設定します。

設定する

タイマー／省エネ設定

オンタイマー

オンタイマー機能

お買い上げ時の設定：【切】
「入」にすると、設定した時刻に自動でモニターの電源が入り、お知らせ音が鳴ります。
(電源は設定した時刻の約 1 分前に入ります)

時刻

お買い上げ時の設定：【7:00】

オンタイマーを動作させる時刻を設定します。

曜日

お買い上げ時の設定：【毎日】

オンタイマーを動作させる曜日を設定します。

音量

お買い上げ時の設定：【電源 OFF 時】

お知らせ音の音量を設定します。

- ・「電源 OFF 時」にすると、前回電源を「切」にしたときの音量になります。

クイックスタート

お買い上げ時の設定：【切】

「入」にすると、電源「入」時の起動は速くなりますが、待機時消費電力は増えます。
(AC アダプター接続時のみ)

エコ充電

お買い上げ時の設定：【切】

「入」にすると、充電式電池の充電を約 80%に制御するため、充電式電池の寿命を延ばすことができます。

無操作電源 【切】

お買い上げ時の設定：【切】

「入」にすると、モニターを操作しない状態が約 3 時間続くと自動的に電源が切れます。

無信号電源 【切】

お買い上げ時の設定：【入】

「入」にすると、放送視聴ができないなどの無信号状態が 15 分 (バッテリー駆動時は 5 分) 継続したときに自動的に電源が切れます。

設定する

ネットワーク設定

接続方法の変更

ネットワークの接続方法を変更します。

ネットワーク／無線状態

電波状態（受信レベル）や使用中の周波数帯を表示します。

- ・「受信レベル」が 30 以上であることが、安定した受信状態の目安です。
30 より低い、または通信の途切れなどが発生する場合 → 「取扱説明書 基本ガイド」

詳細情報表示

ネットワークの詳細情報を表示します。

接続方法やネットワーク名（SSID）、MAC アドレスなどが表示されます。

原因と改善方法

無線接続が安定しない場合の原因や改善方法を確認できます。

宅外リモート接続設定

宅外リモート接続機能

お買い上げ時の設定：【切】

「入」にすると、外出先のパソコンやスマートフォンから本機を操作することができます。

機器パスワード初期化

機器パスワードはネットワークを経由して本機を操作するときに使用します。

機器パスワードを初期化するときに選びます。

「家じゅう」設定

「家じゅう」機器一覧

「家じゅう」録画一覧で番組情報を表示する機器を設定します。

録画番組の情報を削除

「家じゅう」に表示されている録画番組の情報、および「家じゅう」機器一覧の情報を削除します。

無線設定

無線チャンネル

他機器との電波干渉があるときに、無線チャンネルを変更してください。

倍速モード

お買い上げ時の設定：【通常モード（20MHz）】

通信速度を設定します。

- ・「倍速モード（40MHz）」で通信を行うと、2 チャンネル分の周波数帯域で高速で通信します。ただし、電波干渉が起こりやすくなるおそれがあります。そのため、通信速度が低下したり、通信が不安定になったりする場合があります。

設定する

USB-HDD 設定

USB-HDD の登録

別売の USB-HDD を登録します。

USB-HDD の取り外し

別売の USB-HDD をチューナー一部から取り外す前に行います。

お願い

この操作を行わずに USB-HDD を取り外した場合、記録内容を損失するおそれがあります。
取り外す前に必ず行ってください。

USB-HDD 管理

USB-HDD のフォーマット

別売の USB-HDD の初期化を行います。

USB-HDD 登録の取り消し

接続中の USB-HDD 登録の取り消し

チューナー一部に接続している USB-HDD の登録を取り消します。

すべての USB-HDD 登録の取り消し

登録されているすべての USB-HDD の登録を取り消します。

設定する

起動画面設定

お買い上げ時の設定：【ホーム】

電源起動後に表示する画面を設定します。

- モニターの電源ボタンで電源を入れた場合は、この設定にかかわらずホーム画面は表示しません。

設定する

その他の設定

システム情報表示

ソフトウェアバージョンなどの情報を確認できます。

ソフトウェア更新

ソフトウェア自動更新

お買い上げ時の設定：【入】

インターネットを利用して、モニターのソフトウェアが最新かどうかの確認を行います。

→ モニターのソフトウェア更新 (P191)

- 更新中は他の操作はできません。また、故障の原因となるので、以下の操作は行わないでください。
 - モニターの電源を切る
 - モニターの AC アダプターを外す
 - モニターのリセットボタンを押す
 - チューナー部の電源コードを外す

ソフトウェア更新の実行

モニターとチューナー部のソフトウェアが最新かどうか確認し、ソフトウェアを更新します。

チューナー部の診断

本機の故障と思われる症状が出たときに、機器の状態を診断することができます。

- 実行する場合は、**決定** を 3 秒以上押してください。
- すべての故障を診断できるわけではありません。あらかじめご了承ください。

→ モニターやチューナー部の故障と思われる症状が出たときは・・・(P223)

設定リセット

実行する場合は、**決定** を 3 秒以上押してください。

モニターの設定リセット

モニターの設定をお買い上げ時の状態に戻します。廃棄などでモニターを手放される場合以外は実行しないでください。

- 実行する場合は、チューナー部の「**個人情報リセット**」(P163) も合わせて実行してください。

モニターとチューナー部の設定リセット

モニターとチューナー部をお買い上げ時の設定に戻します。廃棄などでモニターとチューナー部を手放される場合以外は実行しないでください。

リモコン設定

リモコンモード

お買い上げ時の設定：【モード2】

モニターの近くに他の当社製テレビなどがあるとき、リモコンで操作すると本機以外の機器にも影響してしまうことがあります。このときは、リモコンモードを変更してください。

リモコンエラー表示

「リモコンモード」で設定したモード以外のリモコン信号を受信した場合、およびチューナー部用のリモコン信号を受信した場合にメッセージを表示するかどうかを設定します。

モード違いリモコン受信

お買い上げ時の設定：【入】

チューナー部リモコン受信

お買い上げ時の設定：【入】

設定する

取扱説明書

取扱説明書（本書）を表示します。
本書は以下の操作でご覧になることができます。

取扱説明書の基本操作について

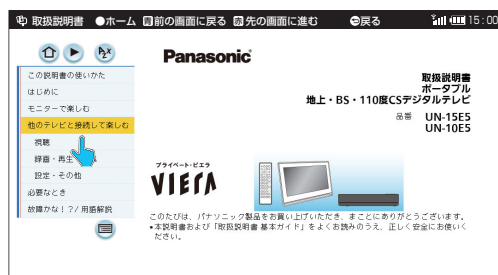
項目を選ぶ

- ① ▲ ▼ ◀ ▶ を押して、選みたい項目に矢印を移動する



- ・ 項目が選択されると、矢印の形状が変わります。

- ② 決定 を押す



表示ページを上下左右に移動する

- 矢印を画面の端に移動して ▲ ▼ ◀ ▶ を押す



操作する

リモコンのボタンを使ってページの移動をすることができます。

リモコンのボタン	操作
 または 	前の画面に戻る
	先の画面に進む

取扱説明書の画面を終了するには

ホーム



を押す

操作の前に

チューナー部の操作について

他のテレビと接続した場合：

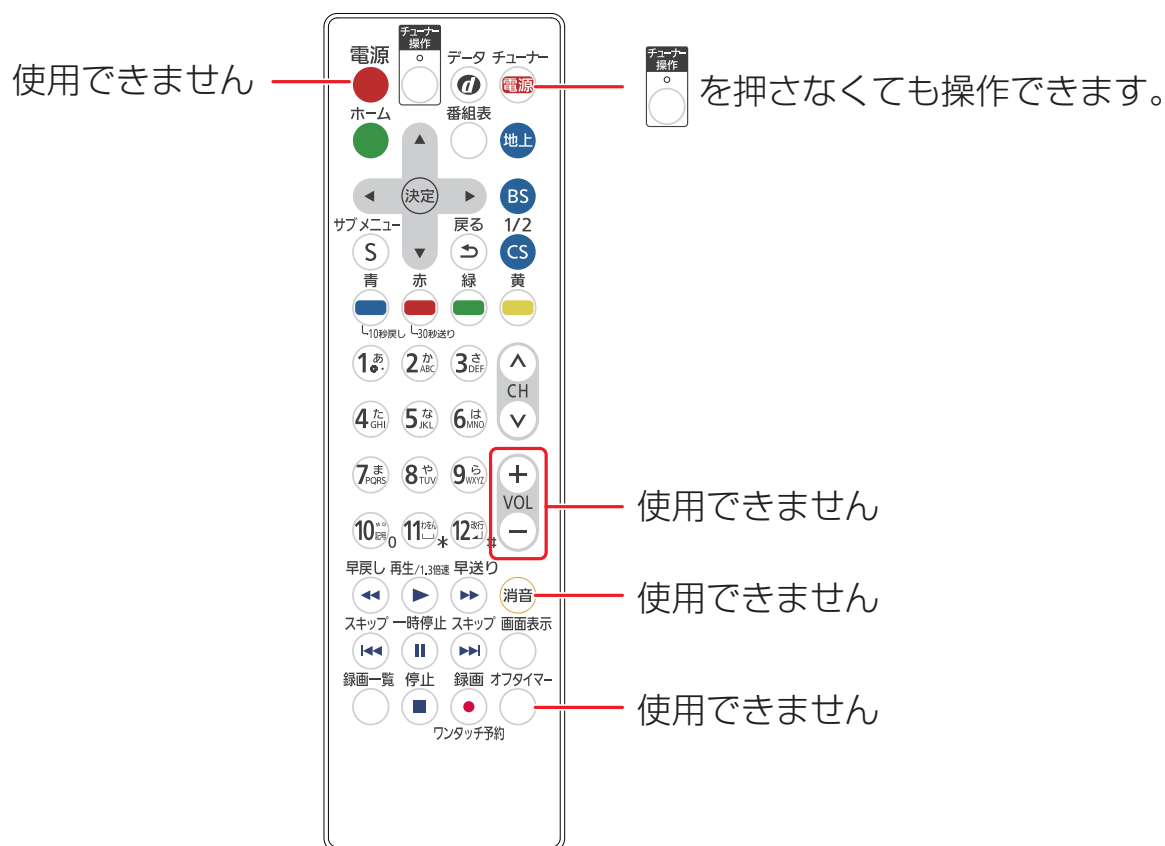
チューナー部は付属のリモコンをチューナー操作モードに変更して操作することができます。

チューナー操作モードにする

- 1 リモコンの  を押す

- ・チューナー操作ランプが点灯し、チューナー操作モードになります。

- 2 下記のボタンでチューナー部を操作する



- ・再度、 を押すか、約 30 秒間何も操作しなかった場合、 は消灯し、チューナー操作モードは終了します。

他のテレビ画面上の基本操作について

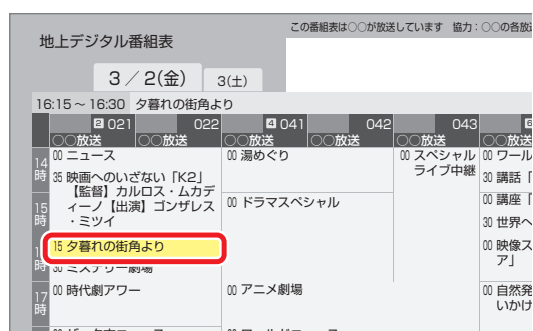
画面に表示されている項目をリモコンの ▲ ▼ ◀ ▶ で選び、決定 を押して操作します。



例) 番組を選ぶ場合

1 番組を選ぶ

(▲ ▼ ◀ ▶ で選びます)



- 黄色になっている項目が、現在選ばれている項目です。

2 決定 を押す

- 番組内容の画面が表示されます。

操作の前に

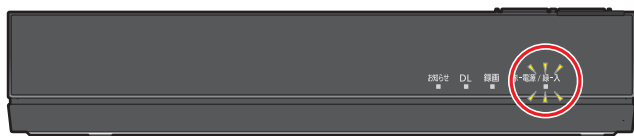
チューナー部の映像を他のテレビに映す

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- 1 他のテレビの電源を入れる
- 2 他のテレビのリモコンで、入力を HDMI に切り換える

- 3 本機のリモコンの ^{チューナー}
 を押す

- ・チューナー部の電源ランプが緑に点滅後、点灯します。



- ・テレビに映像が映っているか確認してください。

テレビに映像が表示されない場合

- ・テレビの入力を確認してください。
- ・接続を確認してください。

操作の前に

チューナー部の電源を切る

チューナー
本機のリモコンの  を押す

- ・チューナー部の電源ランプが赤に点滅後、点灯または消灯します。



操作の前に

節電待機で電源を切る

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。「節電待機」で電源を切ると、電源「切」時の消費電力を少なくすることができます。

チューナー部が「節電待機」で電源「切」時は、モニターの操作はできません。

- ・電源「切」時でも、チューナー部の動作状態（録画中や録画モード変換時など）によっては、モニターの操作ができることがあります。

1 テレビ視聴中に ^{サブメニュー} (S) を押す

- ・サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 ^{サブメニュー} (S) を押してください。

2 「節電待機」を選び、(決定) を押す

3 「はい」を選び、(決定) を押す

お知らせ

- ・「節電待機」で電源「切」時は、以下の制限があります。
 - ・起動が遅くなる
 - ・お部屋ジャンプリンクが使用できない
 - ・宅外リモート接続機能が使用できない

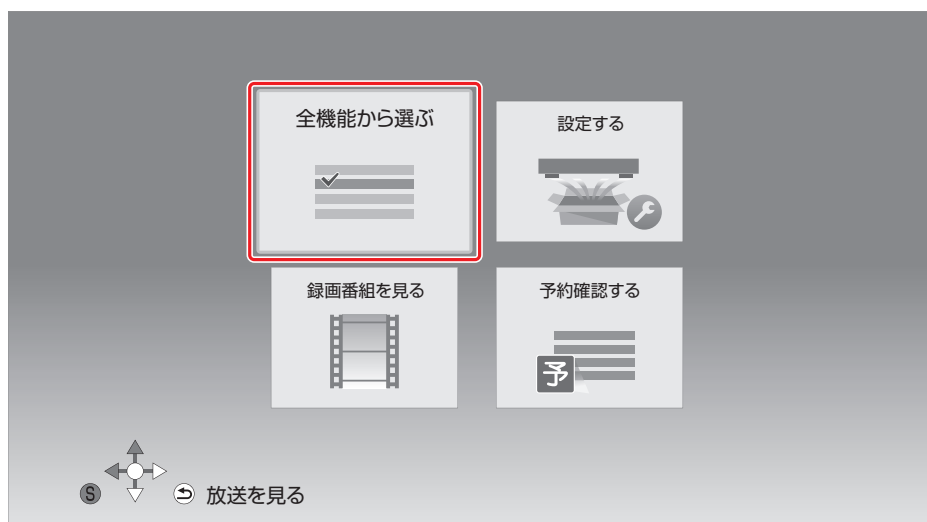
ホーム画面について（チューナー部）

ホーム画面からチューナー部の機能を使う

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

1 ^{ホーム}
● を押す

2 項目 を選び、^{決定} を押す



- ・「全機能から選ぶ」：すべての機能を一覧表示します。
- ・「設定する」：「初期設定」、「放送設定」、「ネットワーク通信設定」の設定ができます。
- ・「録画番組を見る」：別売の USB-HDD に録画した番組を表示します。
- ・「予約確認する」：予約した番組を表示します。

ホーム画面について（チューナー部）

全機能から選ぶ

分類	機能
見る	録画番組を見る → 録画した番組を再生する（P115）
番組を探す・予約する	予約する → 番組表（G ガイド）を使って予約録画する（P81）
	予約確認する → 予約内容の確認、取り消し、修正など（P105）
	カテゴリーまとめて検索 → カテゴリーから探す（P97）
	新番組おまかせ録画 → 新番組を自動で予約録画する（地上デジタル）（BS デジタル）（P99）
	放送局からのおすすめ（注目番組） → 注目番組一覧から予約録画する（P92）
	ジャンル検索 → ジャンル検索や人名、ワードで検索する（P101）
ネットワーク機能を使う	お好み番組表 お好みチャンネルで登録された放送局のみを番組表に表示します。 → お好みチャンネルから選局（P72）
	ディモラからのおすすめ ディモラのサービスに登録すると、おすすめ番組が配信されます。 → ディモラやミモラのサービスの登録について（P68）
設定する・その他の機能	設定する 以下の設定ができます。 ・ 初期設定 → 設定を変える（初期設定）（P173） ・ 放送設定 → 放送設定を変える（放送設定）（P159） ・ ネットワーク通信設定（P182）
	メール / 情報・診断コード ・ メール / 情報 → いろいろな情報を見る（メール / 情報）（P157） ・ 診断コード

ホーム画面について（チューナー部）

ディモーラやミモーラのサービスの登録について

本機では、ディモーラやミモーラのサービスに一定期間お試しで登録して利用することができます。（2015 年 3 月現在）

お試しの期間が終了後、引き続きすべての機能を利用したい場合は、パソコンなどからディモーラやミモーラに会員登録する必要があります。すでに CLUB Panasonic に会員登録している場合は、本機からディモーラやミモーラに会員登録することができます。本機でのお試しの登録や会員登録については、画面の指示に従って行ってください。

お試しの登録は「[機器登録解除](#)」(P182) で解除することができます。

ディモーラやミモーラのサービスについては、下記ホームページをご覧ください。

パナソニック株式会社

テレビ番組情報ウェブサービス

ディモーラ： <http://dimora.jp/>

ミモーラ： <http://me-mora.jp/>

テレビ放送を見る

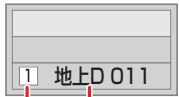
選局してテレビ放送を見る

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

1 ① 地上 BS CS^{1/2} を押す

- ・ CS^{1/2} を押すごとに、CS1 または CS2 に切り換わります。

2 ① あ ~ ⑫改訂[#] または CH[↑] CH[↓] を押して、チャンネルを選ぶ



- ① リモコンの数字ボタン
- ② 放送の種類とチャンネル

① ②

音声の切り換え

① テレビ視聴中に、サブメニュー S を押す

- ・ サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 サブメニュー S を押してください。

② 「デジタル放送メニュー」を選び、決定 を押す

③ 「信号切換」を選び、決定 を押す

→ 信号切換 (P75)

お知らせ

- ・ ワンセグ放送を視聴することはできません。
- ・ 録画中やモニター視聴中に放送やチャンネルを切り換えることはできません。

テレビ放送を見る

データ放送を見る

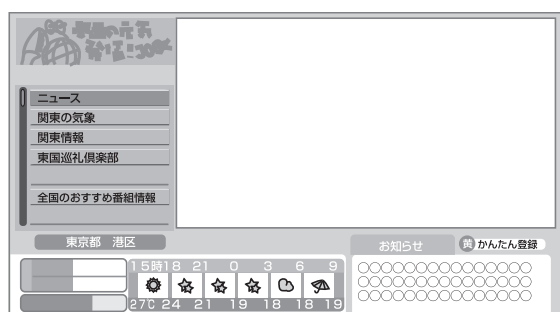
リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。データ放送のある番組では、テレビ画面の指示に従ってさまざまな情報やサービスを利用できます。

- データ放送は録画できません。
録画が始まるとデータ画面が消えます。

1 データ放送のある番組を選局し、^{データ}を押す

2 見たい項目を選び、を押す

例



- 画面の指示に従って、青、赤、緑、黄や数字ボタンで操作してください。

データ画面を消すには

^{データ}を押す

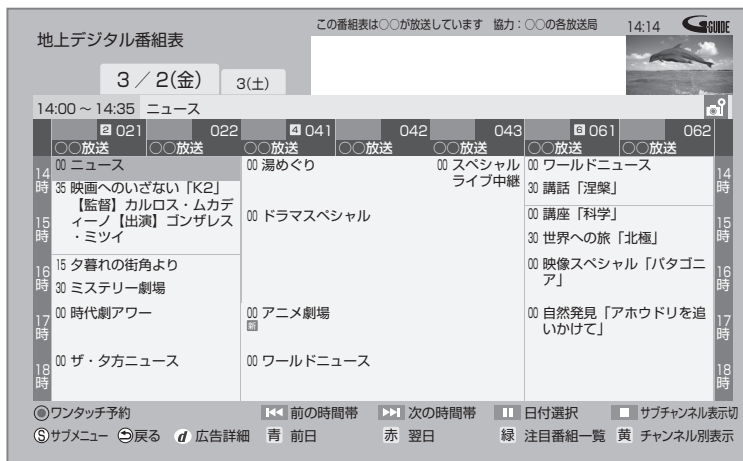
テレビ放送を見る

その他の選局方法

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

番組表から選局

- 番組表
- ① を押す
 - ② 放送中の番組を選び、 を押す



別の放送の番組表を見るには

- 1/2
- を押す
- ③ 「今すぐ見る」を選び、 を押す

3桁チャンネル番号を入力して選局

- ① テレビ視聴中に、^{サブメニュー} を押す
 - ・サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度^{サブメニュー} を押してください。
- ② 「3桁入力」を選び、 を押す
- ③ ～ を押して、チャンネルを入力する
例) 101の場合・・・ → →
 - ・画面が表示されている間に入力してください。

枝番号の異なる放送を選局するには

➔ 枝番選局 (P76)

お好みチャンネルから選局

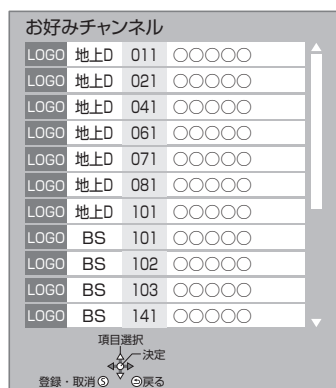
お好みチャンネルは、テレビ画面に放送局のリストを表示し、そのリストの中から選局できる機能です。放送に関係なく1つのリストに表示することができます。登録したチャンネルは、お好み番組表としても表示できます。

① テレビ視聴中に、^{サブメニュー} **(S)** を押す

・サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 ^{サブメニュー} **(S)** を押してください。

② 「お好みチャンネル」を選び、**(決定)** を押す

③ 放送局を選び、**(決定)** を押す



チャンネルの登録

① 登録したい放送局を視聴中に、^{サブメニュー} **(S)** を押す

・サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 ^{サブメニュー} **(S)** を押してください。

② 「お好みチャンネル」を選び、**(決定)** を押す

③ ^{サブメニュー} **(S)** を押す

④ 「登録」を選び、**(決定)** を押す

⑤ 「はい」を選び、**(決定)** を押す

・リストの一番下に登録されます。(最大48チャンネル)

チャンネルの取り消し

① ^{サブメニュー} を押す

・ サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 ^{サブメニュー} を押してください。

② 「お好みチャンネル」を選び、 を押す

③ 取り消す放送局を選び、^{サブメニュー} を押す

④ 「取消」を選び、 を押す

⑤ 「はい」を選び、 を押す

お知らせ

- ・ お好みチャンネルで表示される順番を変更したい場合は、チャンネルをすべて取り消し、再度希望の順番で登録してください。
- ・ かんたん設置設定や地上デジタルのチャンネル設定を行うと、地上デジタルの登録した内容は取り消されます。

テレビ放送を見る

番組視聴中の便利な機能

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

上下左右の黒帯を消して拡大

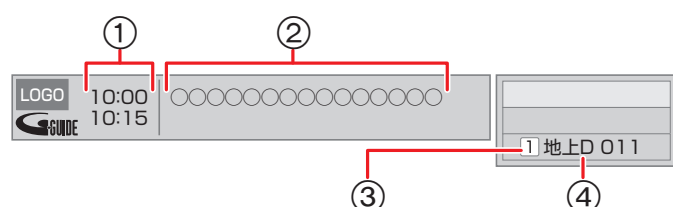
上下左右に黒帯が入っている場合に、画面モード切換（P125）で上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

見ている番組の情報を表示

画面表示

○ を押す

例



- ① 放送開始時刻と終了時刻
- ② 受信中の番組名
- ③ リモコンの数字ボタン
- ④ 放送の種類とチャンネル

表示を消すには

画面表示

○ を数回押す

音声を切り換える

① テレビ視聴中に、サブメニュー ○ S を押す

・ サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 サブメニュー ○ S を押してください。

② 「デジタル放送メニュー」を選び、決定 を押す

③ 「信号切換」を選び、決定 を押す

→ 信号切換（P75）

お知らせ

・ 録画中に切り換えても、記録される音声に影響はありません。

テレビ放送を見る

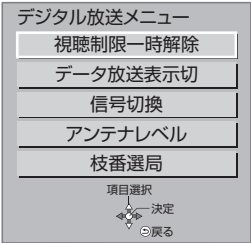
テレビ視聴中に放送内容などを設定する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

1 テレビ視聴中に ^{サブメニュー} **(S)** を押す

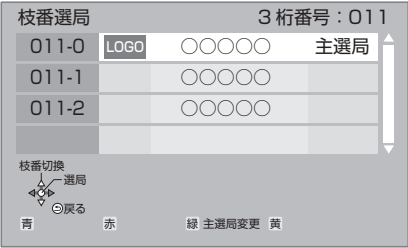
- ・サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 ^{サブメニュー} **(S)** を押してください。

2 「デジタル放送メニュー」を選び、**(決定)** を押す



3 設定項目を選び、**(決定)** を押す

設定項目	内容
視聴制限一時解除	暗証番号を入力して視聴制限を一時解除します。 ➡ 制限項目設定 (P162)
データ放送表示切	データ放送の表示を終了します。
信号切換	映像や音声などの信号を複数放送している場合は、以下の操作で切り換えることができます。 設定する項目を選び、設定する お知らせ ・記録できる音声、映像、字幕情報は、録画モードによって異なります。 詳しくは ➡ 録画モードについて (P112)
アンテナレベル	アンテナレベルが確認できます。

設定項目	内容
枝番選局 (地上デジタル)	枝番号とは、同じチャンネル番号に割り当てられる放送が複数受信できた場合に、追加される番号のことです。(例:「011-0」、「011-1」) 3桁チャンネル番号を入力して選局すると主選局の放送局が選局されます。 以下の操作で、違う枝番号の放送局を選局することができます。 放送局を選び、決定を押す  主選局を変更するには 主選局にしたい放送局を選び、緑を押す
お知らせ 視聴中の番組により表示される項目が変わります。	

放送中の番組を録画する

放送中の番組を録画する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

→ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

USB-HDD この操作では別売の USB-HDD にのみ録画できます。

- 1 地上 ^{1/2} BS ^{1/2} CS を押す

 - ^{1/2} CS を押すごとに、CS1 または CS2 に切り換わります。
- 2 ①あ ~ ⑫改行_# または  を押して、チャンネルを選ぶ
- 3 サブメニュー  を押して、「録画モード」を選び、 を押す

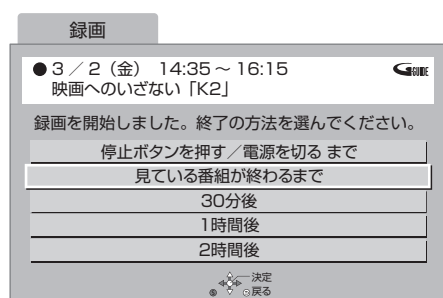
 - サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 ^{サブメニュー}  を押してください。
- 4  で、録画モードを選び、 を押す

 - ハイビジョン画質を選択時に ^{サブメニュー}  を押すと、録画モードの倍率を変更できます。

→ 録画モードと記録時間の倍率について (P113)
- 5 ^{録画}  を押す

ワンタッチ予約

 - 録画ランプが点灯します。
- 6 録画の終了方法を選び、 を押す



お知らせ

- [録画モードと記録時間の目安 \(P214\)](#)
- [録画モードと記録時間の倍率について \(P113\)](#)
- 予約録画が始まると、予約録画が優先され録画は終了します。
- 長時間連続して録画すると、8 時間ごとの番組に分割されます。
- デジタル放送の番組でも、従来のアナログ放送と同様の画質の番組があります。この番組は、ハイビジョン画質の録画モードを選んで録画しても、アナログ放送と同様の画質のままです。
- 録画中の番組の録画モードを変えることはできません。

放送中の番組を録画する

録画中のいろいろな操作

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

→ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

録画を止める

- 1 停止  を押す
- 2 「はい」を選び、決定  を押す

一時停止する

一時停止  を押す

- もう一度押す、または  を押すと録画を再開します。(番組は分割されません)
- 一時停止すると、その部分が再生時に一瞬静止画になる場合があります。

放送中の番組を録画する

録画しながら再生する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

追っかけ再生

録画中の番組を再生します。

同時録画再生

録画中に録画済みの番組を再生します。

1 ホーム
 を押す

- 録画一覧
 を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「録画番組を見る」を選び、 を押す

3 番組を選び、 を押す

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について（P192）

USB-HDD この操作では別売の USB-HDD にのみ録画できます。

1 番組表  を押す

2 番組を選ぶ

別の放送の番組表を見るには

1/2
地上 BS CS を押す

3  を押す

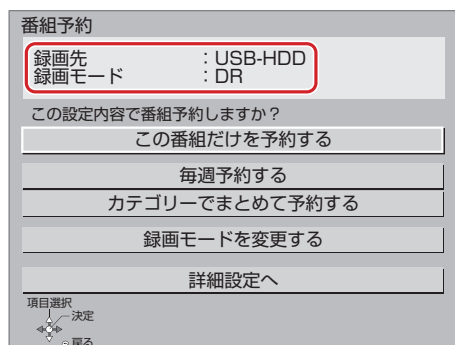
-  の代わりに  を押すと、現在の録画モードで簡単に予約を完了できます。
ワンタッチ予約

（ が表示されます）

手順 4 ～ 5 の操作は不要です。

4 「番組予約へ」を選び、 を押す

5 項目を選び、 を押す



番組予約

録画先	: USB-HDD
録画モード	: DR

この設定内容で番組予約しますか？

- この番組だけを予約する
- 毎週予約する
- カテゴリでまとめて予約する
- 録画モードを変更する
- 詳細設定へ

項目選択 決定 戻る

- 予約内容を確認してください。

この番組だけを予約する

この番組のみ予約を登録

毎週予約する

毎週同じ曜日に予約を登録 → [録画の毎日・毎週予約 \(P108\)](#)

カテゴリーでまとめて予約する

お好みの番組を自動で登録 → [関連する番組を自動で予約録画する \(カテゴリーまとめて予約\) \(P96\)](#)

録画モードを変更する

録画モードを変更 (変更後、「この番組だけを予約する」または「毎週予約する」を選んで予約を登録してください)

詳細設定へ

予約する曜日の設定などの予約内容を変更 → [詳細設定をする \(P89\)](#)

お知らせ

- 番組表はお買い上げ後すぐには表示されません。放送局から番組表のデータを受信する必要があります。
- 電源の入 / 切にかかわらず、予約の開始時刻になると予約録画を開始します。
- 本機では 128 番組まで予約できます。(毎日・毎週予約は、1 番組として数えます)
- 本機で録画した USB-HDD の番組は、他の機器に接続しても再生することはできません。

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

番組表の見方

番組表は、放送局から送られるテレビ番組情報を、新聞の番組欄のようにテレビ画面に表示するシステムです。電源「切」時に番組表のデータ受信を行います。

例）全チャンネル表示



① 放送の種類

② 放送局からのお知らせ

③ パネル広告

データ

④ を押すと詳細表示します。

④ 選択中の番組紹介

⑤ 選択中の番組

⑥ リモコンのボタンの働き

⑦ 番組のジャンル

放送局から送られてくる情報によって番組のジャンルをマークで表示します。

⑧ 放送局の3桁チャンネル番号

⑨ リモコンのチャンネルボタン番号

⑩ 短い番組表示

短い番組は青の線で表示されます。選ぶと、番組情報が表示されます。



⑪ 録画予約している番組

⑫ カテゴリーまとめて予約で録画予約している番組

→ 関連する番組を自動で予約録画する（カテゴリーまとめて予約）（P96）

⑬ 新番組おまかせ録画で予約された新番組

→ 新番組を自動で予約録画する（地上デジタル）（BS デジタル）（P99）

お知らせ

- チューナー部を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに 1 日程度かかる場合があります。
- 番組表の受信時刻は、放送ごとに異なるため、一度にすべての放送の番組表が表示されないこともあります。
- **番組の色分け表示について**
番組データのジャンル情報に従って代表的な 5 つのジャンル（映画、スポーツ、音楽、ドラマ、アニメ / 特撮）を色分け表示しています。
- **パネル広告について**
インターネットに接続し、「[通信による G ガイド受信](#)」(P160) を「入」にすると、インターネット専用のパネル広告を表示することができます。

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

番組表の表示設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

放送の切り換え

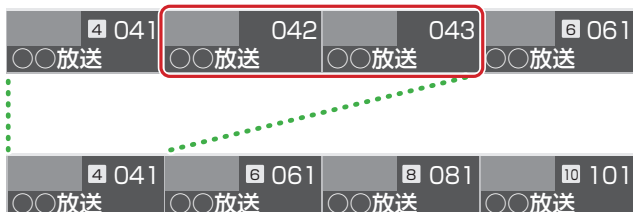
地上 ^{1/2} BS CS を押す

サブチャンネルの表示切り換え

番組表のサブチャンネルを表示するかどうかを切り換えることができます。

停止
■ を押す

例) 042、043 がサブチャンネルの場合



お知らせ

- 表示切り換えを行うと、放送局によっては、チャンネル自体が表示されなくなる場合があります。

日付の切り換え（全チャンネル表示時のみ）

青 (前日) 赤 (翌日) を押す
10秒戻し 30秒送り

以下の操作でも切り換えることができます。

一時停止
① || を押す

② 日付を選び、決定 を押す



① 選択した日付のおすすめ番組を表示（1ヵ月の番組表取得時のみ）

お知らせ

- ・放送局からの番組情報を基に、通常は8日分の番組表を表示することができます。
- ・さらに、チューナー部をインターネットに接続し、「[通信によるGガイド受信](#)」(P160)を「入」にすると、1ヵ月の番組情報を取得することができます。(2015年3月現在、インターネットから1ヵ月の番組情報を取得できる放送局はWOWOW、スター・チャンネルのみです)

チャンネル別に表示

選んだチャンネルの番組表を日付別に一覧表示します。

① 表示したいチャンネルの番組を選ぶ

②  を押す

全チャンネル表示に切り換えるには

 を押す

別のチャンネルを表示するには

チャンネル別表示中に、  を押す
10秒戻し 30秒送り

以下の操作でも切り換えることができます。

一時停止
①  を押す

② チャンネルを選び、 を押す

お知らせ

- ・1ヵ月の番組表を取得している場合、9日目以降の番組情報を取得するのには時間がかかります。

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

番組表の表示設定（その他の表示設定）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

1 番組表表示中に ^{サブメニュー}  を押す

2 項目を選び、設定する

設定項目	内容
番組表の検索	フリーワードやジャンルなどから、番組を検索します。 → 番組を検索して予約録画する（フリーワード検索）（P102） → ジャンル検索や人名、ワードで検索する（P101）
放送切換	別の放送の番組表を表示します。 ・ お好み番組表は、「お好みチャンネル」で登録されている放送局が表示されます。→ お好みチャンネルから選局（P72）
表示チャンネル数 ・ 全チャンネル表示時のみ	1 画面に表示するチャンネル数を変更します。
表示日数切換 ・ チャンネル別表示時のみ	1 画面に表示する日数を変更します。
表示対象 ・ 全チャンネル表示時のみ	番組表で表示させる内容を変更します。 ・ 「設定チャンネル」は、チャンネル設定されている Po1 ～ 36 までのチャンネルを表示します。 ・ 番組表の表示をやめると、設定は「すべて」に戻ります。
ジャンル別表示 ・ 全チャンネル表示時のみ	ドラマや映画、スポーツなどの見たいジャンルの番組だけを番組表上で明るく表示します。 ① メインジャンルを選び、 を押す ② サブジャンルを選び、 を押す ジャンル別の表示をやめるには ^{サブメニュー} ①  を押す ② 「全ジャンル表示」を選び、 を押す ・ 別の放送の番組表を表示した場合やサブメニュー操作を行った場合もジャンル表示をやめます。

設定項目	内容
視聴制限一時解除	暗証番号を入力して視聴制限を一時解除します。 ➡ 制限項目設定 (P162)
番組データ取得	選択した局の番組情報を受信します。

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

詳細設定をする

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について（P192）

「番組表（G ガイド）を使って予約録画する」（P81）の手順 **5** などで「詳細設定へ」を選んだあとに操作します。

1 項目を選び、設定する

- ・「録画モード」「毎週予約設定」「信号設定」「時間指定予約へ」の場合は、 を押してください。

項目	内容
録画モード	録画モードを設定します。➔ 録画モードについて（P112）
毎週予約設定	「毎週予約」を設定する ➔ 録画の毎日・毎週予約（P108） ・曜日ごとに「する」「しない」の設定をすることもできます。
イベントリレー	「する」を選ぶと、野球延長などで延長部分が他のチャンネルで放送される場合、引き続き番組を録画します。（別番組として録画） お知らせ ・毎日・毎週予約を設定している場合は働きません。 ・他の予約と重複した場合、一方の番組が録画されないときがあります。
信号設定	複数の音声や映像の信号があるときに設定します。 ① 項目を選び、設定する ②  を押す お知らせ ・記録できる音声、映像、字幕情報は、録画モードによって異なります。詳しくは ➔ 録画モードについて（P112） ・選べる項目は、予約時点の番組情報に基づいています。実際に放送された番組が設定した項目を含んでいない場合、設定した内容では録画されません。
時間指定予約へ	録画時間や番組名などの変更をしたい場合に行います。 ➔ 日時を指定して予約録画する（時間指定予約）（P94）

2 設定が終了したら、「予約を登録する」または「修正を反映する」を選び、 を押す

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

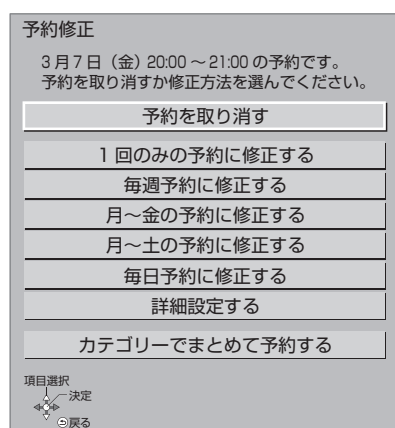
番組表での予約の取り消し / 修正

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について（P192）

1 **予** が表示されている番組を選び、 を押す

2 項目を選び、 を押す



「詳細設定する」を選んだ場合

- ・「番組予約」のとき ➔ 詳細設定をする（P89）
- ・「時間指定予約」のとき ➔ 日時を指定して予約録画する（時間指定予約）（P94）

「カテゴリーでまとめて予約する」を選んだ場合

➔ 関連する番組を自動で予約録画する（カテゴリーまとめて予約）（P96）

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

録画中の予約録画を止める

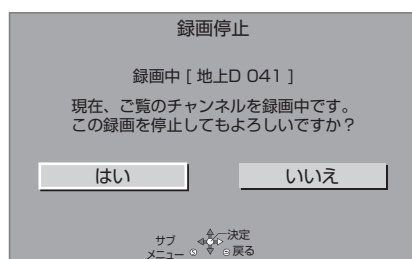
リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について（P192）

1 停止
■ を押す

2 「はい」を選び、決定 を押す

例)



- ・ 上記画面が表示されない場合は、チューナー一部の映像をテレビに映してください。
➔ チューナー一部の映像を他のテレビに映す（P63）

番組表（G ガイド）を使って予約録画する

注目番組一覧から予約録画する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➡ 別売のUSBハードディスク（USB-HDD）について（P192）

放送局がお勧めする番組を一覧表示できます。

1 番組表表示中に  を押す

2 放送を選び、 を押す

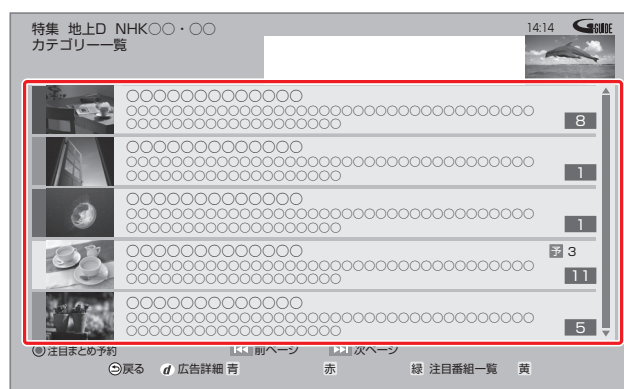
- ・地上D、BS、CSの全チャンネルを選んだ場合、手順4へ進んでください。
- ・インターネットに接続し、「通信によるGガイド受信」（P160）を「入」に設定すると、放送局の注目番組一覧を表示します。



（2015年3月現在、インターネットから注目番組の情報を取得できる放送局はNHK、WOWOW、スター・チャンネルのみです）

3 （インターネットから注目番組の情報を取得できる放送局を選んだときのみ）

カテゴリーを選び、 を押す



カテゴリー内の注目番組をまとめて予約するには

録画

 を押す

ワンタッチ予約

- ・ **予** が表示され、予約は完了します。
- ・ 録画された番組は、 番組になります。

放送を変更するには

を押す（手順 **2** へ）

4 番組を選び、を押す

前後のページを見るには

スキップ スキップ
 を押す

他のカテゴリーを表示するには

 を押す（を押して、カテゴリーを選択することもできます）
青 10秒戻し 赤 30秒送り

放送を変更するには

を押す（手順 **2** へ）

5 「番組予約へ」を選び、を押す

番組予約 → 「番組表（G ガイド）を使って予約録画する」（P81）の手順 **5**

時間指定予約 → 「日時を指定して予約録画する（時間指定予約）」（P94）の手順 **4**

日時を指定して予約録画する（時間指定予約）

日時を指定して予約録画する（時間指定予約）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について（P192）

USB-HDD この操作では別売の USB-HDD にのみ録画できます。

1  を押す

2 「予約確認する」を選び、 を押す

3  を押す
ワンタッチ予約

4 項目を選び、予約内容を設定する

項目	内容
録画日	日付を指定します。
毎週予約設定（P89）	毎日・毎週予約を設定します。
放送種別 / チャンネル	録画する放送とチャンネルを設定します。
開始時刻 / 終了時刻	録画の開始時刻や終了時刻を設定します。 ・  または  を押したままにすると 15 分単位で変更できます。
録画モード	録画モードを設定します。 ➔ 録画モードについて（P112）
番組名入力	・ 文字入力について ➔ 文字パネル方式で文字入力する（P151） ・ 入力しなくても、番組表にある番組は、録画後に自動的に番組名が付きます。

5 「予約を登録する」または「修正を反映する」を選び、 を押す

- ・ 画面右に  が表示されたときは、 を押して予約内容を確認してください。

お知らせ

• 暗証番号に関する表示が出たとき

デジタル放送には、視聴制限のある番組があり、視聴・録画には暗証番号の入力が必要

です。(→ [制限項目設定 \(P162\)](#)) 視聴制限のない番組の場合は、^{戻る}を押すと予約
できます。

• 日時が間違っている場合は、[日時設定 \(P174\)](#)を行ってください。

• [番組追従機能 \(P109\)](#)は働きません。

自動予約機能を使う

関連する番組を自動で予約録画する（カテゴリーまとめて予約）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の **USB-HDD 接続時のみご利用できます。**

➡ 別売の **USB ハードディスク（USB-HDD）** について（P192）

お好みの番組に関連するカテゴリーの番組を毎日検索して自動で予約録画します。

- ・登録できる項目数は 32 個までです。
- ・自動で予約される番組数は 128 番組までです。
- ・ **USB-HDD** に予約します。

選択した番組から探す

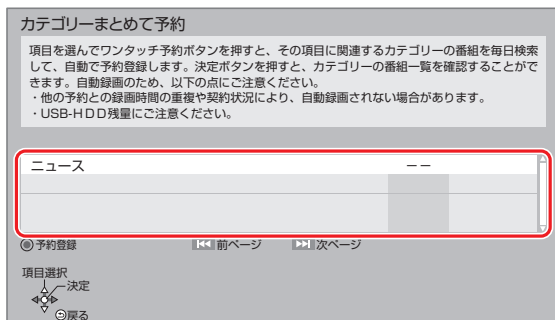
選択している番組に関連した項目から番組を自動で予約録画します。

1 番組予約画面表示中に、「カテゴリーでまとめて予約する」を選び、**決定** を押す

- ・番組予約画面 ➡ 「番組表（G ガイド）を使って予約録画する」（P81）手順 **5**
- ・選択している番組に関連するカテゴリーの番組の情報がない場合、選択できません。

2 表示されている項目を選び、**決定** を押す

- ・選択している番組に関連した項目が表示されます。



3 「予約する」を選び、**決定** を押す

カテゴリーから探す

ドラマ、スポーツ、アニメなどの項目を選び、その項目に関連したカテゴリーの番組を自動で予約録画します。

- 1 ^{ホーム}を押す
- 2 「全機能から選ぶ」を選び、を押す
- 3 「番組を探す・予約する」を選び、を押す
- 4 「カテゴリーまとめて検索」を選び、を押す
- 5 「検索する」を選び、を押す
- 6 検索対象から項目を選び、を押す
- 7 項目を選び、を押す

カテゴリーの番組一覧を表示する場合

手順 7 で を押す

カテゴリーまとめて予約の確認、修正、登録の取り消し

- 1  を押す
- 2 「全機能から選ぶ」を選び、 を押す
- 3 「番組を探す・予約する」を選び、 を押す
- 4 「カテゴリーまとめて検索」を選び、 を押す
- 5 「登録した予約を確認する」を選び、 を押す

予約済み番組を確認する

- 6 確認したい項目を選び、 を押す

- ・ 予約番組を修正したい場合：

- ① 修正したい番組を選び、 を押す
ワンタッチ予約

- ② 項目を選び、 を押す → [詳細設定をする \(P89\)](#)

(予約番組を修正すると、カテゴリーまとめて予約の番組ではなくなります)

登録済みの項目を取り消す

- 6 登録した項目を選び、 を押す
ワンタッチ予約

- 7 「はい」を選び、 を押す

- ・ すでに予約済みの予約は取り消されません。予約一覧で取り消してください。
→ [予約の取り消し \(P105\)](#)

お知らせ

- ・ 通常の番組や新番組と予約が重なった場合、カテゴリーまとめて予約は行われません。
- ・ カテゴリーまとめて予約同士が重なった場合、以下の優先順位で予約します。
 - ① 開始時刻の早い番組を優先
 - ② 開始時刻が同じときは、地上デジタルと BS デジタルでは、地上デジタル放送の番組を優先
 - ③ 放送波が同じときは、チャンネル番号の小さい番組を優先
- ・ 契約が必要なチャンネルの新番組は、契約していない場合、自動登録されません。

自動予約機能を使う

新番組を自動で予約録画する（地上デジタル）（BS デジタル）

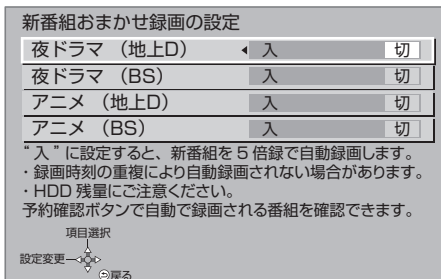
リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の **USB-HDD** 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の **USB ハードディスク (USB-HDD)** について (P192)

番組名に、**新**、<新>、<新番組>、<新シリーズ>が含まれるドラマまたはアニメを最大16番組まで自動で予約することができます。

- ・「夜ドラマ」は18時～23時59分の間に開始時刻が含まれるドラマが対象になります。
- ・ **USB-HDD** に5倍録モードで予約します。

- 1 ホーム ● を押す
- 2 「全機能から選ぶ」を選び、決定 を押す
- 3 「番組を探す・予約する」を選び、決定 を押す
- 4 「新番組おまかせ録画」を選び、決定 を押す
- 5 設定したい項目を選び、「入」にする



予約された新番組の確認

- 1 ホーム ● を押す
- 2 「予約確認する」を選び、決定 を押す

- ・ 自動で予約された新番組の右に **新番組** が表示されます。

予約内容を修正するには

➔ 予約内容の確認、取り消し、修正など (P105)

- ・ 「修正」を選び、「設定変更」画面を表示すると、通常の番組予約になります。
- ・ 新番組を毎日・毎週予約したい場合も予約内容の修正が必要です。

お知らせ

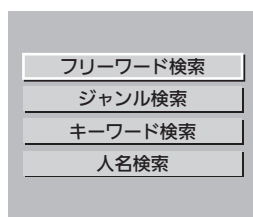
- ・再生し、停止すると、次回予約の画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
- ・新番組でも、受信した番組データによっては正しく予約できない場合があります。
- ・通常の番組やカテゴリーまとめて予約と予約が重なった場合、新番組の予約は行われません。
- ・新番組同士の予約が重なった場合、以下の優先順位で予約します。
 - ①開始時刻の早い番組を優先
 - ②開始時刻が同じときは、地上デジタルとBS デジタルでは、地上デジタル放送の番組を優先
 - ③放送波が同じときは、チャンネル番号の小さい番組を優先
- ・契約が必要なチャンネルの新番組は、契約していない場合、自動登録されません。

検索機能を使う

ジャンル検索や人名、ワードで検索する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- 1 番組表表示中に ^{サブメニュー}  を押す
- 2 「番組表の検索」を選び、 を押す
- 3 検索方法を選び、 を押す



- ・フリーワード検索 → 番組を検索して予約録画する（フリーワード検索）（P102）

- 4 検索条件を選び、 を押す

- ・この操作を繰り返し、検索条件を絞り込みます。

放送ごとに表示するには

^{1/2}
   を押す

別の日の検索結果を表示するには

 （前日）  （翌日） を押す
10秒戻し 30秒送り

（検索結果画面表示中に、^{一時停止}  を押して日付を選択することもできます）

- 5 番組を選び、 を押す
- 6 「番組予約へ」を選び、 を押す

→ 「番組表（Gガイド）を使って予約録画する」（P81）の手順 **5** へ

検索機能を使う

番組を検索して予約録画する（フリーワード検索）

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。「フリーワード」「ジャンル」「出演者」の検索条件（5件まで）を登録し、1つでも条件を満たす番組を検索することができます。

- 1 番組表表示中に ^{サブメニュー}  を押す
- 2 「番組表の検索」を選び、 を押す
- 3 「フリーワード検索」を選び、 を押す

検索条件を登録する

- 4 ^緑  を押す

- 5 検索方法を選び、 を押す

- ・「フリーワード」は、文字入力を行い、登録してください。→ [文字パネル方式で文字入力する（P151）](#)

上記手順 **4** ～ **5** を繰り返し、検索したい条件を追加してください。

登録したフリーワードを変更するには

- ① 検索条件を選び、 を押す
- ② 「フリーワード編集」を選び、 を押す
- ③ 文字を入力する → [文字パネル方式で文字入力する（P151）](#)

登録した検索条件を削除するには

- ① 検索条件を選び、^黄  を押す
- ② 「はい」を選び、 を押す

4 必要な場合は、検索する放送種別を変更する

①  を押す

② 検索したい放送を「入」に設定し、 を押す

5 を押す

別の日の検索結果を表示するには

 (前日)  (翌日) を押す

(検索結果画面表示中に、 を押して日付を選択することもできます)

6 番組を選び、 を押す

7 「番組予約へ」を選び、 を押す

→ 「番組表 (G ガイド) を使って予約録画する」(P81) の手順 **5** へ

お知らせ

- 検索結果は、放送データの取得状況によって変わりますので、キーワードなどの検索条件が一致していても検索できない場合があります。
- インターネットに接続し、「[通信による G ガイド受信](#)」(P160) を「入」にしている場合、フリーワード検索結果の表示に時間がかかります。
- 「フリーワード検索」で英数の文字入力をした場合、半角で登録されますが、検索は半角文字と全角文字を区別せずに行います。

検索機能を使う

選択した番組から検索する

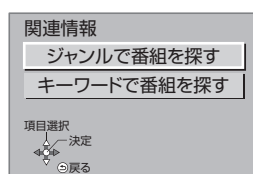
リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
選択している番組に関連した情報（ジャンル、出演者など）から番組を検索します。

1 番組内容画面表示中に「関連情報」を選び、を押す

- ・ 番組内容画面 → 「番組表（G ガイド）を使って予約録画する」（P81）手順 **4**

2 項目を選び、を押す

例)



- ・ この操作を繰り返し、検索条件を絞り込みます。

放送ごとに表示するには

1/2
   を押す

別の日の検索結果を表示するには

 (前日)  (翌日) を押す
10秒戻し 30秒送り

一時停止
(検索結果画面表示中に、 を押して日付を選択することもできます)

3 番組を選び、を押す

4 「番組予約へ」を選び、を押す

→ 「番組表（G ガイド）を使って予約録画する」（P81）の手順 **5** へ

予約内容の確認、取り消し、修正など

予約内容の確認、取り消し、修正など

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

- 1  を押す
- 2 「予約確認する」を選び、 を押す
- 3 番組を選び、以下の操作を行う
 - ・番組の横に予約状況がマークで表示されます。
 - ・ が表示されたときは、予約内容を確認してください。
 - ・表示マークについて ➔ 予約一覧(P210)
 - ・実行されなかった予約は、翌々日の午前4時には一覧から消去されます。(消去された予約は「履歴一覧の表示」で確認できます ➔ 履歴一覧の表示(P106))
 - ・  を押して、「カテゴリーまとめて予約一覧」を選ぶと、カテゴリーまとめて予約の確認、修正、登録の取り消しができます。 ➔ カテゴリーまとめて予約の確認、修正、登録の取り消し(P98) 手順 5

予約の取り消し

- 1  を押す
- 2 「はい」を選び、 を押す

予約内容の修正

- 1  を押す
- 2 「修正」を選び、 を押す
 - ・「番組予約」のとき ➔ 詳細設定をする(P89)
 - ・「時間指定予約」のとき ➔ 日時を指定して予約録画する(時間指定予約)(P94)

毎日・毎週予約の予約状況を確認

予約の重複などを確認できます。

①  を押す

② 「毎週一覧」を選び、 を押す

- ・ 予約の「重複」がある場合に  を押すと、「予約重複確認」画面を表示します。
予約の修正をしてください → [予約番組が重なっているとき \(P110\)](#)

予約の実行を止める（一時解除）

① サブメニュー
 を押す

② 「予約実行切」を選び、 を押す

- ・ 予約内容に  が表示されます。

- ・ サブメニュー
 を押して「予約実行入」を選ぶと、待機状態に戻ります。

視聴制限の一時解除

暗証番号を入力して視聴制限を一時解除します。 → [制限項目設定 \(P162\)](#)

① サブメニュー
 を押す

② 「視聴制限一時解除」を選び、 を押す

③  ～  で暗証番号を入力する

履歴一覧の表示

① サブメニュー
 を押す

② 「履歴一覧表示」を選び、 を押す

- ・ 履歴を選択して削除することができます。

履歴の削除

「一部未実行」の番組などの履歴を削除します。

サブメニュー

①  を押す

② 「履歴削除」を選び、 を押す

③ 「はい」を選び、 を押す

- ・ 予約一覧で削除した場合でも、履歴一覧での履歴は残っています。

予約録画の便利な機能

予約録画の便利な機能

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➡ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

録画の毎日・毎週予約

連続ドラマを毎日・毎週予約すると自動的に毎日または毎週録画し、毎回の放送を録りためていきます。

- ・ 連続ドラマが終了するなど不要になった予約は取り消してください。

➡ 予約の取り消し (P105)

まとめ表示について

連続ドラマなどを毎日・毎週予約した番組は、録画一覧画面でまとめて表示 () されます。

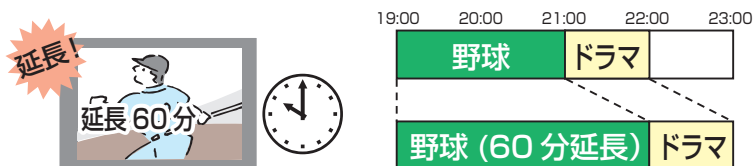
➡ まとめ番組について (P119)

番組追従機能

番組表から予約した番組にのみ働きます。

野球中継などの番組延長に対応

予約後に放送時間が変わっても、録画時間を自動的に変更します。(3 時間までの変更に対応)



- イベントリレー (P89) を設定しておく、延長部分が、他のチャンネルで放送される場合にも対応します。
- 予約した番組が放送局側の都合により放送されなかった場合、予約録画は実行されません。

毎日・毎週予約した番組の時間変更に対応

「ドラマを毎週予約していたが、次回の放送に時間変更があった。最終回だけ 30 分拡大版だった。」などの場合に対応します。(開始 / 終了時刻の 3 時間までの変更に対応)

- 次回以降の予約登録をするときに、同じ番組名を番組表データから探して登録します。
- 番組表の更新を基に働くため、更新状態 (番組名の変更など) によっては正しく働かない場合があります。この場合は、最初の予約内容のまま登録します。

番組追従機能を無効にするには

時間指定予約で予約を行ってください。 → 日時を指定して予約録画する (時間指定予約) (P94)

お知らせ

- 番組追従機能によって予約の重複が起こった場合は、変更後の録画時間で録画の優先順位を決定します。開始時刻の早い番組が実行され、遅い番組の重複している部分は録画されません。
- 番組追従機能は当社独自の機能です。G ガイド固有の機能ではありません。

予約録画に関するお知らせ

予約録画に関するお知らせ

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

予約録画待機中の録画

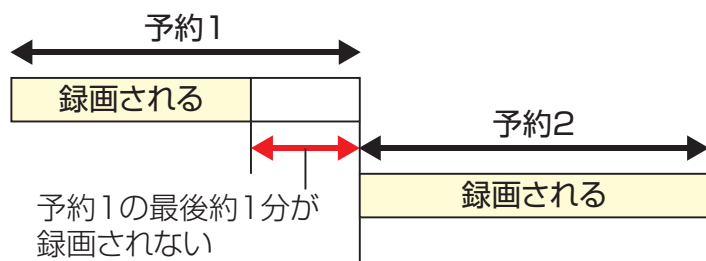
予約録画の開始時刻になると予約録画が始まり、録画は終了します。

予約時の電源の切 / 入について

電源の切 / 入にかかわらず、予約録画は始まります。
予約録画中に電源を切ることができます。(録画に影響はありません)

前の予約の終了時刻と次の予約の開始時刻が同じ場合

前の予約の終わりの約 1 分が録画されません。



- 前の予約の録画終了時刻に近づくと、視聴中のチャンネルが次の予約のチャンネルに切り換わる場合があります。

予約番組が重なっているとき

予約が重なって、録画が正しく行われない場合、確認画面が表示されます。
画面の指示に従って、予約の重複を修正することをお勧めします。

- 予約重複確認画面で、**重複** が付いた予約は、一部またはすべてが録画できません。

予約を選び、**決定** を押すと、予約の修正ができます。

- 予約一覧画面で、**重複** が付いた番組は、一部またはすべてが録画できません。 → [予約内容の確認、取り消し、修正など \(P105\)](#)
開始時刻の早い番組を優先して録画します。録画が終わりしだい、次の番組が途中から録画されます。
開始時刻が同じ場合、あとから予約した番組を優先して録画します。

再放送の録画について

「カテゴリーまとめて予約」では、同じ番組を二度録画するのを防ぐために、番組名に「第2話」や「#2」などの話数を含む番組（連続ドラマやアニメなど）を録画したことがある場合、その再放送は約180日間録画予約しません。

（ただし、途中で録画を中断した番組の再放送は録画予約します）

- 一度録画した番組の再放送も録画予約するには、「[再放送の録画](#)」(P176)を「録画する」に変更してください。

録画モードについて

録画モードについて

録画モード	DR	1.5 ～ 15 倍録
画質	放送画質 放送そのままの画質で記録	ハイビジョン画質 放送データを圧縮※ ¹ して、 ハイビジョン画質で長時間記録
	—	高画質  長時間
記録できる放送 / 入力	地上・BS・CS デジタル放送	
サラウンドの音声	サラウンド音声	
複数の音声（マルチ音声）	複数の音声をすべて記録	音声は 2 つ記録※ ² ※ ³
複数の映像	複数の映像をすべて記録	映像は 1 つだけ記録※ ²
字幕情報	字幕の入 / 切情報を含めて記録 (再生時、字幕表示の入 / 切ができる)	

※¹ 映像圧縮方式：MPEG-4 AVC/H.264

※² 記録したい映像や音声などの内容を選びたい場合、記録前に下記の設定をしてください。

- ・録画時：信号切換（P75）で選ぶ
- ・予約録画時：信号設定（P89）で選ぶ

※³ 15 倍録モードの場合、音声の種類によっては録画できる時間が短くなることがあります。

画質と記録時間について

スポーツ、音楽ライブ番組など、動きや明るさの変化が激しい番組を長時間の録画モード（4 倍録～ 15 倍録）で録画する場合、ブロック状のノイズが目立つことがあります。この場合、DR や 1.5 倍録 など高画質の録画モードをお使いになることをお勧めします。

DR モード切り換えについて

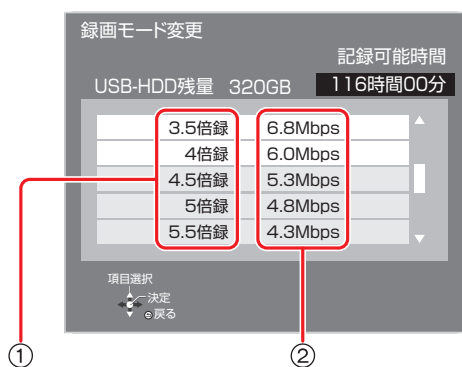
1.5 ～ 15 倍録モードでの録画中に再生などを行うと、「再生を開始します。ハイビジョン画質で録画中の番組を DR モードに切り換え、録画を継続します。」といったメッセージが表示される場合があります。その場合は、いったん DR モードで録画したあと、電源「切」時に設定した録画モードに変換します。（電源「切」時に予約録画など動作中の場合、動作終了後に変換を行います）

→ 変換が終了しているか確認するには（P136）

お知らせ

- ・変換が終了していない番組をモニターで再生する場合、再生が開始するまでに時間がかかることがあります。

録画モードと記録時間の倍率について



① 記録時間の倍率

② 情報量（ビットレート）※

※数値が大きいほど画質は良くなります。

ハイビジョン画質の倍率や情報量は、ハイビジョン映像（24 Mbps）を DR モードで録画した場合との比較を表しています。

➡ [録画モードと記録時間の目安（P214）](#)

記録の制限について

録画の回数制限と画質について

デジタル放送の録画とダビング

デジタル放送のほとんどの番組には、不正なダビングを防止し著作権を保護するため、「ダビング 10」または「1 回だけ録画可能」のコピー制限があります。

コピー制限について

コピー制限のある番組を録画すると、 または  を表示します。 ～  はダビングの残り可能回数を表します。

コピー制御の仕組みに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください。
社団法人デジタル放送推進協会
<http://www.dpa.or.jp>

480i 映像の記録アスペクト

記録アスペクト設定 (P176) に従って記録します。

- DR モードで記録する場合は、この設定は働きません。
- ハイビジョン画質の 16:9 映像は「4:3」にしても、16:9 映像として記録されます。

従来のアナログ放送と同様の画質で放送されている番組の記録

放送によっては、DR モードよりも他の録画モードで記録するほうが、記録容量が大きくなる場合があります。

再生する

録画した番組を再生する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

USB-HDD

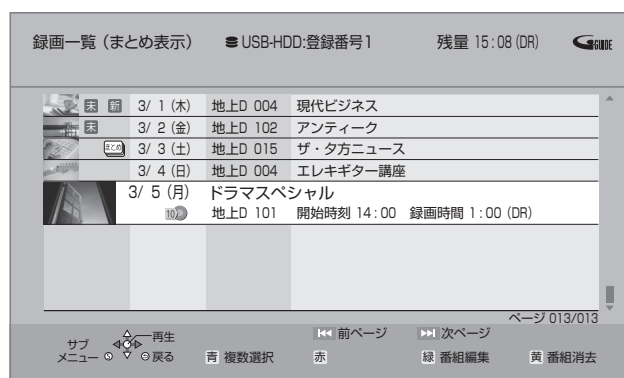
1 ホーム ● を押す

録画一覧

- を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「録画番組を見る」を選び、決定 を押す

3 番組を選び、決定 を押す



- 毎日・毎週予約した番組は、まとめ 番組内に録画されます。
- まとめ 番組を選んで、決定 を押すと、まとめ 番組内の番組を表示できます。

お知らせ

- 表示マークについて ➔ 録画一覧 (P212)
- 録画一覧は録画した日付順に表示されます。(まとめ) 番組は、最初に録画した番組の日付で表示します)

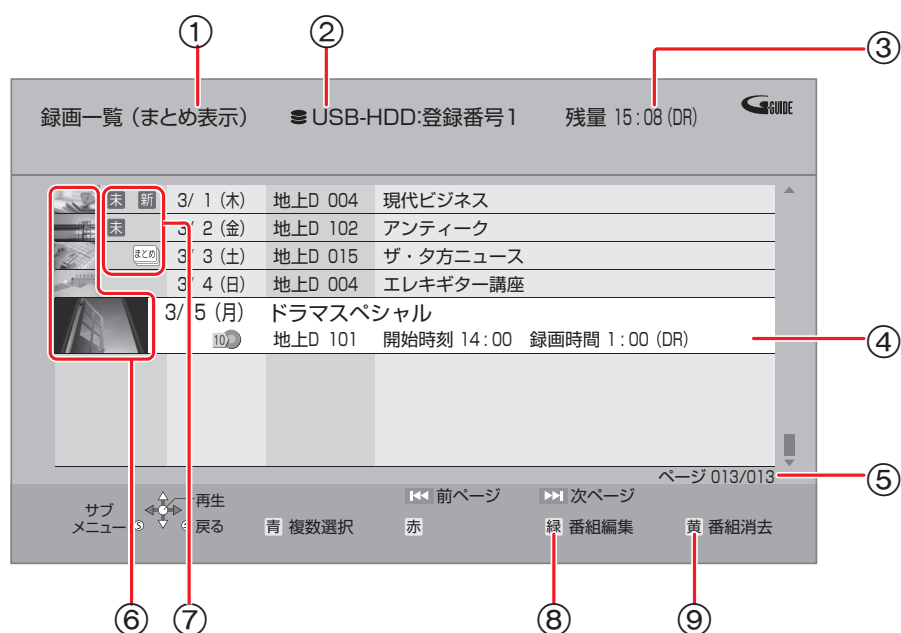
再生する

録画一覧画面

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➡ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

USB-HDD



① 表示状態

表示を変えるには ➡ [全番組表示へ](#) (P118)

② 接続中の USB-HDD

③ 残量 / 録画モード

変更するには
➡ [放送中の番組を録画する](#) (P77) 手順 **3**

④ 選択中の番組

⑤ ページ数

スキップ スキップ

(◀◀) (▶▶) を押すと、前後のページに

表示を切り換えることができます。
押したままにすると、素早く切り換わります。

⑥ サムネイル

録画後すぐは「録画済」と表示(画像は電源「切」時に作成されます)
[サムネイルを変更する](#) (P134) ことができます。

⑦ 表示マーク

➡ [録画一覧](#) (P212)

⑧ 番組編集

➡ [番組を編集する](#) (P128)

⑨ 番組消去

➡ [番組を消去する](#) (P142)

再生する

まとめ番組の表示

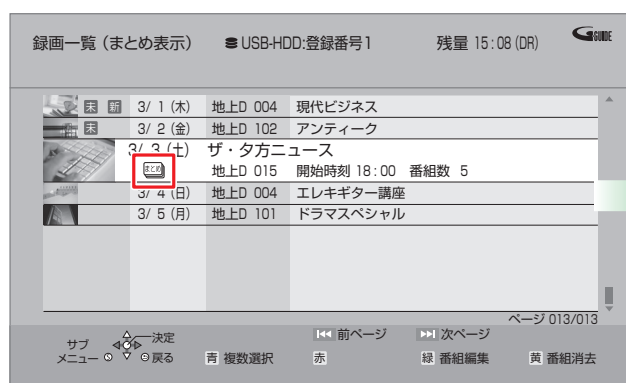
リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

毎日・毎週予約やカテゴリまとめて予約で録画した番組は、録画一覧では  番組として表示されます。

 番組を選び、 を押すと、 番組内の番組を一覧表示します。

- 一覧表示で番組を選んで  を押すと、選択した番組を再生します。



お知らせ

- 録画一覧に表示されるDRモードの残量は、BSデジタル放送を24 Mbpsで録画したものとして計算されています。

➔ 録画モードと記録時間の目安(P214)

- 録画一覧は録画した日付順に表示されます。

再生する

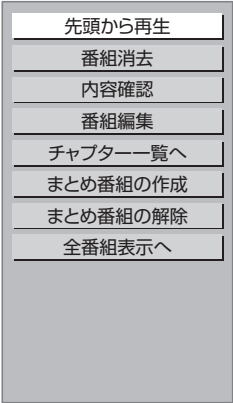
録画一覧上での便利な機能

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➡ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

1 録画一覧画面上で、番組を選び、サブメニュー **S** を押す

2 項目を選び、**決定** を押す



項目	内容
先頭から再生	番組を最初から再生します。
番組消去	番組を消去します。 「消去」を選び、 決定 を押す
内容確認	番組の内容が確認できます。 画面を消すには 決定 を押す
番組編集	➡ 番組を編集する (P128)
チャプター一覧へ	➡ チャプターを再生・編集する (P140)
まとめ番組の作成 まとめ番組の解除	➡ まとめ番組の編集 (P119)
全番組表示へ まとめ表示へ	表示を切り換えます。

再生する

まとめ番組について

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

USB-HDD

毎日・毎週予約や、カテゴリまとめて予約で録画した番組は、録画一覧画面で  番組として表示されます。

➔ まとめ番組の表示(P117)

- ・  番組の録画一覧での表示は、 番組内で一番最初に録画や記録された番組の日付で表示されます。

まとめ番組内の番組を連続して再生する(まとめ再生)

 番組を選び、再生/1.3倍速  を押す

まとめ番組の編集

① 番組を選び、 を押す

- ・ ☒ が表示されます。この操作を繰り返し、番組を選びます。

② すべて選んだあと、サブメニュー  を押す

③ 項目を選び、 を押す

項目	内容
まとめ番組の作成	選んだ番組を1つにまとめます。 「まとめ番組の作成」を選び、  を押す
まとめ番組の解除	まとまりを解除します。 「まとめ番組の解除」を選び、  を押す
まとめ番組から除外	選んだ番組を、  番組から外します。(まとめ番組一覧表示のとき) 「まとめ番組から除外」を選び、  を押す

まとめ番組の番組名について

「まとめ表示」での番組名は、 番組内の最初の番組名が付きます。

「まとめ表示」での番組名を変更するには

変更したい  番組を選んで、「[番組名編集](#)」(P129)を行ってください。

-  番組名を変更しても番組内の各番組の名前は変わりません。

再生する

再生中のいろいろな操作

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

停止

停止
 を押す

続き再生メモリー機能

止めた位置を一時的に記憶するため、次回再生時に止めた位置から再生します。

- ・番組ごとに止めた位置を記憶します。

一時停止

一時停止
 を押す

- ・もう一度押す、または  を押すと、再生を再開します。

早送り / 早戻し (サーチ)

早戻し  または 早送り  を押す

押すごとに、または押したままにすると速度が速くなります。(5 段階)

- ・  で通常再生に戻ります。
- ・ 早送り 1 速時のみ音声が出ます。

スキップ

再生中または一時停止中に  または  を押す

押した回数だけ番組や場면을飛び越します。

- ・チャプターマークがある場合は、その場面に飛びます。➔ チャプターとは (P137)
- ・まとめ再生中は、前後の番組も含めて飛び越します。➔ まとめ番組について (P119)

30 秒先へ飛び越す / 10 秒前へ戻る



押すごとに、約 30 秒先へ飛び越して、または約 10 秒前に戻して再生します。

早見再生 (1.3 倍速)

再生/1.3倍速



を約 1 秒以上押す

通常よりも速い速度で再生します。

再生/1.3倍速

- もう一度  を押すと、通常再生に戻ります。

スロー再生

一時停止中に、 または  を押す

押すごとに速度が速くなります。(5 段階)

再生/1.3倍速

-  で通常再生に戻ります。

コマ送り / コマ戻し

一時停止中に、  (左または右) を押す

押すごとに 1 コマずつ送り (戻し) ます。

- 押したままにすると、連続してコマ送り (戻し) します。

再生/1.3倍速

-  で通常再生に戻ります。

音声の切り換え

サブメニュー

- ① 再生中に、 を押す

- サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度  を押してください。

- ② 「再生設定」を選び、 を押す

- ③ 「信号切換」を選び、 を押す

→ 信号切換 (P125)

操作の状態の表示

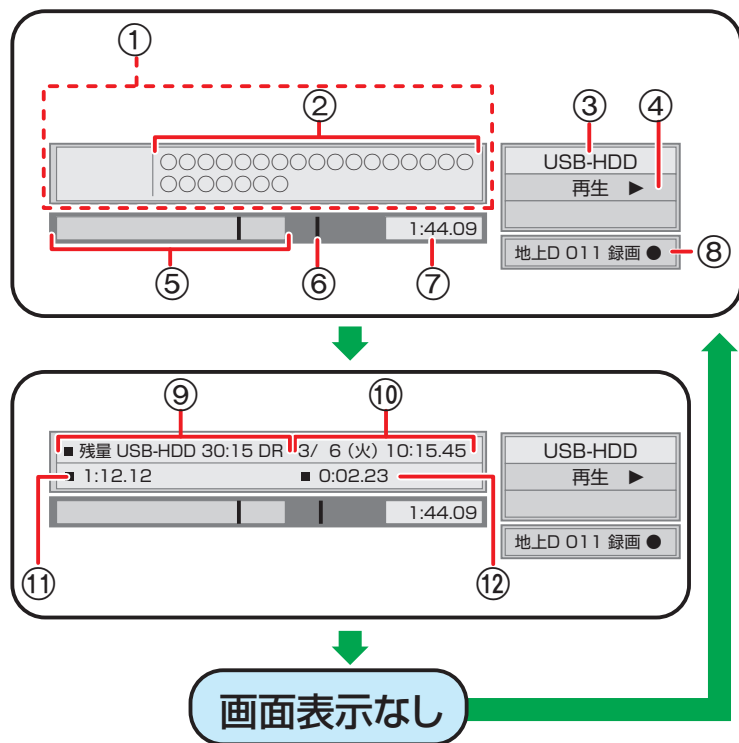
テレビ画面で操作内容やチューナー部の状態などを確認できます。

画面表示

○を押す

- ・ 押すごとに切り換わります。

例) **USB-HDD**



残量表示について

放送信号によって使用量にばらつきが生じるため、記録可能なおよその時間を表示しています。(DR モードは、特にそのばらつきが大きくなります)

お知らせ

- ・ 再生状態 (停止中など) によっては、一部できない操作があります。

再生する

信号切換や再生方法の設定などをする

リモコンの[チューナー操作] ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

1 再生中に、^{サブメニュー}  を押す

- ・サブメニュー画面が表示されない場合、もう一度 ^{サブメニュー}  を押してください。

2 「再生設定」を選び、 を押す

3 メニューを選び、 を押す

4 設定項目を選び、 を押す

5 設定を変更する

お知らせ

- ・映像や音声によっては、効果が得られない場合や適切に動作しない場合があります。
- ・収録内容により表示が変わります。収録されていない場合は変更できません。

基本設定

音声情報

音声属性を表示したり、音声や言語を選ぶことができます。

信号切換

DR モードまたは 1.5 ～ 15 倍録モードの番組は音声などを切り換えます。「字幕」「字幕言語」の設定内容はデジタル放送の視聴時にも適用されます。

- ▶ マルチビュー
 - ▶ 映像
 - ▶ 音声
 - ▶ 二重音声
 - ▶ 字幕（入 / 切）
 - ▶ 字幕言語
-

リピート

繰り返し再生の方法を選びます。

- ▶ チャプター
再生中のチャプターを繰り返し再生
 - ▶ 番組
録画した番組全体を繰り返し再生
-

画面モード切換

上下左右に黒帯が入っている場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

- ▶ ノーマル
元の映像で表示
- ▶ サイドカット
16：9 映像の左右の黒帯を消して拡大表示
- ▶ ズーム
4：3 映像の上下の黒帯を消して拡大表示

- 以下の場合、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
 - 他のチャンネルを選局
 - 番組の再生を始める、または終了する
 - 電源を切 / 入
- 番組の内容によっては、設定しても効果がない場合があります。
- テレビ側の画面モードなどを使って調整できる場合もあります。ご使用のテレビの説明書をご覧ください。

映像詳細設定

設定した内容は保持されます。

ディスプレイ

プロジェクターに接続している場合は、「プロジェクター」を選びます。

- ▶ 標準
- ▶ プロジェクター

映像素材

再生時の画質を選びます。

- ▶ 標準
- ▶ シネマ
- ▶ アニメ
- ▶ ライブ
- ▶ オート

解像感調整

映像の鮮明さを調整します。

数値が大きいほうが、より鮮明になります。

- ▶ 解像感
- ▶ 輪郭補正

ノイズ低減

動画に発生する不要なノイズを補正します。

数値が大きいほうが、より低減されます。

- ▶ ブロックノイズ低減
- ▶ ランダムノイズ低減
- ▶ モスキートノイズ低減
- ▶ ドット妨害・クロスカラー低減

輝度・色調整

- ▶ 明るさ
- ▶ 黒レベル
- ▶ 白階調
- ▶ 黒階調
- ▶ 色の濃さ
- ▶ 色あい

プログレッシブ処理

プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。

・「Auto」でぶれが生じるときは、「Video」にしてください。

- ▶ Auto
- ▶ Video

映像詳細設定を標準に戻す

映像詳細設定を初期化します。

音声詳細設定

設定した内容は保持されます。

音質効果

▶切

▶ナイトサラウンド※

夜間など音量を絞った状態でも大音量の音声や小音量の音声などを自動的に調節して、聞き取りやすいサラウンド音声を楽しめます。

▶リ．マスター（弱 / 標準 / 強）※

デジタル放送や記録時の音声圧縮処理によって欠落した音声信号の高音域成分を復元し、より豊かな高音質を楽しめます。

（サンプリング周波数が 96 kHz 以下で記録された音声に有効）

- 音声が入りすぎの場合、「切」にしてください。
- リ．マスターとナイトサラウンドを同時に設定することはできません。

自動音量調整※

番組と CM、コンテンツ間の音量差を自動で調整します。

- 音声が入りすぎの場合、「切」にしてください。

シネマボイス※

センターチャンネルを含む3チャンネル以上のサラウンド音声の場合、センターチャンネルの音声レベルを 2 倍にしてセリフを聞き取りやすくします。

※「デジタル出力」(P178) が「PCM」の場合のみ働きます。

（ただし2チャンネルの音声になります）

番組を編集する

番組を編集する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

USB-HDD

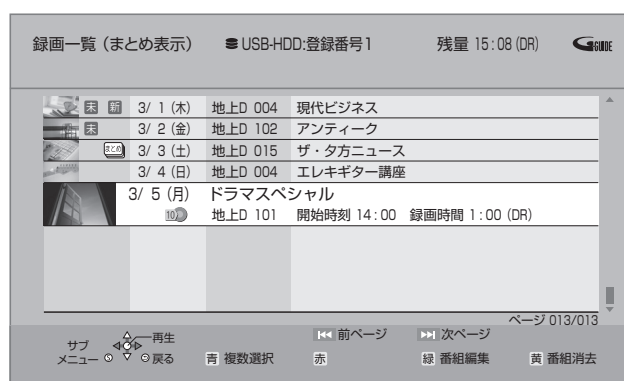
1 ホーム ● を押す

録画一覧

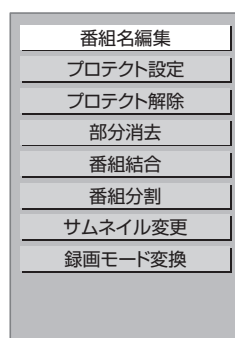
- を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「録画番組を見る」を選び、決定 ● を押す

3 番組を選び、緑 ● を押す



4 項目を選び、決定 ● を押す



項目	内容
番組名編集	→ 文字パネル方式で文字入力する (P151) お知らせ ・  表示の番組は変更できません。 ・  番組の番組名を変更しても、 番組内の各番組の名前は変わりません。
プロテクト設定 プロテクト解除	記録内容を誤って消去しないよう、番組ごとに書き込み禁止（プロテクト）の設定ができます。 「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び、 を押す ・ プロテクト設定すると  が表示されます。
部分消去	→ 番組を部分消去する (P130)
番組結合	→ 2つの番組を結合する (P132)
番組分割	→ 番組を分割する (P133)
サムネイル変更	→ サムネイルを変更する (P134)
録画モード変換	→ 録画モードを変換する (P135)

お知らせ

- ・ 「録画モード変換」が設定されている番組は、「番組分割」「番組結合」「プロテクト設定」はできません。設定を取り消すと実行できます。

番組を編集する

番組を部分消去する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

→ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

1 「番組を編集する」(P128) 手順 4 で「部分消去」を選び、**決定** を押す

2 再生/1.3倍速
再生 を押して、再生を始める

3 「開始点」を選び、消去する部分の開始点※で **決定** を押す

4 再生/1.3倍速
再生 を押して、再生を始める

5 「終了点」を選び、消去する部分の終了点※で **決定** を押す

・ 続けて別の不要な部分を設定する場合、「次の区間設定へ」を選び、**決定** を押す。

→ 手順 3 へ



- ・ すでに設定された部分消去位置が ① のように表示されます。
- ・ 20 区間まで設定できます。
- ・ すでに設定した区間の変更はできなくなります。

6 「消去開始」を選び、**決定** を押す

7 「実行」を選び、**決定** を押す

※ 編集したい場面をうまく選ぶために

① 早送り / 早戻し (サーチ) (P121) やスロー再生 (P122) などを使って、目的の部分を探す

② 編集したい場面で 一時停止
一時停止 を押し、**前** **次** を押して場面を調整する

お知らせ

- ・ 部分消去した番組をモニターから再生する場合、消去した箇所が一部見えることがあります。

番組を編集する

2つの番組を結合する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

同じ録画モードや素材の2つの番組同士を、1つの番組に結合することができます。

- ・ 1.5 ～ 15 倍録モードの番組は、それぞれ同じ録画モードとして扱われます。

1 「番組を編集する」(P128) 手順 **4** で「番組結合」を選び、 を押す

2 結合したい番組を選び、 を押す

3 「結合」を選び、 を押す

お知らせ

- ・ 結合した番組は以下のようになります。
 - ・ 録画モード：画質の高いほうの録画モード（ただし、画質は向上しません）
 - ・ ダビングの残り可能回数：少ないほうの回数
 - ・ 番組名：最初に選択した番組名
 - ・ チャプターマーク：
 - 結合した位置に作成（結合してチャプターマーク数が 999 を超える場合、超えた分は削除されます）
 - ・ 番組の結合部分：映像や音声が途切れることがあります。
- ・ 録画時間の合計が 8 時間を超える番組は結合できません。

番組を編集する

番組を分割する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

1 「番組を編集する」(P128) 手順 **4** で「番組分割」を選び、 を押す

2 「分割」を選び、分割する場面※で  を押す

- ・「プレビュー」を選び、 を押すと、分割する場面を確認することができます。

場面を選び直すには

- ① 「分割」を選び、 を押して、再生を始める
- ② 分割する場面で、 を押す

3 「終了」を選び、 を押す

4 「分割」を選び、 を押す

- ・ 分割した番組は、 番組になります。
- ・ 分割すると、分割点の直前部分が一瞬再生されなくなります。

※ 編集したい場面をうまく選ぶために

- ① 早送り / 早戻し(サーチ)(P121) やスロー再生(P122) などを使って、目的の部分を探す
- ② 編集したい場面で  を押し、  を押して場面を調整する

番組を編集する

サムネイルを変更する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

録画一覧で表示される画像(サムネイル)を変更します。

1 「番組を編集する」(P128) 手順 **4** で「サムネイル変更」を選び、 を押す

2  を押して、再生を始める

3 「変更」を選び、お好みの場面※で  を押す

場面を選び直すには

① 「変更」を選び、 を押して再生を始める

② お好みの場面で、 を押す

4 「終了」を選び、 を押す

※ 編集したい場面をうまく選ぶために

1 早送り/早戻し(サーチ)(P121) やスロー再生(P122) などを使って、目的の部分を探す

2 編集したい場面で  を押し、  を押して場面を調整する

番組を編集する

録画モードを変換する

リモコンの[チューナー操作] ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

→ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

録画モードの変換には、番組の再生とほぼ同じ時間がかかる場合があります。

録画モードを変換すると、容量を抑えることができます。

- ・ 1.5 ～ 15 倍録モードのみ選択できます。

1 「番組を編集する」(P128) 手順 **4** で「録画モード変換」を選び、 を押す

2 「録画モード」を選び、 を押す

3 倍率を選び、 を押す

4 「開始方法」を選び、開始方法を設定する

- ・ すぐに：

「確定」後すぐに、変換を開始します。変換中は録画や再生はできません。

- ・ 電源[切]後：

電源「切」後、予約録画の設定がされていない時間帯に変換を行います。変換中に電源を入れると、変換を中止し、次に電源を切ると、変換をやり直します。

5 「確定」を選び、 を押す

6 「すぐに」開始する場合：「開始」を選び、 を押す

変換を実行中に中止するには

戻る

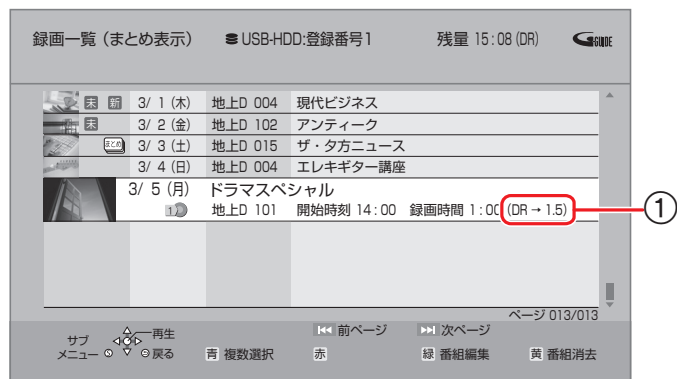
 を 3 秒以上押す

「電源[切] 後」開始する場合： を押す

変換の設定内容を変更・取り消しするには

手順 **1** のあと、「設定変更」または「設定取消」を選び、 を押す

変換が終了しているか確認するには



- ・「〇〇→〇〇」①が表示中は、変換は終了していません。

お知らせ

- ・ 15 倍録モードの番組は変換できません。
- ・ 残量が少ない場合、変換できないことがあります。
- ・ 番組と録画モードの組み合わせによっては、変換すると容量が増える場合があります。

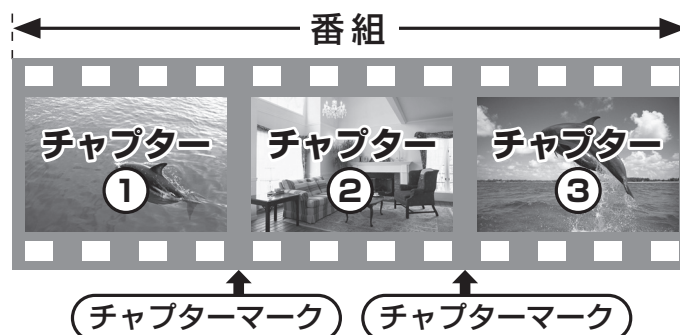
チャプターの作成・再生・編集

チャプターとは

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➡ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

チャプターマークで区切られた区間のことです。スキップ (P121) すると、チャプターマークを作成した場面へ飛ぶことができます。



チャプターの自動作成について

- ・「自動チャプター」(P176) を「入」にすると、デジタル放送の録画時に CM などの場面で自動的にチャプターマークを作成します。
- ・録画する番組や録画モードによっては、正しく作成されない場合があります。

お知らせ

- ・チャプターマークが最大数まで作成された番組は、続き再生メモリー機能やサムネイル変更ができなくなります。

チャプターの作成・再生・編集

チャプターマークを作成する / 削除する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

USB-HDD

チャプター一覧からチャプターマークの作成や削除を行うことができます。

- 1 ^{ホーム}
 を押す
 - ・ ^{録画一覧}
 を押したときは、手順 3 に進んでください。
- 2 「録画番組を見る」を選び、 を押す
- 3 番組を選び、^{サブメニュー}
 を押す
- 4 「チャプター一覧へ」を選び、 を押す
- 5 ^緑
 を押す

作成

- 6 チャプターマークを作成したい場面で  を押す
 - ・ 画面に「チャプターマークを作成しました。」と表示されます。

6 一時停止中に ^{スキップ} ◀◀ または ^{スキップ} ▶▶ を押して、削除したい場面に飛ぶ

7 決定 を押す

8 「はい」を選び、決定 を押す



チャプターマーク

チャプターマークを削除すると



前後のチャプターが結合されます。

チャプターの作成・再生・編集

チャプターを再生・編集する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売のUSB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売のUSBハードディスク(USB-HDD)について(P192)

USB-HDD

- 1 ^{ホーム}
を押す

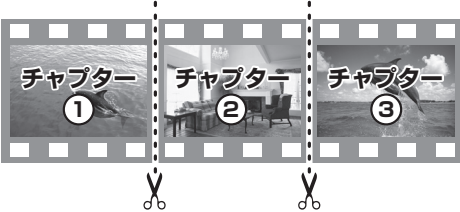
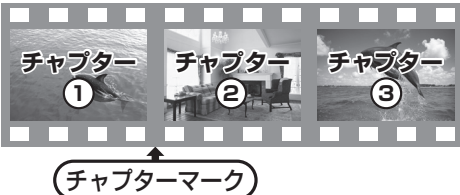
^{録画一覧}
 - ・ を押したときは、手順3に進んでください。
- 2 「録画番組を見る」を選び、を押す
- 3 番組を選び、^{サブメニュー}
を押す
- 4 「チャプター一覧へ」を選び、を押す

再生する

- 5 チャプターを選び、を押す

5 チャプターを選び、^{サブメニュー} **(S)** を押す

6 編集する項目を選び、**(決定)** を押す

項目	内容
チャプター消去	指定したチャプターの録画内容を消去し、番組の部分消去を行います。 (元に戻すことはできません)  チャプター ② を消去すると  番組が部分消去されます。 「消去」を選び、(決定) を押す ・チャプターをすべて消去すると、その番組自体も消去されます。
チャプター結合	選択中のチャプターと次のチャプターの間のチャプターマークを削除して、1 つにつなぎます。  チャプターマークを削除すると  前後のチャプターが結合されます。 「結合」を選び、(決定) を押す

番組を消去する

番組を消去する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
別売の USB-HDD 接続時のみご利用できます。

➔ 別売の USB ハードディスク (USB-HDD) について (P192)

USB-HDD

1  を押す

- 録画一覧
-  を押したときは、手順 3 に進んでください。

2 「録画番組を見る」を選び、 を押す

3 番組を選び、 を押す

-  番組内の番組を消去する場合、 を押す前に、 を押して、 番組内の番組を表示してください。

4 「消去」を選び、 を押す

お知らせ

-  番組内の番組を消去して、残り 1 番組になった場合、 番組は解除されます。
(残った番組は録画した日付で表示されるようになります)
- 消去後の残量について
 - 消去すると、消去した分、残量が増えます。

他の機器とお部屋ジャンプリンクを利用する

お部屋ジャンプリンク機能について

お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されたコンテンツの再生などを、ネットワーク接続した機器から行う機能です。コンテンツが記録された機器をサーバー、コンテンツを再生する機器をクライアントといいます。

- ・テレビと接続してお使いの場合、チューナー部はサーバーとしてお使いいただけます。
- ・お部屋ジャンプリンク対応機器に記録されたコンテンツを再生する場合、モニター側で行ってください。

➡ お部屋ジャンプリンクを利用して他の機器の録画番組を再生する (P47)

- ・2010年4月以前に発売のお部屋ジャンプリンク対応ディーガは、サーバー機能のみです。
- ・サーバーとクライアントの組み合わせにより、再生できるコンテンツなどは異なります。
- ・当社製お部屋ジャンプリンク対応機器および再生できるコンテンツについては、当社ホームページをご覧ください。

http://panasonic.jp/support/r_jump/

- ・他社製の機器では使用できない場合があります。

ネットワークの接続と設定をする ➡ 「取扱説明書 基本ガイド」

お知らせ

- ・モニターで番組視聴中や再生中は、本機能を利用できません。

他の機器とお部屋ジャンプリンクを利用する

別室のテレビなどで見ると（チューナー部をサーバーとして使用する）

お部屋ジャンプリンク対応機器から、USB-HDD に録画した番組の再生、受信した放送の視聴ができます。

テレビなどのクライアント機器側で操作する

- ・画面に従って、以降の操作をしてください。

お知らせ

- ・2台以上の機器で同時に操作することはできません。

「ビデオを見る」のとき

- ・編集はできません。（当社製機器の場合、番組の消去のみできます）

「放送を見る」のとき

- ・「チャンネル設定」で登録しているチャンネルのみ視聴できます。

➡ 受信チャンネルを修正する（地上デジタル）（P170）

➡ 受信チャンネルを修正する（BS・CS1・CS2）（P172）

- ・視聴する番組は、実際の放送よりも数秒遅れます。
- ・他社製機器によっては、放送番組を視聴することができない場合があります。

映像が途切れたり、停止する場合

- ・ネットワーク通信速度が低い可能性があります。「レート変換モード」を「オート」または「入」に設定すると、番組の画質を調整し、改善される場合があります。

➡ 「レート変換モード」を変更するには（P187）

さらに「画質モード」（P182）で調整することができます。ただし、画質を調整すると、早送り・早戻しができなくなります。

- ・無線 LAN 使用時に映像の途切れなどが起こる場合、チューナー部や無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の位置や角度を変えて、通信状態が良くなるかお確かめください。それでも改善できない場合は、有線で接続してください。
- ・無線 LAN はすべてのご利用環境での動作を保証するものではありません。距離や障害物により十分な通信速度が出なかったり接続できない場合があります。

他の機器とお部屋ジャンプリンクを利用する

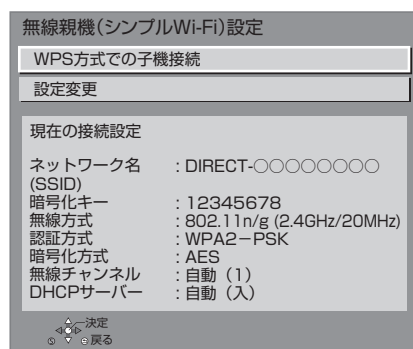
チューナー部と無線接続して、お部屋ジャンプリンクを使う

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。無線ブロードバンドルーターを使わずに、チューナー部とお部屋ジャンプリンク対応機器を無線接続してお部屋ジャンプリンク機能を利用することができます。チューナー部は、サーバーとして使用することができます。

ただし、以下の機能は利用できません。

- ・モニターを使つての他の機器とのお部屋ジャンプリンク

1 チューナー部の「無線／無線親機設定」(P183) で以下の画面を表示する



2 接続機器側で、手順 1 の画面情報を基にネットワーク設定をする

ビエラリンク（HDMI）を使う

ビエラリンク（HDMI）の設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

ビエラリンク（HDMI）（HDAVI Control™）とは

チューナー部と HDMI ケーブル（別売）を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン 1 つで簡単に操作できる機能です。各機器の詳しい操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

※ すべての操作ができるものではありません。

- 1 「設定を変える（初期設定）」（P173）手順 1 ～ 3 のあと、手順 4 で「テレビ／機器／ビエラリンクの接続設定」を選び、 を押す
- 2 「ビエラリンク設定」（P180）を選び、 を押す
- 3 「ビエラリンク制御」（P180）を「入」にする
 - ・ お買い上げ時の設定は「入」です。
- 4 接続した機器側（テレビなど）で、ビエラリンク（HDMI）が働くように設定する
- 5 すべての機器の電源を入れ、一度テレビの電源を切 / 入したあと、テレビの入力を「HDMI 入力」に切り換えて、画像が正しく映ることを確認する
 - ・ 接続や設定を変更した場合にも、この操作をしてください。

お知らせ

- ・ ビエラリンク（HDMI）は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製 HDMI CEC 対応機器との動作保証はしていません。
- ・ ビエラリンク（HDMI）に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- ・ チューナー部はビエラリンク（HDMI）Ver.5 に対応しています。ビエラリンク（HDMI）Ver.5 とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した当社基準です。

ビエラリンク（HDMI）対応機器の確認

それぞれの取扱説明書をご覧ください。

テレビ（ビエラ）側から録画予約をしたときのチューナー部の動作

録画モード

- 録画予約：
 - DR モードで USB-HDD に録画

録画予約の登録の確認

- チューナー部の予約一覧画面で予約内容を確認できます。予約が登録されていない場合、テレビ側で予約の録画先（ディーガなど）が正しいか確認してください。

探して毎回予約の取り消し

- 「探して毎回予約」で予約した場合は、テレビ側の予約も取り消してください。

録画ができない場合

- チューナー部に契約された miniB-CAS カードを挿入してください。

ビエラリンク（HDMI）を使う

ビエラリンク（HDMI）の機能

詳しい操作方法是テレビの取扱説明書をご覧ください

表示マークについて

- 本機のリモコン：** 本機のリモコンで操作できます。
- テレビのリモコン：** テレビのリモコンで操作できます。
- Ver.X 以降：** 接続している機器が表示のバージョン以降のビエラリンク（HDMI）に対応している場合に操作できます。
（テレビによっては、対応していない機能もあります）

電源オフ連動

テレビのリモコン Ver.1 以降

- テレビの電源を切ると、自動的にチューナー一部の電源も切れます。

お知らせ

- 消去、での録画などの実行中は切れません。

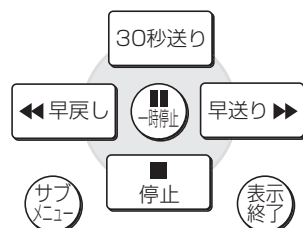
テレビのリモコンでチューナー部を操作

テレビのリモコン Ver.1 以降

テレビのリモコンで、チューナー部を操作することができます。

- 【サブメニュー】を押すと、再生中は下記の画面で操作することができます。

画面 de リモコン



- ビエラリンクメニューからホーム画面を表示させる場合、「ディーガの操作一覧」を選んでください。ホーム画面から予約の操作や番組表から放送局を選局することなどができます。

番組ぴったりサウンド（オートサウンド連携）

本機のリモコン テレビのリモコン Ver.3 以降

ビエラとアンプと接続している場合、番組情報に応じて、最適なサウンドに自動で切り換わります。

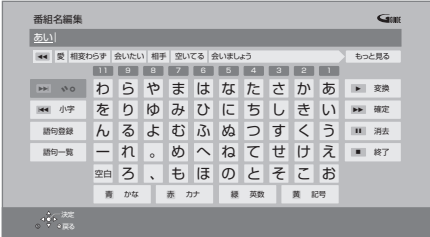
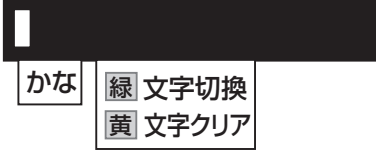
設定を有効にするには

「オートサウンド連携」(P180) を「入」にする

文字入力

文字入力について

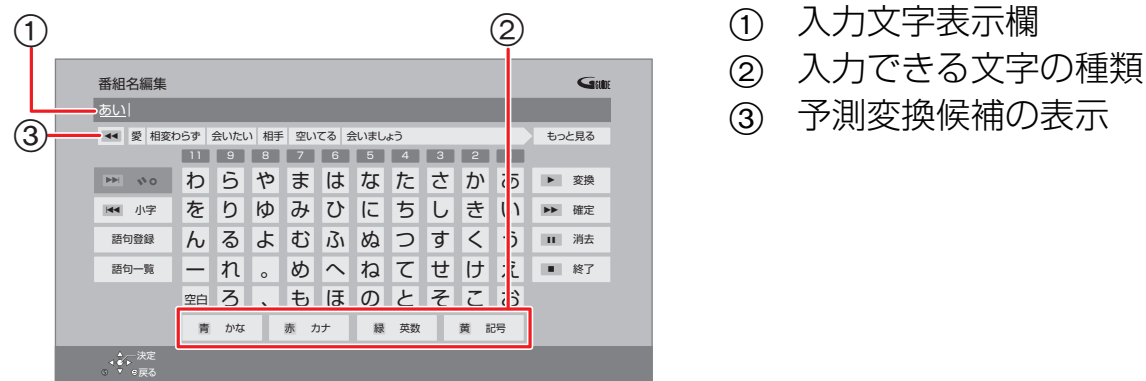
表示された画面によって 2 種類の文字入力方法があります。

表示画面		
例	番組名、フリーワード検索など	データ放送など
入力方式	文字パネル方式 ➡ 文字パネル方式で文字入力する (P151)	リモコンボタン方式 ➡ リモコンボタン方式で文字入力する (P153)

文字入力

文字パネル方式で文字入力する

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。番組名、フリーワード検索などを入力する方法です。



1 青 赤 緑 黄 で文字の種類を選ぶ

- ・漢字を入力する場合、まず「かな」を選びます。

2 入力する文字を選び、決定を押す

- ・予測変換候補から選ぶこともできます。
- ・この手順を繰り返し、文字を入力します。
- ・ひらがなの場合は、確定するかまたは漢字変換してください。
(予測変換候補から選んだ場合、確定や漢字変換の必要はありません)
→ ひらがなを漢字変換する (P152)

3 入力が終わったら、停止を押す

4 「はい」を選び、決定を押す

数字で入力する

①あ ~ ⑨ら、⑪わをん*でも文字を入力できます。

例：ひらがな「す」を選ぶ場合

① ③さ DEF を押す

- ・「さ」行に移動します。

② ③さ DEF を2回押し、決定を押す

- ・「す」が入力文字表示欄に表示されます。

ひらがなを確定する

早送り

 を押す

ひらがなを漢字変換する

再生/1.3倍速

 を押したあと、変換候補を選び、 を押す

戻る

-  を押すと、入力画面に戻ります。
- JIS 第1水準、JIS 第2水準の漢字コードが入力可能です。

文字を消す

一時停止

 を押す

よく使う語句の登録 / 呼び出し / 消去

語句を登録する

- ① 語句を入力したあと、「語句登録」を選び、 を押す
- ② 「登録」を選び、 を押す

語句を呼び出す

- ① 「語句一覧」を選び、 を押す
- ② 語句を選び、 を押す

語句の消去

- ① 「語句一覧」を選び、 を押す
- ② 語句を選び、 を押す
- ③ 「消去」を選び、 を押す

文字入力

リモコンボタン方式で文字入力する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。
データ放送などで入力する方法です。

リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力できます。
(番組名はこの方法では入力できません)



1 ①あ. ~ ⑫改行# で文字を入力する

例) 「えいが」と入力するとき

①あ. 4回 押す (え)	▶ 1回 押す	①あ. 2回 押す (い)	②か ABC 1回 押す (か)	⑩いの 記号 1回 押す (")
------------------------	---------------	------------------------	------------------------------	------------------------------

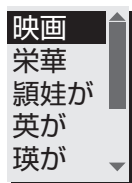
えいが

→ リモコンボタン方式での入力文字一覧表 (P155)

漢字に変換するには

▲ ▼ で変換候補を選び、⑩決定 を押す

- ・ JIS 第 1 水準、JIS 第 2 水準の漢字コードを入力可能です。



2 ⑩決定 を押す

- ・ この手順を繰り返し、文字を入力します。



カーソル

文字の種類を変換する

緑 ⑩決定 を押して文字の種類を選び、⑩決定 を押す

- ・ 緑 ⑩決定 を押すごとに、(かな → カナ → 英数 → 数字) に切り換わります。
- ・ 漢字を入力するときは、「かな」を選びます。

同じボタンで続けて入力する

▶ でカーソルを右に移動させる

例) 「あい」と入力する場合 ①^あ、▶、①^あ、①^あ の順に押す

文節を分けて変換する

例) 「えいが」の「えい」だけを変換する場合：

- ① 「えいが」と入力して、▼ を押す
- ② ◀ を押して「えい」だけを選ぶ
- ③ 変換候補を選び、決定 を押す

記号を入力する

- ① “きごう” と入力する
- ② 変換候補を選び、決定 を押す

文字を追加する

カーソルを移動させたあと、文字を入力する
(カーソルの左に文字が追加されます)

文字を消す

カーソルを移動させたあと、^黄 を押す
(カーソルの文字が削除されます)

リモコンボタン方式での入力文字一覧表

入力モード	リモコンのボタン											
かな	①あ	②か	③さ	④た	⑤な	⑥は	⑦ま	⑧や	⑨ら	⑩の	⑪を	⑫改行
	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	、	わ	改行
	い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	。	を	
	う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	?	ん	
	え	け	せ	て	ね	へ	め	ゃ	れ	!	わ	
	お	こ	そ	と	の	ほ	も	ゅ	ろ	・	ー	
	ぁ	2	3	っ	5	6	7	ょ	9	(	スペ	
	い			4				8		)	ース	
	う									0		
	え											
	お											
	1											
カナ	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	、	ワ	改行
	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	。	ヲ	
	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	?	ン	
	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ャ	レ	!	ワ	
	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ユ	ロ	・	ー	
	ア	2	3	ッ	5	6	7	ヨ	9	(	スペ	
	イ			4				8		)	ース	
	ウ									0		
	エ											
	オ											
	1											
英数	@	a	d	g	j	m	p	t	w	ー	スペ	改行
	.	b	e	h	k	n	q	u	x	,		
	/	c	f	i	l	o	r	v	y	;		
	:	A	D	G	J	M	s	T	z	'		
	~	B	E	H	K	N	P	U	W	"		
	_	C	F	I	L	O	Q	V	X	?		
	1	2	3	4	5	6	R	8	Y	!		
							S		Z	(		
							7		9	)		
										&		
										¥		
数字										0		#
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例：「い」を入力するときは ①あ を 2 回押す）
- 濁点や半濁点を入力するときは、文字に続けて ⑩の を押してください。

- ・ 入力可能な文字は画面によって異なる場合があります。

お知らせ

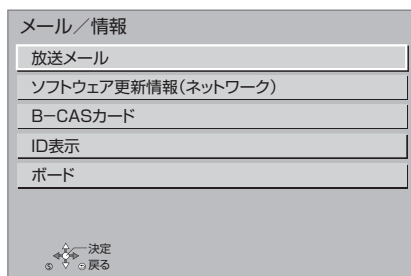
- ・ 入力したすべての文字が表示されない画面もあります。
- ・ 表示可能な漢字コードは、JIS 第 1 水準、JIS 第 2 水準のみです。

いろいろな情報を見る（メール / 情報）

いろいろな情報を見る（メール / 情報）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- 1 ホーム  を押す
- 2 「全機能から選ぶ」を選び、 を押す
- 3 「設定する・その他の機能」を選び、 を押す
- 4 「メール / 情報・診断コード」を選び、 を押す
 - ・ 診断コードを見る場合 → 「チューナー部と接続したテレビ画面で診断を行う場合」
(P223) 手順 ⑤
- 5 「メール / 情報」を選び、 を押す
- 6 項目を選び、 を押す



放送メール

放送局からのお知らせ（最大 31 通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の 1 通のみ保存）を確認することができます。

確認したいメールを選び、 を押す

お知らせ

- ・ ほとんどのメールは、お客様自身で消去することができません。
- ・ メールが最大保存数を超えると、日付の古い順に消去されます。

ソフトウェア更新情報（ネットワーク）

ネットワークからダウンロードした日時を確認できます。

B-CAS カード

契約されている各委託放送事業者への問い合わせなど、miniB-CAS カードの番号が必要な場合に使用します。

ID 表示

チューナー部のソフトウェアに関する情報などを見るときに使用します。

その他の情報を見るには

- 青
 : チューナー部のソフト情報を表示
↳10秒戻し
- 赤
 : データ放送時のルート証明書情報を表示
↳30秒送り

ボード

110 度 CS デジタル放送から送られてくる、番組情報などのお知らせを確認します。

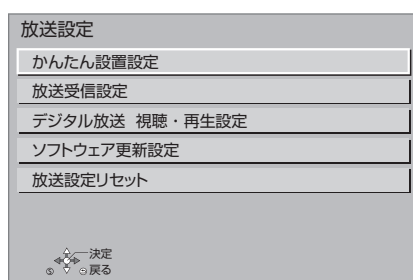
- ❶ 「CS 1 ボード」または「CS 2 ボード」を選び、 を押す
- ❷ 確認したい情報を選び、 を押す

放送設定を変える（放送設定）

放送設定を変える（放送設定）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- 1 ホーム
 を押す
- 2 「設定する」を選び、 を押す
- 3 「放送設定」を選び、 を押す
- 4 メニューを選び、 を押す



- 5 設定項目を選び、 を押す
 - ・ さらに項目がある場合は、この操作を繰り返してください。
- 6 設定内容を変更する

かんたん設置設定

➡ [かんたん設置設定をする（P164）](#)

放送受信設定

受信対象設定

使わない放送を操作できないようにします。

- ・地上デジタルは設定できません。

BS/CS

お買い上げ時の設定：【使う】

チャンネル設定

地上デジタル / BS/CS1/CS2

- ➔ 受信チャンネルを修正する（地上デジタル）（P170）
- ➔ 受信チャンネルを修正する（BS・CS1・CS2）（P172）

番組表設定

G ガイド地域設定

かんたん設置設定を行うと、自動的に設定されます。

- ➔ [かんたん設置設定をする](#)（P164）

G ガイド受信確認

番組表の受信スケジュールを確認できます。

通信による G ガイド受信

お買い上げ時の設定：【切】

「入」に設定すると、インターネットを利用して1ヵ月の番組表や注目番組を取得することができます。

- ・ネットワークの接続と設定が必要です。➔「取扱説明書 基本ガイド」
- ・「入」にすると、常時接続状態になります。
- ・1ヵ月の番組表の取得やフリーワード検索などの検索には、時間がかかります。
- ・2015年3月現在、インターネットから番組情報を取得できる放送局はNHK、スター・チャンネル、WOWOWのみです。

地域設定

データ放送が正しく受信できていない場合に地域の修正を行います。

県域設定

郵便番号

地域設定削除

- ・お買い上げ時の状態に戻ります。

受信アンテナ設定

→ アンテナレベルを確認する (P167)

地上デジタル

アッテネーター

お買い上げ時の設定：【切】

物理チャンネル選択

物理チャンネルを指定してアンテナレベルを確認します。

→ 物理チャンネルについて (P168)

衛星

アンテナ電源

お買い上げ時の設定：【入】

アンテナ出力

お買い上げ時の設定：【入】

BS・110度CSアンテナ出力端子からの信号出力の設定をします。

トランスポンダ選択

衛星周波数

(放送局からの案内がない限り、変更しないでください)

B-CAS カードテスト

NGの場合、電源を切り、電源コードを抜いたあと、miniB-CAS カードを抜き差しして、電源を入れ直して、もう一度テストしてください。

デジタル放送 視聴・再生設定

字幕設定

デジタル放送の字幕や、番組からのお知らせなど（文字スーパー）を表示させるための設定です。設定しても番組によって無効になる場合があります。

字幕

お買い上げ時の設定：【切】

字幕言語

お買い上げ時の設定：【日本語】

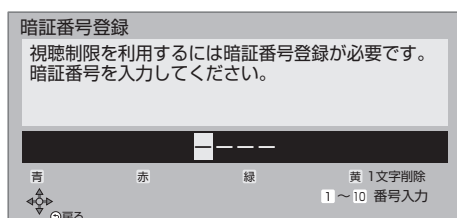
文字スーパー

お買い上げ時の設定：【切】

文字スーパー言語

お買い上げ時の設定：【日本語】

制限項目設定



- 画面の指示に従って ①^あ ～ ⑩^い を押し、暗証番号を入力する
- 10 秒間操作がないと、元の画面に戻ります。
- 暗証番号を入力後、下記の設定を行ってください。

視聴可能年齢

お買い上げ時の設定：【無制限】

- 視聴制限のある番組の視聴できる年齢の上限を設定できます。上限を超える番組を見るときは、暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は、番組表などで「・・・」と表示されます。

ブラウザ制限

お買い上げ時の設定：【しない】

暗証番号変更

暗証番号削除

設定した年齢を超えるなど視聴に制限のある番組を選ぶと、暗証番号入力画面が表示されます。

- 暗証番号を入力すると、番組が映ります。

デジタル放送で



を押して順送りできるチャンネルを設定できます。

- ・「設定チャンネル」を選ぶと、チャンネル設定で設定されている Po1 ～ 36 までのチャンネルを選局します。

ソフトウェア更新設定

ダウンロード予約

お買い上げ時の設定：【自動】

デジタル放送からの情報をチューナー部に取り込むことにより、ソフトウェアを最新のものに書き換えます。

➡ チューナー部のソフトウェア更新 (P190)

- ・「自動」にすると、電源「切」時に自動的にダウンロードします。
- ・「手動」にすると、情報が届いたときにメールで知らせます。➡ 放送メール (P157)

放送設定リセット

設定項目リセット

「アンテナ電源」(P161)「アンテナ出力」(P161)をお買い上げ時の設定に戻します。

個人情報リセット

日時設定以外の初期設定と放送設定の項目をお買い上げ時の設定に戻します。また、チューナー部に記録されているお客様の個人情報（メールやデータ放送のポイントなど）や、予約内容も消去します。廃棄などでチューナー部を手放される場合以外には、実行しないでください。

お知らせ

- ・双方向データ放送をご利用の場合、チューナー部からの操作により、放送局に登録された情報はこの操作では消去されません。消去方法はそれぞれのサービスにお問い合わせください。
- ・USB-HDD の番組などは、この操作では消去されません。消去するには、録画用 USB-HDD のフォーマット (P176) を行ってください。

放送設定を変える（放送設定）

かんたん設置設定をする

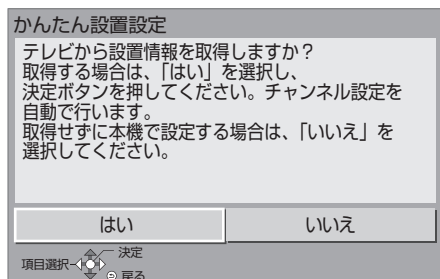
リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。チューナー部をテレビに接続した状態で、リモコンを使用してかんたん設置設定を行います。

- 1 ホーム  を押す
- 2 「設定する」を選び、 を押す
- 3 「放送設定」を選び、 を押す
- 4 「かんたん設置設定」を選び、 を押す

画面の指示に従って設定を行ってください。

テレビから設置情報を取得

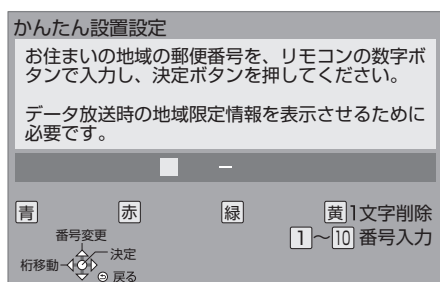
ビエラリンク（HDMI）Ver.2 以降に対応した当社製テレビと接続している場合、テレビから設置情報を取得することができます。



- ・ 設置情報の取得に失敗する場合、「いいえ」を選んで「地域設定」から設定を進めてください。

地域設定

お住まいの地域の郵便番号、都道府県、市外局番を設定します。



地上デジタル放送チャンネルの設定

ふだん見ている放送局が表示されていない場合やチャンネルの割り当てが違うときなどは、「修正する／確認する」を選んでください。

➡ 受信チャンネルを修正する（地上デジタル）（P170）

受信帯域選択

チャンネルスキャンの帯域を設定します。
通常は「UHF」を選択してください。

ケーブルテレビ（CATV）等で、地上デジタル放送が受信できなかったときに「全帯域」を選ぶと、受信できることがあります。
（詳しくはCATV会社にご確認ください）

決定ボタンを押すと、チャンネルスキャンを開始します。地上デジタルチャンネル設定リストが表示されましたら、内容を確認の上、よろしければ「次へ」を選択し、決定ボタンを押してください。

UHF 全帯域

項目選択 ← 決定
← 戻る

地上デジタルチャンネル設定 / アンテナレベル確認 アッテネーター 切

P	C	チャンネル名	種類	アンテナレベル	アッテネーター
1	011	NHK総合・東京	テレビ	80	高
2	021	NHKEテレ東京	テレビ	80	高
3	----	----	----	----	----
4	041	日本テレビ	テレビ	80	高
5	051	テレビ朝日	テレビ	80	高
6	061	TBS	テレビ	80	高
7	071	テレビ東京	テレビ	80	高
8	081	フジテレビジョン	テレビ	80	高
9	091	TOKYO MX	テレビ	80	高
10	----	----	----	----	----
11	----	----	----	----	----
12	121	放送大学	テレビ	80	高

再 赤 緑 黄 入換

NHK総合・東京 受信レベルは良好です。

項目選択 決定 修正する／確認する 次へ

← 戻る（終了） 項目選択 ← 決定

衛星アンテナ設定

「個別受信」を選んだ場合は、テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側で衛星アンテナの電源を「入（オン）」にする設定をしてください。

かんたん設置設定

マンションなどの共同アンテナで受信する場合は「共同受信」を、個人でアンテナを設置している場合は「個別受信」を選択し、決定ボタンを押してください。
衛星アンテナを接続していない場合は「接続しない」を選択し、決定ボタンを押してください。

共同受信 個別受信 接続しない

項目選択 ← 決定
← 戻る

お知らせ

- ・ デジタル放送を受信できない場合、「かんたん設置設定」終了後、日時設定 (P174) を行ってください。
- ・ テレビに映像が映らない場合は
 - ・ テレビの入力を確認してください。➡ チューナー部の映像を他のテレビに映す (P63)
 - ・ 接続を確認してください。➡ 「取扱説明書 基本ガイド」

テレビに映像が映らないときの操作について

以下の操作を行うと映像が映ります。

- ①  と  と  を同時に 5 秒以上押す
10秒戻し
 - ・ チューナー部の “お知らせ” ランプが点滅します。
- ②  を数回押して、チューナー部の “録画” ランプを点滅させる
- ③  を 3 秒以上押す

設定を中止するには

- 戻る
 を押す

放送設定を変える（放送設定）

アンテナレベルを確認する

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。マンションなどの共同アンテナやCATVをご利用の場合は、設定不要です。

映りが悪いときは、入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整してください。

受信中のアンテナレベルは、サブメニュー  を押して、「デジタル放送メニュー」の「アンテナレベ

ル」を選んで確認できます。表示されない場合は、もう一度サブメニュー  を押してください。

- ・アンテナの説明書もご覧ください。

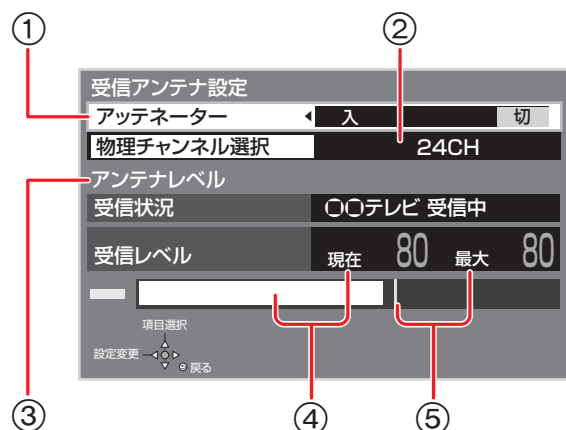
アンテナレベルについて

アンテナレベルは、アンテナの設置方向の最適値を確認するための目安であり、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表します。天候、季節、地域やアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをお勧めします。

- 1 ホーム  を押す
- 2 「設定する」を選び、 を押す
- 3 「放送設定」を選び、 を押す
- 4 「放送受信設定」を選び、 を押す
- 5 「受信アンテナ設定」を選び、 を押す
- 6 修正したい放送を選び、 を押す
 - 「地上デジタル」(P168)
 - 「衛星」(P169)

手順 1 ～ 6 のあと

7 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する



- ① **アッテネーター**
アンテナレベルが大きくなるほうを選択してください。
- ② **「物理チャンネルについて」**
- ③ **アンテナレベル**
44 以上が目安です。
- ④ **現在の入力レベル**
- ⑤ **最大感知レベル**

物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は、放送局ごとに割り当てられており（13 CH ～ 62 CH）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

- 上記画面で「物理チャンネル選択」を選び、**決定** を押し、**1あ** ～ **10あ** で物理チャンネルを入力し、**決定** を押すと、そのチャンネルのアンテナレベルを確認することができます。

お知らせ

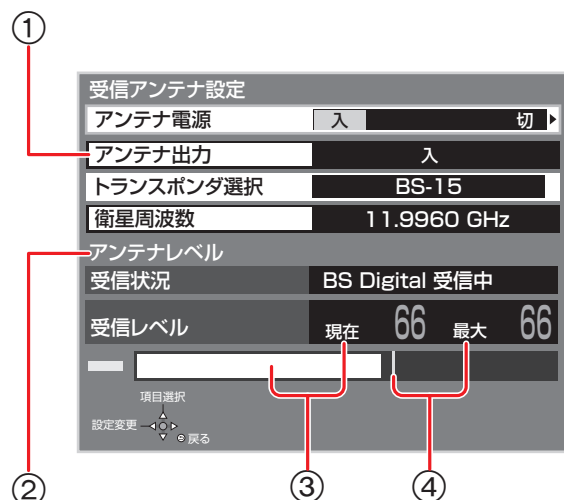
- 映像が不安定になったり、「アンテナレベルが不足しています。アンテナ環境を確認してください。」の表示が出る場合は、以下をお試しいただいたあと、再度「かんたん設置設定」をやり直してください。➡「[かんたん設置設定をする](#)」(P164)
 - アッテネーターを切り換える
 - ブースターをお使いの場合は、ブースターを外す
- 状態が改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

手順 1 ～ 6 のあと

7 「アンテナ電源」を選び、「入」を選ぶ

- ・衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。
- ・テレビの映りが悪くなる場合があるため、テレビ側のアンテナ電源の設定も「入（オン）」にしてください。

8 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する



① アンテナ出力

通常は「入」のまま使用してください。「切」にすると電源「切」時に、テレビなどで BS・110 度 CS デジタル放送の番組を視聴できなくなります。

② アンテナレベル

50 以上が目安です。

③ 現在の入力レベル

④ 最大感知レベル

「他の衛星受信中」の表示が出たとき

BS・110 度 CS デジタル以外の衛星放送を受信しています。再度アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

- ・「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は、変更すると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がない限り、変更しないでください。

放送設定を変える（放送設定）

受信チャンネルを修正する（地上デジタル）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- 1 ^{ホーム}  を押す
- 2 「設定する」を選び、 を押す
- 3 「放送設定」を選び、 を押す
- 4 「放送受信設定」を選び、 を押す
- 5 「チャンネル設定」を選び、 を押す
- 6 「地上デジタル」を選び、 を押す
- 7 修正する方法を選び、 を押す

引っ越しなどで受信地域が変わった場合に、受信できる局を自動で探すとき

→ 「初期スキャン」(P170)

受信状況が変わった場合に受信できる局を追加するとき

→ 「再スキャン」(P170)

チャンネル割り当てを修正したいとき

→ 「マニュアル」(P171)

初期スキャン

手順 1 ～ 7 のあと

- 8 お住まいの地域を選び、 を押す
- 9 受信帯域を選び、 を押す
- 10 正しく設定されていることを確認したあと、^{戻る}  を押す

再スキャン

手順 1 ～ 7 のあと

- 8 正しく設定されていることを確認したあと、^{戻る}  を押す

手順 1 ～ 7 のあと

8 修正したい行 (Po) を選び、 を押す

地上デジタルチャンネル設定

Po	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHKEテレ東京	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ

- ・「Po」欄の「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。(変更できません)
- 「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、 を押してください。

9 表示チャンネル (CH) を修正し、 を押す

- ・「CH」欄の数字はテレビの画面に表示される番号です。
- 「-----」の場合、チャンネル設定されていません。

10 修正が終わったら、 を押す

チャンネルの順番を入れ換えるには

-  を押す
- 入れ換えをしたい行 (Po) を選び、 を押す
- 入れ換え先の行 (Po) を選び、 を押す
- 入れ換えが終わったら  を押す

お知らせ

- ・地上デジタル放送のチャンネル一覧表は、お手持ちのパソコンから以下のホームページでご覧いただけます。
- ① <http://panasonic.jp/support/> を開く
- ② 「取扱説明書」 → 「テレビ」 → 「同意する」 → 「UN-10E5/UN-15E5」 → 「チャンネル一覧表」を選ぶ

放送設定を変える（放送設定）

受信チャンネルを修正する（BS・CS1・CS2）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- 1 ^{ホーム}を押す
- 2 「設定する」を選び、を押す
- 3 「放送設定」を選び、を押す
- 4 「放送受信設定」を選び、を押す
- 5 「チャンネル設定」を選び、を押す
- 6 修正したい放送を選び、を押す
- 7 修正したい行（Po）を選び、を押す

BS チャンネル設定			
Po	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS1	テレビ
3	103	NHK BSプレミアム	テレビ

- ・「Po」欄の「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。（変更できません）
「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、を押してください。

- 8 表示チャンネル（CH）を修正し、^{戻る}を押す
 - ・「CH」欄の数字はテレビの画面に表示される番号です。
「――」の場合、チャンネル設定されていません。

- 9 修正が終わったら、^{戻る}を押す

チャンネルの順番を入れ換えるには

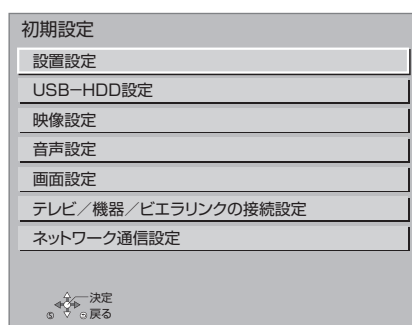
- 1 ^緑を押す
- 2 入れ換えをしたい行（Po）を選び、を押す
- 3 入れ換え先の行（Po）を選び、を押す
- 4 入れ換えが終わったら ^{戻る}を押す

設定を変える（初期設定）

設定を変える（初期設定）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- 1 ホーム ● を押す
- 2 「設定する」を選び、決定 を押す
- 3 「初期設定」を選び、決定 を押す
- 4 メニューを選び、決定 を押す



- 5 設定項目を選び、決定 を押す
 - ・ さらに項目がある場合は、この操作を繰り返してください。
- 6 設定内容を変更する

設定を変える（初期設定）

設置設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

自動電源〔切〕

お買い上げ時の設定：【6 時間】

操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。

時間を設定すると、チューナー部の動作（録画など）が終了してから 2 時間後または 6 時間後に、電源が切れます。

リモコンモード

お買い上げ時の設定：【リモコン 2】

チューナー部の近くに当社製レコーダーなどがあるとき、リモコンで操作をすると、チューナー部以外にも影響してしまうことがあります。このときは、リモコンモードを変えてください。

日時設定

デジタル放送から送られてくる情報を取得し、自動的に日時を修正しますので、通常は日時設定の必要はありません。

初期設定リセット

設定をお買い上げ時の設定に戻します。

- ・ ただし、以下の設定は戻りません。
 - ・ 日時
 - ・ USB-HDD の登録
 - ・ LAN 接続形態
 - ・ 無線／無線親機設定
 - ・ IP アドレス /DNS/ プロキシサーバー設定

ソフトウェア更新（ネットワーク）

チューナー部をインターネット接続している場合、チューナー部のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます。

- ・更新中は他の操作はできません。また、故障の原因となるので、以下の操作は行わないでください。
 - ・チューナー部の電源を切る
 - ・電源プラグをコンセントから抜く

ソフトウェア自動更新

お買い上げ時の設定：【入】

自動でソフトウェアの更新や確認を行います。（更新は電源「切」時に行います）

ソフトウェア更新の実行

手動でチューナー部のソフトウェアの更新をします。

設定を変える（初期設定）

USB-HDD 設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

記録設定

記録アスペクト設定

お買い上げ時の設定：【オート】

480i の映像をハイビジョン画質で記録する場合のアスペクトを設定します。

自動チャプター

お買い上げ時の設定：【入】

デジタル放送録画時に CM など自動的にチャプターを作成する設定をします。

- ・ 録画する番組や録画モードによっては、正しく作成されない場合があります。

再放送の録画

お買い上げ時の設定：【録画しない】

カテゴリーまとめて予約で一度録画した番組の再放送を録画するかどうかを設定します。

➔ 関連する番組を自動で予約録画する（カテゴリーまとめて予約）（P96）

USB-HDD 設定

USB-HDD の登録

➔ 登録する（P194）

別売の USB-HDD を登録します。

USB-HDD の取り外し

➔ 取り外す（P199）

別売の USB-HDD をチューナー部から取り外す前に行います。

お願い

この操作を行わずに USB-HDD を取り外した場合、記録内容を損失するおそれがあります。取り外す前に必ず行ってください。

USB-HDD 管理

録画用 USB-HDD のフォーマット

別売の USB-HDD の初期化を行います。

USB-HDD 登録の取り消し

➔ 接続している USB-HDD の登録を取り消す（P197）

チューナー部に接続している USB-HDD の登録を取り消します。

すべての USB-HDD 登録の取り消し

➔ すべての USB-HDD 登録を取り消す（P198）

登録されているすべての USB-HDD の登録を取り消します。

設定を変える（初期設定）

映像設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

スチルモード

お買い上げ時の設定：【オート】

一時停止中の画像の表示方法が選べます。

- ・「フィールド」は、動きのある映像や「オート」時にぶれが生じるときに設定してください。
- ・「フレーム」は、「オート」時に細かい絵柄などが見えにくいときに設定してください。

シームレス再生

お買い上げ時の設定：【入】

部分消去した部分などをなめらかに再生します。

- ・「切」にすると、精度よく再生しますが、画像が一瞬止まる場合があります。

設定を変える（初期設定）

音声設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

デジタル出力

AAC

お買い上げ時の設定：【Bitstream】

音声の出力方法を選びます。

- PCM 設定時は、ダウンミックス 2ch の音声となります。
- 接続する機器が Bitstream に非対応のときは、ダウンミックス 2ch PCM（例：テレビなど）の音声となります。
- 正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損するおそれがあります。

音声ディレイ

お買い上げ時の設定：【0 ms】

映像と音声のズレを、音声出力を遅らせて調整します。

設定を変える（初期設定）

画面設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

画面表示動作〔オート〕

お買い上げ時の設定：【入】

操作の表示をテレビ画面に自動で表示します。

テレビ画面の焼き付き低減機能

お買い上げ時の設定：【入】

通常は「入」に設定しておくことをお勧めします。「入」に設定すると、以下のような動作を行います。

- ・ 10 分以上操作を行わないと、テレビの焼き付きを低減するために、自動的に画面を切り換えます。
- ・ 黒帯部分を明るくします。（「HDMI 出力解像度」(P181) が「480p」以外するとき）

電源（赤）ランプ表示

お買い上げ時の設定：【入】

電源「切」時に、チューナー部の電源ランプの点灯・消灯の設定をします。

設定を変える（初期設定）

テレビ / 機器 / ビエラリンクの接続設定

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

비에라링크設定

비에라링크制御

お買い上げ時の設定：【入】

비에라링크（HDMI）に対応した機器と HDMI 端子で接続時、連動操作の設定をします。

オートサウンド連携

お買い上げ時の設定：【入】

비에라링크（HDMI）Ver. 3 以降に対応した비에라とアンプと接続時、自動的に適したサウンドに切り換えます。

TV アスペクト

お買い上げ時の設定：【16:9】

アスペクト比が 4：3 の映像の表示方法を設定します。

16：9

ワイドテレビに接続しているとき

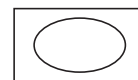
4：3 の映像は、左右に黒帯を付加して表示



16：9 フル

ワイドテレビに接続していて、左右の黒帯をなくして表示したいとき

4：3 の映像は、画面いっぱいに拡大して表示



HDMI 接続

HDMI 出力解像度

お買い上げ時の設定：【オート】

接続した機器が対応している項目に「*」が表示されます。「*」の付いていない項目を選ぶと、映像が乱れることがあります。映像が乱れた場合は、以下の操作をしてください。

- ①  と  と  を同時に 5 秒以上押す
10秒戻し
 - ・チューナー部の “お知らせ” ランプが点滅します。
- ②  を数回押して、チューナー部の “録画” ランプを点滅させる
- ③  を 3 秒以上押す
 - ・チューナー部の “録画” ランプが点滅したあと、消灯します。
 - ・「480p」に設定されます。再度正しく設定してください。
 - ・「720p」の場合、720p の映像以外は、1080i で出力されます。

HDMI RGB 出力レンジ

お買い上げ時の設定：【スタンダード】

RGB 入力のみに対応した機器（DVI 機器など）との接続時に有効です。

Deep Color 出力

お買い上げ時の設定：【オート】

Deep Color 対応テレビとの接続時に設定します。

コンテンツタイプフラグ

お買い上げ時の設定：【オート】

接続したテレビがこの設定に対応している場合、再生する内容によってテレビが最適な方法に調整し出力します。

設定を変える（初期設定）

ネットワーク通信設定

- ・チューナー部の MAC アドレスは画面の下部に表示されます。
リモコンの [チューナー操作] ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

宅外からの操作設定

宅外リモート接続設定

➔ スマートフォン、携帯電話、パソコンと接続する（宅外リモート接続設定）（P188）

宅外リモート接続機能

お買い上げ時の設定：【切】

機器パスワード初期化

機器 ID 確認

機器登録解除

ディモラやミモラの機器登録を解除します。

宅内からの操作設定

お部屋ジャンプリンク設定

本機の名称

アクセス許可方法

お買い上げ時の設定：【自動】

レート変換モード

お買い上げ時の設定：【切】

画質モード

お買い上げ時の設定：【5 倍録画質】

「レート変換モード」が「オート」または「入」時のみ有効です。

機器一覧

その他

詳細設定

通常は設定不要です。

- 「詳細設定」の項目は、**決定** を 3 秒以上押すと表示されます。画面の指示に従って設定してください。
- 不明な場合、設置された方に確認するか、ルーターなどの説明書をご覧ください。

LAN 接続形態

お買い上げ時の設定：【無線親機】

ネットワーク接続の方法を選びます。

- 「無線親機（シンプル Wi-Fi）」にすると、チューナー部をアクセスポイントに設定することができます。

無線／無線親機設定

無線接続時の設定をします。また接続済みの場合は、設定内容や電波の状態を確認することができます。

- 「**LAN 接続形態**」（P183）が「無線」または「無線親機（シンプル Wi-Fi）」時のみ有効です。

（例）「無線親機（シンプル Wi-Fi）」時に表示

無線親機(シンプルWi-Fi)設定

WPS方式での子機接続
設定変更

現在の接続設定

ネットワーク名 (SSID)	: DIRECT-○○○○○○○○○
暗号化キー	: 12345678
無線方式	: 802.11n/g (2.4GHz/20MHz)
認証方式	: WPA2-PSK
暗号化方式	: AES
無線チャンネル	: 自動 (1)
DHCPサーバー	: 自動 (入)

決定
戻る

画面の情報を基に、接続機器（無線子機）側で接続設定を行ってください。

無線親機（シンプル Wi-Fi）設定

「**LAN 接続形態**」（P183）が「無線親機（シンプル Wi-Fi）」時の設定です。

WPS 方式での子機接続

無線子機を追加で登録することができます。（モニターを含む最大 8 台まで）

WPS（プッシュボタン）方式

WPS（PIN コード）方式

設定変更

ネットワーク名 (SSID)

暗号化キー

無線方式

接続する子機が 802.11n/a に対応している場合は、無線方式は 802.11n/a (5 GHz) を選択することをお勧めします。ただし、無線子機が対応していない場合は接続できない場合があります。詳しくは無線子機の取扱説明書をご覧ください。

倍速モード

お買い上げ時の設定：【通常モード (20MHz)】

- ・「倍速モード (40MHz)」で通信を行うと、2 チャンネル分の周波数帯域で高速に通信します。ただし、電波干渉が起こりやすくなるおそれがあります。そのため、通信速度が低下したり、通信が不安定になったりする場合があります。
-

無線チャンネル

お買い上げ時の設定：【自動】

他機器との電波干渉があるときに、無線チャンネルを変更してください。

DHCP サーバー

お買い上げ時の設定：【自動】

通常は「自動」を選んでおいてください。

設定リセット

チューナー部が無線親機 (シンプル Wi-Fi) のときの設定をリセットします。

無線設定

「[LAN 接続形態](#)」(P183) が「無線」時の設定です。

WPS (プッシュボタン) 方式

WPS (PIN コード) 方式

無線ネットワーク検索

手動設定

接続するネットワーク名 (SSID) を入力します。

接続テスト

ネットワークの接続状態を確認します。

- ・ネットワーク接続をしたあと、または「IP アドレス／DNS／プロキシサーバー設定」の各設定を終えたあとに必ず行ってください。
 - ・「NG」が表示された場合、接続と設定を確認してください。
 - ・「宅内機器使用可」は、宅内のネットワーク接続機器が使用できる状態です。
-

IP アドレス自動取得

お買い上げ時の設定：【入】

通常は「入」を選んでおいてください。

IP アドレス

サブネットマスク

ゲートウェイアドレス

ルーターに DHCP※ サーバー機能がない場合、ルーターの DHCP サーバー機能を「有効」にしていないときのみ設定してください。

- ・「[IP アドレス自動取得](#)」(P185) を「切」にしたあと設定します。
- ・パソコンを確認して、「IP アドレス」にはパソコンと違った値を、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」にはパソコンと同じ値をそれぞれ入力してください。

※サーバーやブロードバンドルーターが、IP アドレスなどをチューナー部に自動的に割り当てる仕組みのことです。

DNS-IP 自動取得

お買い上げ時の設定：【入】

通常は「入」を選んでおいてください。

プライマリ DNS

セカンダリ DNS

手動で「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」を設定する必要がある場合のみ設定してください。

- ・「[DNS-IP 自動取得](#)」(P185) を「切」にしたあと設定します。
 - ・パソコンを確認して、「プライマリ DNS」にはパソコンの「優先 DNS サーバー」の値を、「セカンダリ DNS」にはパソコンの「代替 DNS サーバー」の値をそれぞれ入力してください。
-

プロキシサーバー設定

ブロードバンド環境でお使いになり、プロバイダーから指示があるときに設定してください。

標準に戻す

プロキシアドレス

プロキシポート番号

お買い上げ時の設定：【0】

接続テスト

ネットワーク連携する機器の設定をする

お部屋ジャンプリンク対応機器との設定を行う

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

- ・無線接続で無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）との通信が暗号化されていない場合、お部屋ジャンプリンクは利用できません。

- 1 ^{ホーム}  を押す
- 2 「設定する」を選び、 を押す
- 3 「ネットワーク通信設定」を選び、 を押す
- 4 「お部屋ジャンプリンク設定」を選び、 を押す
- 5 「アクセス許可方法」を選び、 を押す
- 6 「手動」または「自動」を選び、 を押す
 - ・「自動」の場合、チューナー部にアクセスのあった機器をすべてアクセス許可します。（「手動」から「自動」に変更する場合、メッセージが表示されます。メッセージを確認したあと、「はい」を選んで  を押してください）

手順 6 で「手動」を選んだ場合

- 7 「機器一覧」を選び、 を押す
- 8 アクセスを許可したい機器の機器名または MAC アドレスを選び、 を押す
- 9 「アクセス許可」を選び、 を押す
 - ・最大 16 台まで登録できます。

登録している機器のアクセス許可を取り消すには （「アクセス許可方法」が「手動」の場合のみ）

- ① 手順 **8** で、取り消したい機器の機器名または MAC アドレスを選び、**決定** を押す
- ② 「アクセス許可取消」を選び、**決定** を押す
 - ・「自動」の場合、機器ごとにアクセス許可を取り消すことはできません。手順 **6** で「手動」を選んだあと、上記手順で機器ごとに取り消し操作を行ってください。

接続した機器側で表示されるチューナー部の名前を変更するには

- ① 手順 **4** のあと「本機の名称」を選び、**決定** を押す
- ② 項目を選び、**決定** を押す
 - ・ **一覧から選んで変更**：
あらかじめ登録されている名前から選びます。
 - ・ **文字入力して変更**：
文字入力画面から入力します。 → [文字パネル方式で文字入力する（P151）](#)

「レート変換モード」を変更するには

映像が途切れたり停止するのを改善するには、「オート」または「入」に設定してください。

- ① 手順 **4** のあと「レート変換モード」を選び、**決定** を押す
- ② 「オート」「入」または「切」を選び、**決定** を押す

ネットワーク連携する機器の設定をする

スマートフォン、携帯電話、パソコンと接続する（宅外リモート接続設定）

リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。外出先から、スマートフォンやタブレットで番組を視聴したり、パソコンなどで録画予約などの操作をご利用になるには、対応サービスへの加入が必要です。詳しくは、下記ホームページをご覧ください。

当社ホームページ

外からどこでもスマホで視聴：

http://panasonic.jp/support/av/m_access/

ディモラ： <http://dimora.jp/>

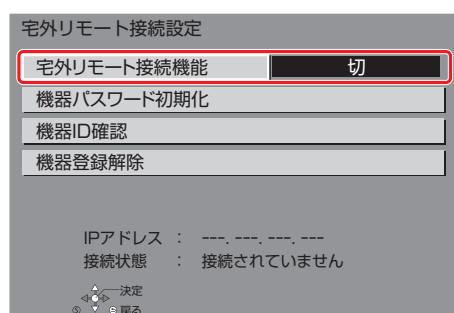
ミモラ： <http://me-mora.jp/>

株式会社インタラクティブ・プログラム・ガイド

パソコンの場合 <http://ipg.jp/ra>

携帯電話の場合 <http://ipg.jp/k>

- 1 ホーム  を押す
- 2 「設定する」を選び、 を押す
- 3 「ネットワーク通信設定」を選び、 を押す
- 4 「宅外リモート接続設定」を選び、 を押す
- 5 「宅外リモート接続機能」を選び、 を押す



- ・ 機器 ID とは、宅外リモート接続機能を使ってインターネット経由でパソコンや携帯電話から操作するとき、機器を特定するための番号です。

- 6 「入」を選び、 を押す

「接続されていません」が表示されているとき
以下を確認してください。

- ・ ネットワークの接続と設定 ➡ 「取扱説明書 基本ガイド」
- ・ 「IP アドレス／DNS ／プロキシサーバー設定」(P185)

機器パスワードを初期化するには

- ❶ 手順 4 のあと「機器パスワード初期化」を選び、 を押す
- ❷ 「する」を選び、 を押す

ソフトウェアの更新について

チューナー部のソフトウェア更新

以下の方法でソフトウェアの更新を行うことができます。

オンエアーダウンロード

電源「切」の状態、デジタル放送から送られてくる情報をチューナー部に取り込むことにより、自動的にソフトウェアを最新のものに書き換えます。

- ・お買い上げ時は、チューナー部が更新を自動で行う設定になっています。

➡ [ソフトウェア更新設定 \(P163\)](#)

ネットワークからのダウンロード

チューナー部をネットワーク接続している場合、インターネットを利用して、チューナー部のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます。

➡ [ソフトウェア自動更新 \(P175\)](#)

ソフトウェアのダウンロード実行中は、チューナー部の“DL”ランプが点灯しています。“DL”ランプが消灯するまで操作できません。

お知らせ

- ・ダウンロードの実行中は、故障の原因になりますので、**絶対に電源コードを抜かないでください。**
- ・オンエアーダウンロードには、地上デジタル放送または BS デジタル放送の受信環境が必要です。

ソフトウェアの更新について

モニターのソフトウェア更新

以下の方法でソフトウェアの更新を行うことができます。

オンエアダウンロード

デジタル放送から送られてくる情報をチューナー部に取り込むと、ホーム画面にお知らせが表示されます。（「ソフトウェア自動更新」(P57) が「入」のとき）

画面の指示に従ってソフトウェアを更新してください。

- ・ソフトウェアの更新は「ソフトウェア更新の実行」(P57) から行うこともできます。

ネットワークからのダウンロード

モニターをネットワーク接続している場合、インターネットを利用して、モニターの電源「入」時に最新のソフトウェアかどうかの確認を行います。（「ソフトウェア自動更新」(P57) が「入」のとき）

最新のソフトウェアになっていない場合、ホーム画面にお知らせが表示されます。

画面の指示に従ってソフトウェアを更新してください。

- ・ソフトウェアの更新は「ソフトウェア更新の実行」(P57) から行うこともできます。

お知らせ

- ・ソフトウェア更新の内容については、下記のサポートサイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/support/>
- ・ソフトウェアの更新は、モニターに AC アダプターが接続されていないと実行されません。
- ・故障の原因になりますので、ダウンロード実行中やソフトウェア更新中に以下のことはしないでください。
 - ・チューナー部の電源コードを外す
 - ・モニターの電源を切る
 - ・モニターの AC アダプターを外す
 - ・モニターのリセットボタンを押す
- ・オンエアダウンロードには、地上デジタル放送または BS デジタル放送の受信環境が必要です。

別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について

USB-HDD について

チューナー部には、USB-HDD を接続し、番組を USB-HDD に録画することができます。

- USB-HDD の説明書もよくお読みください。
 - USB-HDD 以外の USB 機器（USB メモリー、USB リーダー & ライターなど）は使用できません。
- 故障の原因になりますので、接続しないでください。

推奨 USB-HDD について

録画や再生に適した、推奨 USB-HDD をご使用ください。

推奨 USB-HDD の最新情報については、以下のホームページでご確認ください。

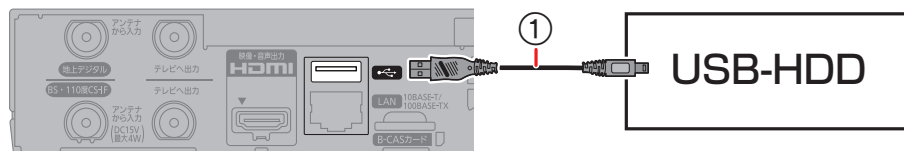
<http://panasonic.jp/support/>

- チューナー部で使用する場合、USB-HDD の登録を行う必要があります。
→ [登録する \(P194\)](#)
- USB-HDD に不具合が起きた場合は、お買い上げのメーカーにお問い合わせください。

別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について

接続する

USB-HDD の接続は、チューナー部の電源「切」時に行ってください。



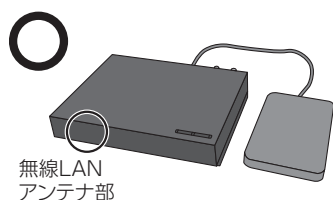
① USB 接続ケーブル

- バスパワー方式または電源供給方式の USB-HDD をお使いください。
- 接続に使用する USB 接続ケーブルは、USB-HDD に付属の USB ケーブルをご使用ください。
- バスパワー方式の場合、電源コードの接続は不要です。
- 電源供給方式の場合、チューナー部で使用中は電源を切ったり、電源コードを抜いたりしないでください。
- USB ハブを使用して接続しないでください。

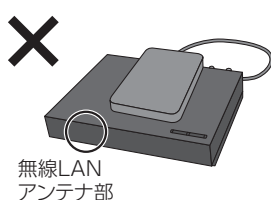
USB-HDD 使用時のお願い

USB-HDD を使用時、無線帯域への電波干渉によって通信速度が低下したり、通信が不安定になることがあります。以下のように設置してください。

- USB-HDD はチューナー部の無線 LAN アンテナ部からできるだけ離して設置する
 - USB-HDD はチューナー部の上および前面に置かない
 - USB-HDD はチューナー部前面にある無線 LAN アンテナ部へ近づけない



無線LAN
アンテナ部



無線LAN
アンテナ部

別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について

登録する

USB-HDD を使用する場合、USB-HDD の登録をする必要があります。
登録できるのは 8 台ですが、複数台の USB-HDD を同時に接続して使用することはできません。

モニターで操作する場合

- 電源「入」時に USB-HDD の登録画面が表示された場合は、「USB-HDD 設定へ」を選んだあと手順 4 に進んでください。

1 リモコンの [チューナー操作] ボタンを押して、ランプを消灯させて、

ホーム

 を押す

2 「設定」を選び、 を押す

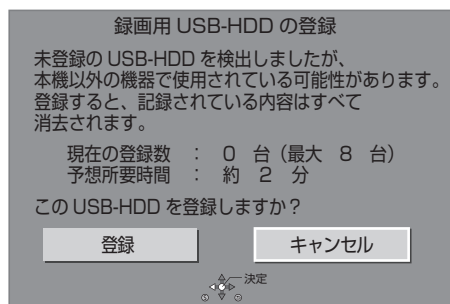
3 「USB-HDD 設定」を選び、 を押す

4 「USB-HDD の登録」を選び、 を押す

5 「登録」を選び、 を押す

チューナー部と接続したテレビ画面で操作する場合

- ・ 接続時に USB-HDD の登録画面が表示された場合は、手順 **7** に進んでください。
例)



- 1** リモコンの [チューナー操作] ボタンを押して、ランプを点灯させて、
ホーム
 を押す
- 2** 「設定する」を選び、 を押す
- 3** 「初期設定」を選び、 を押す
- 4** 「USB-HDD 設定」を選び、 を押す
- 5** 「USB-HDD 設定」を選び、 を押す
- 6** 「USB-HDD の登録」を選び、 を押す
- 7** 「登録」を選び、 を押す
- 8**  を押す

お知らせ

- ・ 本機以外で使用した USB-HDD を登録する場合、USB-HDD に記録されている内容はすべて消去されます。消去された内容は、元に戻せません。
- ・ 登録番号はチューナー部の録画一覧で確認することができます。
- ・ 本機ではセクタサイズが 512 B または 4 KB (4096 B) 以外の USB-HDD は使用できません。

9 台目の USB-HDD を接続したとき

9 台目の USB-HDD を登録するには、すでに登録済みの USB-HDD を取り消す必要があります。

モニターで操作する場合

「登録する」(P194) の「モニターで操作する場合」(P194) 手順 1 ～ 4 のあと

- ⑤ 「はい」を選び、 を押す
- ⑥ 取り消しを行う USB-HDD を選び、 を押す
- ⑦ 「はい」を選び、 を押す
- ⑧ 「登録」を選び、 を押す

チューナー部と接続したテレビ画面で操作する場合

9 台目の USB-HDD を接続し、チューナー部の電源を入れると、USB-HDD の登録画面が表示されます。

- ① 「はい」を選び、 を押す
- ② 取り消しを行う USB-HDD の登録番号を選び、 を押す
- ③ 「実行」を選び、 を押す
- ④ 「登録」を選び、 を押す
- ⑤  を押す

接続している USB-HDD の登録を取り消す

チューナー部に接続している USB-HDD の登録を取り消します。
USB-HDD を廃棄や譲渡する場合、USB-HDD の使用用途を変更する場合などに行ってください。

モニターで操作する場合

「登録する」(P194) の「モニターで操作する場合」(P194) 手順 1 ～ 3 のあと

- ④ 「USB-HDD 登録の取り消し」を選び、 を 3 秒以上押す
- ⑤ 「接続中の USB-HDD 登録の取り消し」を選び、 を押す
- ⑥ 「はい」を選び、 を押す
- ⑦ 登録を取り消した USB-HDD がチューナー部に接続されている場合、該当の USB-HDD をチューナー部から取り外す

チューナー部と接続したテレビ画面で操作する場合

「登録する」(P194) の「チューナー部と接続したテレビ画面で操作する場合」(P195) 手順 1 ～ 5 のあと

- ⑥ 「USB-HDD 登録の取り消し」を選び、 を 3 秒以上押す
- ⑦ 「はい」を選び、 を押す
- ⑧ 「実行」を選び、 を押す
- ⑨  を押す
- ⑩ 登録を取り消した USB-HDD がチューナー部に接続されている場合、該当の USB-HDD をチューナー部から取り外す

すべての USB-HDD 登録を取り消す

チューナー部に登録されているすべての USB-HDD の登録を取り消します。
USB-HDD やチューナー部を廃棄や譲渡する場合などに行ってください。
USB-HDD の「**取り外す**」(P199)を行ったあと、実行してください。

モニターで操作する場合

「登録する」(P194)の「モニターで操作する場合」(P194)手順 **1** ~ **3** のあと

- ④ 「USB-HDD 登録の取り消し」を選び、 を 3 秒以上押す
- ⑤ 「すべての USB-HDD 登録の取り消し」を選び、 を押す
- ⑥ 「実行」を選び、 を押す

チューナー部と接続したテレビ画面で操作する場合

「登録する」(P194)の「チューナー部と接続したテレビ画面で操作する場合」(P195)
手順 **1** ~ **5** のあと

- ⑥ 「すべての USB-HDD 登録の取り消し」を選び、 を 3 秒以上押す
- ⑦ 「はい」を選び、 を押す
- ⑧ 「実行」を選び、 を押す
- ⑨  を押す

お知らせ

- ・登録を取り消した USB-HDD の内容は、再生できなくなります。

別売の USB ハードディスク（USB-HDD）について

取り外す

USB-HDD の記録内容を保持したまま、一時的に USB-HDD を取り外したい場合に、以下の手順を行ってから取り外してください。この操作を行わずに取り外した場合、記録内容を損失したり、予約録画が実行されないおそれがあります。

モニターで操作する場合

- 1 リモコンの [チューナー操作] ボタンを押して、ランプを消灯させて、
ホーム
 を押す
- 2 「設定」を選び、 を押す
- 3 「USB-HDD 設定」を選び、 を押す
- 4 「USB-HDD の取り外し」を選び、 を押す
- 5 「実行」を選び、 を押す
- 6 USB-HDD を取り外す

チューナー部と接続したテレビ画面で操作する場合

- 1 リモコンの [チューナー操作] ボタンを押して、ランプを点灯させて、
ホーム
 を押す
- 2 「設定する」を選び、 を押す
- 3 「初期設定」を選び、 を押す
- 4 「USB-HDD 設定」を選び、 を押す
- 5 「USB-HDD 設定」を選び、 を押す
- 6 「USB-HDD の取り外し」を選び、 を押す
- 7 「実行」を選び、 を押す
- 8 USB-HDD を取り外す

取り扱いについて

チューナー部の取り扱いについて

録画内容の補償に関する免責事項について

何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、チューナー部を修理した場合においても同様です。あらかじめご了承ください。

チューナー部の移動

- ① 電源を切る
(チューナー部の電源ランプの点滅が終了するまで待つ)
- ② 電源プラグをコンセントから抜く
- ③ 3分程度待ってから、振動や衝撃を与えないように動かす

お手入れ

チューナー部

チューナー部をお手入れするときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。乾いた柔らかい布でふいてください。

- ・汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ・ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- ・化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。

温度上昇について

使用中は温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。

移動やお手入れなどをするときは、電源を切って電源コードを抜いてから3分以上待ってください。

- ・温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

チューナー部を廃棄 / 譲渡するとき

チューナー部にはお客様の操作に関する個人情報（メールやデータ放送のポイントなど）が記録されています。廃棄や譲渡などでチューナー部を手放される場合は、「[個人情報リセット](#)」(P163)を実行し、記録された情報を必ず消去してください。

- ・チューナー部に記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。
- ・チューナー部を廃棄する際は、各自治体の指示に従ってください。

チューナー部を修理依頼するとき

USB-HDD に関するお願い

USB-HDD をお使いになっていた場合、チューナー部の修理過程において USB-HDD の登録が取り消される場合があります。

再度登録し直せばお使いいただけるようになりますが、記録内容はすべて失われます。このような場合、記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。

USB-HDD について

振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です

設置環境や取り扱いにより、部分的な損傷や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などにより、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

一時的な保管場所です

チューナー部は USB-HDD にある番組をメディアに保存（バックアップ）することはできません。そのため、録画した番組などを保存目的で録りためておくのには適していません。

- USB-HDD が故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。

取り扱いについて

モニターの取り扱いについて

お手入れ

AC アダプターを外した状態で、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。なお、液晶画面には使用しないでください。

お知らせ

- 液晶画面や画面の周りを固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷が付く原因になります。
- → モニターやリモコンを洗うときのお願い (P24)

取り扱いについて

インターネットの接続について

接続する機器、環境について

回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

- 接続する機器の説明書もご覧ください。
- 契約により、チューナー部やパソコンなどの端末を複数台接続できない場合や、追加料金が必要な場合があります。
- 使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。
- チューナー部は公衆無線 LAN への接続には対応しておりません。

ハブまたはブロードバンドルーター

- 有線接続の場合、100BASE-TX 対応のものをお使いください。
- 無線接続の場合、802.11n (2.4 GHz / 5 GHz 同時使用可) 対応のものをお使いください。
- ルーターのセキュリティー設定によっては、チューナー部からインターネットに接続できない場合があります。

免責事項について

- 機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはお客様ご自身の責任で管理してください。当社では不正利用された場合の責任は負いません。
- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- チューナー部がお手元でない場所から問い合わせの際、チューナー部自体の接続や現象などの目視確認が必要な内容については、お答えできません。
- ルーターのセキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティー設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。

ネットワーク機能を快適に利用するために

個人情報の取り扱いについて

チューナー部の機能およびサービスを提供するため、機器 ID・機器パスワードおよび利用履歴情報は当社の適切なセキュリティー環境のもと、安全に保管・管理します。利用履歴などの情報については、個人が特定できない状態で集計し、製品やサービスの向上などに利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

不正利用を防ぐために

- ・ 機器パスワードは
 - ・ 他人に見られたり、教えたりしないでください。
 - ・ 第三者がチューナー部の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
 - ・ 修理依頼する場合は機器パスワードを初期化し、再設定してください。
→ [機器パスワードを初期化するには \(P189\)](#)
 - ・ 第三者に譲渡したり廃棄する場合は、機器パスワードを初期化してください。
- ・ 当社では、ネットワークのセキュリティーに関する技術情報についてはお答えできません。
- ・ 携帯電話やパソコンを紛失した場合は、第三者による不正な使用を避けるため、直ちに加入されていた通信事業者、対応サービス提供者へ連絡してください。
- ・ 利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。無線ネットワーク環境の自動検索時に利用権限のない無線ネットワーク（SSID※）が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
※ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

対応サービスについて

サービスは対応サービス提供者が提供します。詳しくはホームページをご覧ください。

→ [スマートフォン、携帯電話、パソコンと接続する（宅外リモート接続設定）\(P188\)](#)

- ・ チューナー部の接続に必要なインターネット接続機器（モデム、ルーターやハブなど）や、電話通信事業者およびプロバイダーとの契約・設置・接続・設定作業・通信などの費用は、すべてお客様のご負担となります。
- ・ 一部のサービスは有料です。また、現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。
- ・ 宅外リモート接続機能のご利用には、対応サービスに加入していただく必要があります。
- ・ 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告ありなしにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。

取り扱いについて

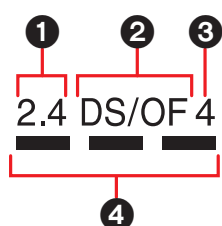
内蔵無線 LAN 使用上のお願い

使用周波数帯

内蔵無線 LAN は 2.4 GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に留意してご使用ください。

周波数表示の見方

周波数表示は、チューナー部背面に記載しています。



機器認定

内蔵無線 LAN は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、内蔵無線 LAN に以下の行為を行うことは、電波法で禁止されています。

- ・ 分解 / 改造する
- ・ モニターおよびチューナー部記載の定格銘板を消す
- ・ 5 GHz 帯無線 LAN を使って屋外で通信を行う

無線 LAN 機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインなどで使用される移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）、ならびにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、次の連絡先へお問い合わせください。

パナソニック VIERA（ビエラ）ご相談窓口 ➡ 「取扱説明書 基本ガイド」裏表紙

使用制限

内蔵無線 LAN の使用に当たり、以下の制限がありますのであらかじめご了承ください。制限をお守りいただけなかった場合、および内蔵無線 LAN の使用または使用不能から生ずる付随的な損害などについては、当社は一切の責任を負いかねます。

- **日本国内でのみ使用できます。**
- **利用権限のない無線ネットワークには接続しないでください。**
無線ネットワーク環境の自動検索時に利用する権限のない無線ネットワーク（SSID※）が表示されることがありますが、接続すると不正アクセスと見なされるおそれがあります。
- **磁場・静電気・電波障害が発生するところで使用しないでください。**
次の機器の付近などで使用すると、通信が途切れたり、速度が遅くなる場合があります。
 - 電子レンジ
 - デジタルコードレス電話機
 - その他 2.4 GHz 帯の電波を使用する機器の近く（Bluetooth® 対応機器、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機など）

802.11n（2.4 GHz/5 GHz 同時使用可）の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお選びください。5 GHz でのご使用をお勧めします。また暗号化方式は「AES」にしてください。

- **電波によるデータの送受信は傍受される可能性があります。**

※無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

受信できるテレビ放送について

受信できるテレビ放送について

地上デジタル放送

UHF 帯の電波を使って行う放送で、高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。

BS デジタル放送

放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。

- ・WOWOW などの有料放送には、加入申し込みと契約が必要です。

110 度 CS デジタル放送

通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの番組は有料です。

- ・110 度 CS デジタル放送の放送事業者「スカパー！」※への加入申し込みと契約が必要です。「スカパー！」※には、CS1 と CS2 の 2 つの放送サービスがあります。
- ※2012 年 9 月 29 日より「スカパー！e2」から「スカパー！」に名称変更しました。

お問い合わせ先

スカパー！カスタマーセンター（総合窓口）

0120-039-888（携帯、IP 電話などもつながります）

受付時間 10:00 ～ 20:00（年中無休）

スカパー！公式ホームページ

<http://www.skyperfectv.co.jp/>

お知らせ

- ・miniB-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送は映りません。
- ・有料放送の視聴や録画をするには、放送会社と契約した miniB-CAS カードが必要です。付属の miniB-CAS カードで契約してください。
- ・ラジオ放送やデータ放送は記録できません。

受信できるテレビ放送について

受信チャンネルを設定する

受信チャンネルの設定は、お買い上げ時の設置設定で行います。詳しくは「取扱説明書 基本ガイド」をご覧ください。

設定後、受信チャンネルを修正したいときはモニターを操作して「かんたん設置設定」をやり直してください。➡ [かんたん設置設定 \(P50\)](#)

手動で受信チャンネルを修正したい場合はモニターを操作して「マニュアルチャンネル設定」を行ってください。

① リモコンの〔チューナー操作〕ボタンを押して、ランプを消灯させて、

ホーム

 を押す

② 「設定」を選び、 を押す

③ 「テレビ機能設定」を選び、 を押す

④ 「放送設定」を選び、 を押す

⑤ 「マニュアルチャンネル設定」を選び、 を押す

⑥ 修正したい放送を選び、 を押す

⑦ 修正したい行を選び、 を押す

・「1」～「12」はチャンネルの数字ボタンの番号です。(変更できません)

⑧ チャンネルを修正し、「設定完了」を選び、 を押す

お知らせ

・チューナー部を操作して受信チャンネルの設定をする場合

➡ [受信チャンネルを修正する（地上デジタル）\(P170\)](#)

➡ [受信チャンネルを修正する（BS・CS1・CS2）\(P172\)](#)

画面に表示されるマークについて

番組表・番組内容

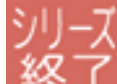
チューナー一部と接続したテレビ画面で表示されるマークです。

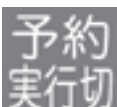
	録画予約している番組※		ステレオ放送の番組
	「カテゴリーまとめて予約」で予約された番組※		5.1ch などのサラウンド放送の番組
	「新番組おまかせ録画」で予約された番組※		二重音声信号で、「主+副」の音声の番組
	テレビ放送（映像＋音声）の番組		字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組
	データ放送の番組		有料放送の番組（放送会社との契約が必要です）
	番組とは別のデータ放送を行っている番組		視聴年齢制限がある番組（表示される年齢は4～20才まであります）
	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組		3D 映像の番組（番組によっては表示されない場合もあります） ・このチューナー一部では 3D 再生はできません。
	「ダビング 10」または「1 回だけ録画可能」のコピー制限のある番組		著作権が保護されているため「録画禁止」の番組
	複数の映像または音声（マルチ音声）を含んだ番組		番組の映像信号情報 上：画面の横縦比（16:9、4:3） 下：信号方式 （デジタルハイビジョン放送－1080i、720p） （デジタル標準テレビ放送－480p、480i）
	モノラル音声の番組		

※ 予約の実行が「切」になっている場合、上記マークの色はグレーに変わります。

画面に表示されるマークについて

予約一覧

	全編の録画が可能な番組		
	予約登録後に放送時間に変更になったが、全編の録画が可能な番組		番組表を使って毎日・毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけられずに、予約を実行した場合に表示されます。
	番組表を使って予約した番組		
	時間変更追従を実行中（時間確認中）		テレビ（ビエラ）側から「探して毎回予約」で予約した番組
	時間指定予約で予約した番組		USB-HDD の残量不足や予約の重複などで録画できない場合があるときなどに表示されます。
	曜日指定した毎日・毎週予約のときに表示		 を押して、予約内容を確認してください。
	毎日・毎週予約の番組		予約時間が重なっている番組
			毎日・毎週予約していた番組が終了したときに表示されます。予約を登録し直すことをお勧めします。
			引っ越しなどをして、お住まいの地域が変更になった場合に、予約登録したチャンネルが見つからなかった番組
			「新番組おまかせ録画」で自動的に予約された番組
	1.5 ～ 15 倍録モードで録画中に DR モードに切り換えて録画している番組		「カテゴリまとめて予約」で自動的に予約された番組
	USB-HDD の残量不足で録画できない番組		注目番組一覧から予約した番組

	USB-HDD の番組数がいっぱい で録画できない番組		「注目まとめ予約」で予約した番組
	予約の実行が「切」になっている 番組		予約録画が実行されなかった番組
	予約録画中に停止されたなど一部 が実行されなかった番組		録画中の番組
	1 か月より先の番組予約です。 1 か月以内になったときに録画可 能かどうかが表示されます。		宅外リモート接続機能を使って自 動予約された番組
	USB-HDD に録画できない番組		USB-HDD がいっぱい録画が中 断された番組

画面に表示されるマークについて

録画一覧

	録画してまだ見ていない番組		書き込み禁止（プロテクト）の設定をした番組
	「新番組おまかせ録画」で録画された番組		データが壊れているなど再生できない番組
	宅外リモート接続機能を使って自動で録画された番組		USB-HDD に録画中の番組
	録画したコピー制限のある番組		USB-HDD に録画が終了した番組 ・番組の画像（サムネイル）は電源「切」時に作成されます。
	録画したコピー制限のある番組		録画中の番組
	2 つ以上の番組がまとめられた、まとめ番組		

仕様

チューナー部

電源：AC 100 V、50/60 Hz

消費電力：

動作時：約 10 W

待機時（節電待機時）：

電源ランプ消灯時・約 0.15 W※1※2※3

待機時（標準待機時）：

電源ランプ点灯時・約 4.4 W※1※4

※1 地上デジタルアッテネーター：「入」

BS・110 度 CS デジタルアンテナ電源：「切」

BS・110 度 CS デジタルアンテナ出力：「切」

外部接続端子（LAN、USB）：未接続

※2 無線 LAN：未接続

※3 節電待機時の数値は、お客様の設定により変わります。

※4 LAN 接続形態：無線親機

HDMI 出力解像度：1080i

待機時（電源「切」時）でも、番組表データの受信などチューナー部が動作している場合の消費電力は増えます。

本体

外形寸法：

幅 204 mm × 高さ 43 mm × 奥行 145 mm（突起部含まず）

幅 204 mm × 高さ 44 mm × 奥行 156 mm（突起部含む）

質量：約 0.6 kg

許容周囲温度：5℃～40℃

許容相対湿度：10%～80%RH（結露なきこと）

放送方式

デジタルハイビジョン：

地上デジタル放送方式（日本）、衛星デジタル放送方式（日本）

アンテナ受信入力

地上デジタル入力：

90 MHz～770 MHz 75 Ω（VHF：1～12 CH、UHF：13～62 CH、CATV：C13～C63 CH）

BS・110 度 CS デジタル-IF 入力：

1032 MHz～2071 MHz（IF 入力周波数）75 Ω

電源供給：DC 15 V、最大 4 W

入出力端子（映像・音声を除く）

LAN 端子：1 系統（10BASE-T/100BASE-TX）

USB 端子：背面 1 系統（DC 5 V 最大 500 mA）

記録・再生圧縮方式

映像：

MPEG-2 (DR モード)、MPEG-4 AVC/H.264 (1.5 倍録～15 倍録モード)

音声：

MPEG-2 AAC (最大 5.1ch 記録)

HDMI 映像・音声出力

出力端子：1 系統 (19 ピン typeA 端子)

出力解像度：480p/720p/1080i

デジタル音声出力：PCM、MPEG-2 AAC 対応

チャンネル数：PCM 2ch/Bitstream 最大 5.1ch

USB 部

USB-HDD (録画用)：

バージョン：USB2.0

容量：160 GB 以上 3 TB 以下

登録可能台数：最大 8 台まで

内蔵無線 LAN モジュール

規格：

IEEE802.11n / IEEE802.11a※5/ IEEE802.11g / IEEE802.11b 準拠、
ARIB STD-T71 (5 GHz 帯)、ARIB STD-T66 (2.4 GHz 帯) (5 GHz 帯は屋内使用
限定)

セキュリティー：

WPA™ / WPA2™ (暗号化方式：TKIP / AES、認証方式：PSK)
WEP (64 bit / 128 bit)

※5 従来の 11a (J52) のみの対応機器とは接続できません。

録画モードと記録時間の目安

画質	録画モード			外付け USB-HDD			
				500 GB	1 TB	2 TB	3 TB
放送画質	DR	BS デジタル	HD 放送 (≤ 24 Mbps)	約 45 時間	約 90 時間	約 180 時間	約 270 時間
			SD 放送 (≤ 12 Mbps)	約 90 時間	約 180 時間	約 360 時間	約 540 時間
		地上 デジタル	HD 放送 (≤ 17 Mbps)	約 63 時間	約 127 時間	約 254 時間	約 381 時間

画質	録画モード	外付け USB-HDD			
		500 GB	1 TB	2 TB	3 TB
ハイビジョン画質	1.5 倍録	約 67 時間 30 分	約 135 時間	約 270 時間	約 405 時間
	1.6 倍録	約 72 時間	約 144 時間	約 288 時間	約 432 時間
	1.8 倍録	約 81 時間	約 162 時間	約 324 時間	約 486 時間
	2 倍録 (HG)	約 90 時間	約 180 時間	約 360 時間	約 540 時間
	2.3 倍録	約 103 時間 30 分	約 207 時間	約 414 時間	約 621 時間
	2.5 倍録	約 112 時間 30 分	約 225 時間	約 450 時間	約 675 時間
	2.7 倍録	約 121 時間 30 分	約 243 時間	約 486 時間	約 729 時間
	3 倍録 (HX)	約 135 時間	約 270 時間	約 540 時間	約 810 時間
	3.5 倍録	約 157 時間 30 分	約 315 時間	約 630 時間	約 945 時間
	4 倍録 (HE)	約 180 時間	約 360 時間	約 720 時間	約 1080 時間
	4.5 倍録	約 202 時間 30 分	約 405 時間	約 810 時間	約 1215 時間
	5 倍録 (HL)	約 225 時間	約 450 時間	約 900 時間	約 1350 時間
	5.5 倍録	約 247 時間 30 分	約 495 時間	約 990 時間	約 1485 時間
	6 倍録	約 270 時間	約 540 時間	約 1080 時間	約 1620 時間
	7 倍録	約 315 時間	約 630 時間	約 1260 時間	約 1890 時間
	8 倍録 (HM)	約 360 時間	約 720 時間	約 1440 時間	約 2160 時間
	9 倍録	約 405 時間	約 810 時間	約 1620 時間	約 2430 時間

画質	録画モード	外付け USB-HDD			
		500 GB	1 TB	2 TB	3 TB
ハイビジョン画質	10 倍録	約 450 時間	約 900 時間	約 1800 時間	約 2700 時間
	11 倍録	約 495 時間	約 990 時間	約 1980 時間	約 2970 時間
	12 倍録	約 540 時間	約 1080 時間	約 2160 時間	約 3240 時間
	15 倍録 (HZ)	約 675 時間	約 1350 時間	約 2700 時間	約 4050 時間

お知らせ

- ・ 15 倍録モードでの録画では、録画する番組がサラウンド音声やマルチ音声の場合、実際に録画できる時間が残量表示よりも短くなることがあります。残量に余裕がある状態（録画される時間の 1.3 倍以上の残量がある状態）で録画することをお勧めします。
- ・ 表の数値は目安です。記録する内容によっては変化することがあります。
- ・ DR モード以外で録画する場合、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式：VBR）を採用しているため、残量表示と実際に記録できる時間が異なることがあります。
- ・ DR モードの録画時間は放送（転送レート）によって異なります。残量表示は、地上デジタル放送を 17 Mbps、BS デジタル放送を 24 Mbps で録画したものとして計算されています。そのため、残量表示と実際の残量は異なる場合があります。
- ・ 情報量の少ない（ビットレートの低い）番組を高画質の録画モードで長時間記録すると、容量いっぱいになり記録することができない場合があります。
- ・ 録画モードに記載されている HG、HX、HE、HL、HM、HZ の表記は、当社製ブルーレイディスクレコーダーの録画モードとの目安です。

記録できる最大番組数

（使い方によっては、記録できる番組数は少なくなります）

USB-HDD：1000（長時間連続して記録すると、8 時間ごとの番組に分けて記録されます）

予約可能番組数

128（予約可能期間：1 年間）

最大チャプターマーク数

（記録状態により異なります。自動的に作成されるチャプターマークを含む）

USB-HDD：1 番組当たり約 999 個

仕様

モニター

UN-15E5D (UN-15E5 のモニター)

電源：DC 12 V (DC IN 端子) / DC 7.5 V (充電式電池端子)

消費電力：

(付属の専用 AC アダプター使用時)

動作時 (充電完了時)：約 11 W (本体 約 9.5 W)

動作時 (充電中)：約 14 W (本体 約 12 W)

充電時 (クイックスタート「切」)：約 9.5 W

充電時 (クイックスタート「入」)：約 14 W

待機時 (クイックスタート「切」)：約 0.12 W

待機時 (クイックスタート「入」)：約 4.5 W

AC アダプター：

入力：AC100 V — 240 V、50/60 Hz

消費電力：50 — 72 VA

出力：DC 12 V、2 A

リチウムイオン充電式電池 (内蔵)：

電圧：7.5 V

容量：2900 mAh (最小)

本体

外形寸法：

幅 391 mm × 高さ 260 mm × 奥行 35.0 mm※¹ (突起部含まず)

幅 391 mm × 高さ 260 mm × 奥行 35.5 mm※² (突起部含む)

質量：約 1.24 kg

許容周囲温度：5 °C ~ 35 °C

許容相対湿度：10% ~ 80%RH (結露なきこと)

液晶モニター：

15 V 型 (V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です)

画素数：横 1354 × 縦 760

スピーカー：

出力：800 mW + 800 mW (8 Ω)

ヘッドホン出力：

出力端子：ステレオミニジャック (ø 3.5 mm、16 ~ 32 Ω 推奨)

端子数：1 系統

内蔵無線 LAN モジュール

規格：

IEEE802.11n / IEEE802.11a※3 / IEEE802.11g / IEEE802.11b 準拠、
ARIB STD-T71 (5 GHz 帯)、ARIB STD-T66 (2.4 GHz 帯) (5 GHz 帯は屋内使用
限定)

セキュリティ：

WPA™ / WPA2™ (暗号化方式：TKIP / AES、認証方式：PSK)
WEP (64 bit / 128 bit)

※1 最薄部 17.7 mm

※2 スタンド使用時奥行 96.8 mm

※3 従来の 11a (J52) のみの対応機器とは接続できません。

UN-10E5D (UN-10E5 のモニター)

電源：DC 12 V (DC IN 端子) / DC 7.2 V (充電式電池端子)

消費電力：

(付属の専用 AC アダプター使用時)

動作時 (充電完了時)：約 9 W (本体 約 7.5 W)

動作時 (充電中)：約 11.5 W (本体 約 10 W)

充電時 (クイックスタート「切」)：約 9.5 W

充電時 (クイックスタート「入」)：約 13.5 W

待機時 (クイックスタート「切」)：約 0.12 W

待機時 (クイックスタート「入」)：約 4.5 W

AC アダプター：

入力：AC100 V — 240 V、50/60 Hz

消費電力：50 — 72 VA

出力：DC 12 V、2 A

リチウムイオン充電式電池 (内蔵)：

電圧：7.2 V

容量：2500 mAh (最小)

本体

外形寸法：

幅 267 mm × 高さ 189 mm × 奥行 30.3 mm※⁴ (突起部含まず)

幅 267 mm × 高さ 189 mm × 奥行 30.8 mm※⁵ (突起部含む)

質量：約 0.72 kg

許容周囲温度：5 °C ~ 35 °C

許容相対湿度：10% ~ 80%RH (結露なきこと)

液晶モニター：

10 V 型 (V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です)

画素数：横 1024 × 縦 600

スピーカー：

出力：800 mW + 800 mW (8 Ω)

ヘッドホン出力：

出力端子：ステレオミニジャック (ø 3.5 mm、16 ~ 32 Ω 推奨)

端子数：1 系統

内蔵無線 LAN モジュール

規格：

IEEE802.11n / IEEE802.11a※⁶ / IEEE802.11g / IEEE802.11b 準拠、
ARIB STD-T71 (5 GHz 帯)、ARIB STD-T66 (2.4 GHz 帯) (5 GHz 帯は屋内使用
限定)

セキュリティー：

WPA™ / WPA2™ (暗号化方式：TKIP / AES、認証方式：PSK)

WEP (64 bit / 128 bit)

※⁴ 最薄部 15.9 mm

※⁵ スタンド使用時奥行 77.3 mm

※⁶ 従来の 11a (J52) のみの対応機器とは接続できません。

商標文について

著作権など

- 著作物を無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。
- ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
G ガイドは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国 Rovi Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 電子番組表の表示機能に G ガイドを採用していますが、当社が G ガイドの電子番組表サービスを保証するものではありません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- HDMI、HDMI ロゴ、および High-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- HDAVI Control™ は商標です。
- “Wi-Fi CERTIFIED™” ロゴは、“Wi-Fi Alliance®” の認証マークです。
- Wi-Fi Protected Setup™ 識別マークは、“Wi-Fi Alliance®” の認証マークです。
- “Wi-Fi®” は “Wi-Fi Alliance®” の登録商標です。
- “Wi-Fi Protected Setup™”、“WPA™”、“WPA2™” は “Wi-Fi Alliance®” の商標です。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のモバイル Wnn を使用しています。
“Mobile Wnn” © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- 本製品は、AVC Patent Portfolio License 及び VC-1 Patent Portfolio License に基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為にかかわる個人使用を除いてはライセンスされていません。
 - AVC 規格及び VC-1 規格に準拠する動画（以下、AVC/VC-1 ビデオ）を記録する場合
 - 個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録された AVC/VC-1 ビデオを再生する場合
 - ライセンスを受けた提供者から入手された AVC/VC-1 ビデオを再生する場合詳細については米国法人 MPEG LA, LLC (<http://www.mpegla.com>) をご参照ください。
- チューナー部がテレビ画面に表示する平成丸ゴシック体は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。許可なく複製することはできません。

- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、下記をご参照ください。
- チューナー部のソフトウェアについて
リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを点灯させてから操作してください。

ホーム

リモコンの  を押し、「全機能から選ぶ」→「設定する・その他の機能」→「メール／情報・診断コード」→「メール／情報」→「ID 表示」→「ソフト情報」

- モニターのソフトウェアについて

リモコンの[チューナー操作]ボタンを押して、ランプを消灯させてから操作してください。

ホーム

リモコンの  を押し、「設定」→「その他の設定」→「システム情報表示」→「ソフト情報表示へ」

- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、チューナー部が記憶します。万一、チューナー部の不都合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- この取扱説明書に記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の登録商標または商標です。
- 本機は 2015 年 3 月現在のデジタル放送規格の運用条件（著作権保護内容）に基づいて設計されています。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。



音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

放送やネットワークのサービス事業者が提供する以下のサービス内容は、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

- 番組表表示や、1ヵ月の番組表、注目番組などの電子番組表サービス
- 宅外リモート接続機能
- その他の放送・ネットワーク事業者が提供するサービス

故障かな！？ / 困ったとき

修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

次のような場合は、故障ではありません。

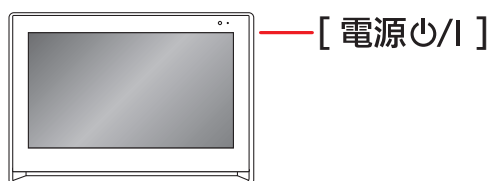
- ・ モニターの電源切 / 入時にスピーカーやヘッドホンから聞こえる音
- ・ モニター充電中に、AC アダプターの内部で音がする
- ・ モニターの液晶画面の 0.01% の画素欠けや常時点灯
- ・ チューナー部の電源切 / 入時の音
- ・ 無線の状態によっては、モニターでの視聴や再生中に映像や音声が途切れたり、停止する場合があります。

操作を受け付けなくなったときは・・・

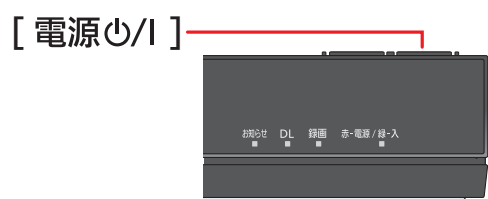
- ・ 各種安全装置が働いていることがあります。

① [電源 ㊤/㊦] を押し、電源を切る

- ・ モニターが切れない場合は、約 3 秒間押したままにすると強制的に切れます。
(それでも切れない場合は、伸ばしたクリップなどをリセットボタン (P18) に差し込んで押す)



- ・ チューナー部が切れない場合は、約 3 秒間押したままにすると強制的にリセットされます。
(リセットされない場合は、電源コードをコンセントから抜き、約 1 分後再びコンセントに差し込む)



② [電源 ㊤/㊦] を押し、電源を入れる

上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

モニターやチューナー部の故障と思われる症状が出たときは・・・

故障と思われる症状が出たときは、下記の操作を行って機器を診断することができます。

・すべての故障を診断できるわけではありません。あらかじめご了承ください。

モニターで診断を行う場合

① リモコンの[チューナー操作] ボタンを押して、ランプを消灯させて、

ホーム

 を押す

② 「設定」を選び、 を押す

③ 「その他の設定」を選び、 を押す

④ 「チューナー部の診断」を選び、 を3秒以上押す

⑤ 「はい」を選び、 を押す

・診断を開始します。

チューナー部と接続したテレビ画面で診断を行う場合

① リモコンの[チューナー操作] ボタンを押して、ランプを点灯させて、

ホーム

 を押す

② 「全機能から選ぶ」を選び、 を押す

③ 「設定する・その他の機能」を選び、 を押す

④ 「メール/情報・診断コード」を選び、 を押す

⑤ 「診断コード」を選び、 を押す

黄

⑥  を5秒以上押す

⑦ 「はい」を選び、 を押す

・診断を開始します。

故障かな！？ / 困ったとき

モニター

操作ができない チューナー部との接続ができない

- ・チューナー部の電源コードがつながっていますか。モニターを操作するには、チューナー部の電源コードが接続されている必要があります。
- ・チューナー部が「節電待機」で電源「切」のときは、モニターは操作できません。
- ・チューナー部との無線接続が正しく設定されていますか。設定をやり直す場合 → 「取扱説明書 基本ガイド」
- ・チューナー部の「ネットワーク通信設定」を変更していませんか。その場合は、モニター側でもネットワークの設定が必要です。 → 「取扱説明書 基本ガイド」
- ・「お部屋ジャンプリンク設定」の「機器一覧」(P182) で、モニターのアクセス許可を取り消した場合、チューナー部との接続ができなくなります。チューナー部のリンクボタンを押して、モニターとチューナー部の接続をやり直してください。

自動的に電源が切れた

- ・「無操作電源 [切]」(P52) や「無信号電源 [切]」(P52) が働いている場合、自動的に電源が切れます。
- ・モニターの温度が上昇すると、安全のため自動的に電源が切れます。高温になる場所でのモニターの使用はしないでください。

充電しても使用できる時間が極端に短い

- ・電池の寿命です。電池の交換は、お近くの「修理ご相談窓口」にお問い合わせください。 → 「取扱説明書 基本ガイド」
電池が寿命の場合でも、AC アダプターを接続して使用することはできます。

サブチャンネルが見られない

- ・モニターの「放送設定」の「選局対象」(P50) を「すべて」に設定すると、本機で見ることができるチャンネルのすべてを選局します。

故障かな！？ / 困ったとき

リモコン

リモコンが働かない（モニターの場合）

- モニターとリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。電池を交換すると、リモコンモードを合わせ直す必要がある場合があります。

① **決定** と **消音** を押しながら、① **あ** または ② **か** を 3 秒以上押したままにしてリモコンモードを変更してください。（モニターに合った設定になるまで数字ボタンを順番に選んでお試しください）



い。



を押して消灯させてくださ

リモコンが働かない（チューナー部の場合）

- チューナー部とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。電池を交換すると、リモコンモードを合わせ直す必要がある場合があります。

①  を押して、チューナー操作ランプを点灯させる。

② **決定** を押しながら、① **あ** または ② **か** を 3 秒以上押したままにしてリモコンモードを変更する。（チューナー部に合った設定になるまで数字ボタンを順番に選んでお試しください）



ださい。



を押して点灯させてく

リモコンで操作したら、他の当社製機器も動いてしまう

- 本機と他の当社製機器のリモコンモードが同じになっています。リモコンモードを変更してください。
 - モニターの場合 → 「リモコンモード」(P58)
 - チューナー部の場合 → 「リモコンモード」(P174)

故障かな！？ / 困ったとき

電源（チューナー部）

電源が入らない

- 予約録画終了時や午前 4 時ごろの数分間は、電源ボタン以外の操作ができないときがあります。
- 電源コードを差した直後は電源が入りません。しばらくお待ちください。

自動的に電源が切れた

- 「[自動電源 \[切\]](#)」(P174) や [ビエラリンク \(HDMI\)](#) の [電源オフ連動](#) (P148)、「[こまめにオフ](#)」の機能が働いている場合、自動的に電源が切れます。

自動的に電源が入る

- [ビエラリンク \(HDMI\)](#) をお使いのときは、テレビから電源を入れたり予約をすると、本機の電源が自動的に入ります。

USB-HDD の電源が切れない

- 本機の設定によっては、電源を「切」にしても USB-HDD の電源が切れない場合があります。

故障かな！？ / 困ったとき

テレビ画面や映像（チューナー部）

チューナー部を接続したら、テレビの映りが悪くなった、または映らなくなった

- アンテナ線の接続方法によっては、映りにくくなる場合があります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 以下の場合、テレビ側のアンテナ電源も「入」にしてください。
 - 衛星アンテナの設定を「個別受信」にしているとき → 「取扱説明書 基本ガイド」
 - 「アンテナ電源」(P161) を「入」にしているとき
- 「アンテナ出力」(P161) を「入」にしてください。「切」の場合、チューナー部の電源「切」時に BS・110 度 CS アンテナ出力から信号を出力しないため、テレビなどで BS・110 度 CS デジタル放送を視聴できません。
- 一度「アッテネーター」(P161) の設定を切り換えてみてください。

チューナー部からの映像が映らない テレビに「信号がありません。」が表示される

- チューナー部の「電源 on」を押し、電源を入れてください。
- HDMI ケーブルが認識されていない場合があります。チューナー部の電源が「切」の状態、HDMI ケーブルを抜き差ししたあと、もう一度チューナー部の電源を入れてください。

アンテナレベルが改善して、テレビの映りがよくなっても、アンテナレベル不足の表示が消えない

- チューナー部に接続したテレビでかんたん設置設定を行ってください。
→ [かんたん設置設定をする](#) (P164)

テレビに映像が映らない テレビに映った映像が乱れる

- 接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。
- 以下の場合、故障ではありません。
 - 気象条件が悪いためによる受信映像の乱れ
 - BS/CS 放送の一時的な休止による受信障害
 - HDCP（不正コピー防止技術）非対応機器に接続した場合は映像が映りません。HDCP 対応機器でも接続した機器（パソコンのディスプレイなど）によって正常な映像にならない、または映らない場合があります。（音声は出力されません）
- 「Deep Color 出力」(P181) もしくは「コンテンツタイプフラグ」(P181) を「切」にしてください。
- テレビによっては、再生中などの操作時の画面にノイズが出る場合があります。接続するテレビの HDMI 端子を他の HDMI 端子に変更すると改善される場合があります。

表示していた画面が消える

- 「テレビ画面の焼き付き低減機能」(P179) が「入」の場合、10 分以上操作を行わないと、自動的に表示していた画面を切り換えます。

画面の上下左右に黒帯（グレー帯）が表示される
画面の横縦比がおかしい

- 「画面モード切換」(P125) で調整してください。（テレビのアスペクト設定でも調整できます）
- 「TV アスペクト」(P180) で調整してください。

再生時の映像に残像が多い

- 「ノイズ低減」(P126) の各項目を「0」にしてください。

故障かな！？ / 困ったとき

本体（チューナー部）

チューナー部が熱い

- ・チューナー部使用中は温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。チューナー部の上下左右にスペースを空けてください。
温度が気になる場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

故障かな！？ / 困ったとき

ネットワーク

接続機器との通信ができなくなった

- 通信が混み合っている場合があるため、しばらく待って再度実行してください。
- ブロードバンドルーターのリセットを行ってください。
- ネットワークに関しては、当社ホームページもご覧ください。

<http://panasonic.jp/support/>

故障かな！？ / 困ったとき

テレビ番組の視聴

番組表

番組表データが受信できない

- お住まいの地域の受信状態に問題がある場合（電波状態が弱い場合など）は、番組表データを取得できないことがあります。ブースターを使用することで改善できる場合もありますので、販売店にご相談ください。
- **チューナー部と接続したテレビで見るとき**

番組表で番組情報を表示させたい局を選んで **決定** を押すと、番組表データを受信できます。

番組表データが更新されない

- データ受信中に電源を入れたり、チューナー部を使用中などでデータを受信しなかった場合は、更新されません。前回受信したデータが残ります。
データ受信時にチューナー部の電源が「切」状態であれば、自動的に内容を更新します。（データ受信時に電源コードは抜かないでください。電源スイッチのある延長コードをお使いの場合は、延長コードの電源スイッチは切らないでください）
- **チューナー部と接続したテレビで見るとき**
すぐに更新したい場合は、以下の手順で番組情報を取得してください。

① 番組表で更新させたい局を選ぶ

サブメニュー

② **S** を押して、「番組データ取得」を選び、**決定** を押す

1ヵ月の番組表や注目番組が受信できない

- ネットワークの接続や設定を確認してください。
- 放送設定「番組表設定」の「**通信による G ガイド受信**」(P160) の設定を「入」にしてください。

放送局のチャンネルが表示されなくなった

- サブチャンネルの表示切り換えを行うと、放送局によっては、チャンネル自体が表示されなくなる場合があります。

映像が途切れる

- 「無線電波状態」または「ネットワーク／無線状態」の「[原因と改善方法](#)」(P53) の画面で受信レベルが 30 以上が安定した受信状態の目安です。30 未満の場合はモニターやチューナー部の位置を調整すると改善される場合があります。また、受信レベルが 30 以上であっても映像伝送レベル※ が 30 未満の場合は他の無線機器と干渉している可能性があります。無線設定を変更することで改善される場合があります。詳しくは「ネットワーク／無線状態」の「[原因と改善方法](#)」(P53) をご確認ください。

※映像伝送レベルは視聴中のみ表示されます。(録画番組の再生中は表示されません) また、同じ環境でも地上デジタル放送と BS・110 度 CS デジタル放送では値に差があります。

デジタル放送

地上デジタル放送が受信できない

- 放送設定「放送受信設定」で「受信アンテナ設定」(P161)のアンテナレベルが最大になるように、アンテナの向きを調整してください。➔ [アンテナレベルを確認する](#) (P167)
- 映像が不安定になったり、アンテナレベルが不足している場合、以下をお試しください。
 - 「アッテネーター」の設定を切り換える
 - ブースターをお使いの場合は、ブースターを外す
- 集合住宅の共聴システムやCATVの場合は、地上デジタル放送対応の有無を共聴システムの管理者やご契約のCATV会社にお問い合わせください。
- 受信環境に問題がある可能性があります。お買い上げの販売店にご相談ください。

BS・110度CSデジタル放送が受信できない 映像や音声がでない、または映りが悪くなった

- BS・110度CSデジタル放送に対応したアンテナやアンテナ線、分配器、分波器、ブースターなどを使用していますか。従来のBSアンテナでは受信できない場合があります。
- 放送設定「放送受信設定」で「受信アンテナ設定」(P161)のアンテナレベルが最大になるように、アンテナの向きを調整してください。➔ [アンテナレベルを確認する](#) (P167)
- BS・110度CSデジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、画質、音質が少し悪くなる場合があります。天候が回復すれば、元の画質、音質に戻ります。
- 放送衛星のメンテナンスのため、一時的に放送が休止している場合があります。放送が開始されるまでお待ちください。
- アンテナへの電源供給が必要です。
 - 放送設定「放送受信設定」の「受信アンテナ設定」(P161)で「アンテナ電源」(P161)を「入」にしてください。
 - 分配器は全端子電流通過型をご使用ください。

WOWOW やスターチャンネルなどの有料放送が視聴できない

- 有料放送の視聴には、放送会社との受信契約が必要です。
 - 放送会社によっては、モニターで契約画面を表示することができません。その場合は、チューナー部に接続したテレビで契約画面を表示してください。

データ放送が見られない

- モニターではデータ放送を見ることはできません。

字幕が出ない

- 字幕のある番組の場合、以下の手順で字幕を表示してください。
チューナー部と接続したテレビで視聴しているとき

サブメニュー

① テレビ視聴中に  を押す

② 「デジタル放送メニュー」の「信号切換」の「字幕」を「入」にする

モニターで視聴しているとき

黄



を押し、「字幕」で言語を選ぶ

故障かな！？ / 困ったとき

録画

放送中の番組録画 / 予約録画

録画できない

- 以下の場合、録画できません。チューナー前面の録画ランプが点滅します。
 - アンテナが抜けている、または電波が弱い
 - miniB-CAS カードが抜けている
 - USB-HDD の残量がない

予約録画ができなかった

- USB-HDD の残量が不足していたり、番組の予約が重なっていたりしませんか。

チューナー部と接続したテレビで確認するとき

ホーム画面で「予約確認する」を選び、予約内容を確認してください。

予約一覧画面で確認したい予約を選んで、 を押すと、予約録画ができなかった理由などが表示されます。

- 実行されなかった予約は、翌々日の午前 4 時には一覧から消去されます。消去された場合は、サブメニューの「履歴一覧表示」で確認してください。

モニターで確認するとき

予約画面で  を押して、「お知らせ」を選ぶと、予約に失敗した番組の履歴などを確認できます。

BS・110 度 CS デジタル放送の予約録画ができない

- BS・110 度 CS デジタルアンテナに電源が供給されていない場合、予約録画は実行されません。
アンテナへの電源供給が必要です。
- 個別に BS・110 度 CS デジタルアンテナを設置している場合、放送設定「放送受信設定」の「受信アンテナ設定」(P161) で「アンテナ電源」(P161) を「入」にしてください。
- 分配器を使ってチューナー部とテレビにアンテナを接続している場合は、テレビとチューナー部のどちらからでも電源を供給できるように全端子電流通過型の分配器を使用してください。
- 有料放送の録画には、放送会社との受信契約が必要です。

番組追従機能が働かない

- 時間指定予約では動きません。
- 放送開始時刻または終了時刻に 3 時間以上の変更があった番組には動きません。
- 毎週予約をした場合、番組表データの更新状態によっては、正しく働かない場合があります。

録画モードは何を選択すればいいのかわからない

- きれいな画質で記録したい場合、DR モードをお勧めします。番組を放送そのままの画質で記録することができます。
- たくさん記録したい場合は、1.5 ～ 15 倍録モードをお勧めします。番組をハイビジョン画質で長時間記録することができます。
- 記録時間について詳しくは、「[録画モードと記録時間の目安](#)」(P214) をお読みください。

故障かな！？ / 困ったとき

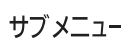
再生

記録した番組の再生

録画した番組が見つからない

チューナー部と接続したテレビで再生するとき

- 毎日・毎週予約や「カテゴリーまとめて予約」で録画した番組は、録画一覧（まとめ表示）では、表示されます。まとめ番組を選び、を押すと、録画した番組がすべて表示されます。

- 録画一覧で   を押し「全番組表示へ」を選択すると、まとめ表示が解除されます。

モニターで再生するとき

- 再生画面で、「まとめ」ラベルを選ぶと、毎日・毎週予約で録画した番組が表示されます。「全番組」ラベルを選ぶと、全番組が表示されます。

映像が乱れたり、正しく再生されない

- 天候などにより電波の悪い状態で録画した番組を再生していませんか。
- 録画モードや、映像の横縦比などの異なるつなぎ目では、一瞬映像が乱れたり、黒い画面になる場合があります。

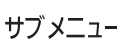
なめらかに再生されない（映像や音声が一瞬止まる）

- シーンの切り換えりや字幕や音声の切り換え時は、なめらかに再生されない場合があります。（初期設定「シームレス再生」（P177）を「入」に設定しても改善されません）

番組の先頭から再生が始まらない

- 再生を停止すると、停止した位置を記憶します。以下の手順で先頭から再生することができます。

チューナー部と接続したテレビで再生するとき

- 録画一覧表示中に、番組を選んで   を押す
- 「先頭から再生」を選んで  を押す

モニターで再生するとき

- 再生中に  を数回押して、先頭に戻してください。

字幕が出ない、切り換えられない

- 以下の方法で字幕を表示することができます。
チューナー部と接続したテレビで再生しているとき
再生設定「信号切換」の「字幕」で字幕表示の入 / 切をする
モニターで再生しているとき



を押し、「字幕」で言語を選ぶ

データ放送が見られない

- データ放送は記録できません。

故障かな！？ / 困ったとき

お部屋ジャンプリンク

別室のテレビなどを見る（チューナー部をサーバーとして使用する）

お部屋ジャンプリンクを使って録画した番組を再生したい （ブロードバンドルーターを使わないで直接接続する場合）

以下の手順で接続し、再生します。

- ① チューナー部と接続機器を LAN ケーブルで接続する
- ② チューナー部のリンクボタンを 5 秒以上押し、モニターで接続を開始する
 - ・チューナー部とモニターを、無線で直接接続します。（お買い上げ時の接続状態になっている場合、この設定は必要ありません）
- ③ 接続機器側で、録画した番組を再生する
 - ・接続機器側の設定や操作は、接続機器の説明書に従って行ってください。

お部屋ジャンプリンクを使って録画した番組を再生したい （ブロードバンドルーターを有線接続で使う場合）

以下の手順で接続し、再生します。

- ① チューナー部とルーターを LAN ケーブルで接続する
- ② ルーターと接続機器を LAN ケーブルまたは無線接続する
 - ・接続方法については、ルーターや接続機器の説明書をお読みください。
- ③ チューナー部のリンクボタンを 5 秒以上押し、モニターで接続を開始する
 - ・チューナー部とモニターを、無線で直接接続します。（お買い上げ時の接続状態になっている場合、この設定は必要ありません）
- ④ 接続機器側で、録画した番組を再生する
 - ・接続機器側の設定や操作は、接続機器の説明書に従って行ってください。

お部屋ジャンプリンクを使って録画した番組を再生したい （ブロードバンドルーターを無線接続で使う場合）

以下の手順で接続し、再生します。

- ・詳しくは ➡ 「取扱説明書 基本ガイド」
- ① ルーターと接続機器を LAN ケーブルまたは無線接続する
 - ・接続方法については、ルーターや接続機器の説明書をお読みください。
 - ② モニター側でネットワーク設定をして、ルーターと接続する
 - ・モニターの設定が完了すると、チューナー部も同じネットワークに接続されます。
 - ③ 接続機器側で、録画した番組を再生する
 - ・接続機器側の設定や操作は、接続機器の説明書に従って行ってください。
 - ・通信の途切れなどが発生する場合は、チューナー部とルーターを有線で接続し、再度、設定を行ってください。

再生できない

- 接続や設定を確認してください。
- 初期設定「お部屋ジャンプリンク設定」の「**機器一覧**」(P182)で、再生する機器が「許可」になっていますか。
- 再生する機器によっては、録画中の番組や 1.5 ～ 15 倍録モードの番組は再生できません。
- 「節電待機」で電源を「切」にしているときは、再生できません。
- お部屋ジャンプリンクのサポート情報については、当社ホームページ http://panasonic.jp/support/r_jump/ をご覧ください。

再生できない、映像が途切れる（ルーター経由で無線接続時）

- 802.11n (2.4 GHz/5 GHz 同時使用可) の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお選びください。5 GHz でのご使用をお勧めします。2.4 GHz で電子レンジやコードレス電話機などを同時にご使用の場合、通信が途切れたりします。また、暗号化方式は「AES」にしてください。
- 初期設定「**無線／無線親機設定**」(P183)の画面で「電波状態」のインジケーターが 4 つ以上（受信レベル 30 以上）点灯していることが、安定した受信状態の目安です。3 つ以下、または通信の途切れなどが発生する場合は、チューナー部や無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の位置や角度を調節して通信状態が良くなるかお確かめください。それでも改善できない場合は有線で接続し、ネットワーク設定を再度行ってください。
- 「節電待機」で電源を「切」にしているときは、再生できません。
- お部屋ジャンプリンクのサポート情報については、当社ホームページ http://panasonic.jp/support/r_jump/ をご覧ください。

別室の機器の映像を見る（モニターをクライアントとして使用する）

再生できない、音声は途切れる

- 接続した機器側でモニターやチューナー部が登録されていますか。
- 結合などの編集をした番組を再生した場合、音声が出力されないことがあります。
- すべての映像を再生できるわけではありません。詳しくは接続した機器の説明書をご覧ください。
- お部屋ジャンプリンクのサポート情報については、当社ホームページ http://panasonic.jp/support/r_jump/ をご覧ください。

映像が途切れる

- 802.11n (2.4 GHz/5 GHz 同時使用可) の無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）をお選びください。5 GHz でのご使用をお勧めします。2.4 GHz で電子レンジやコードレス電話機などを同時にご使用の場合、通信が途切れたりします。また、暗号化方式は「AES」にしてください。
- モニターの「ネットワーク設定」の「**ネットワーク／無線状態**」(P53)で「受信レベル」が 30 以上であることが、安定した受信状態の目安です。通信の途切れなどが発生する場合は、チューナー部や無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の位置や角度を調節して通信状態が良くなるかお確かめください。➡「取扱説明書 基本ガイド」
- お部屋ジャンプリンクのサポート情報については、当社ホームページ http://panasonic.jp/support/r_jump/ をご覧ください。

故障かな！？ / 困ったとき

外出先から録画予約

携帯電話やパソコンでチューナー部を操作できない

- ・ ネットワークの接続は正しいですか。
- ・ 以下の画面で「宅外ネット接続」と表示されていない場合、接続を確認してください。
 - ・ 初期設定「ネットワーク通信設定」の「宅外リモート接続設定」画面（チューナー部と接続したテレビの場合） → スマートフォン、携帯電話、パソコンと接続する（宅外リモート接続設定）（P188）
 - ・ 「ネットワーク設定」の「宅外リモート接続設定」（P53）画面（モニターの場合）
- ・ 加入しているサービスの会員登録や機器登録の内容を確認してください。
- ・ ルーターの設定（DHCP サーバー機能やセキュリティーなど）を確認してください。詳しくはルーターの説明書をご覧ください。
- ・ 回線業者や対応するプロバイダーがルーターの使用を制限している場合があります。加入している回線業者やプロバイダーにお問い合わせください。
- ・ 自宅のパソコンで操作する場合、IP アドレスを正しく入力してください。
- ・ 「節電待機」で電源を「切」にしているときは、操作できません。
- ・ オンエアダウンロード中は、操作できません。また、お使いの環境により、ダウンロード終了後も一時的に操作できないことがあります。
- ・ 通信状況（電波の届きにくいところやネットワークの状況）などにより、操作できない場合があります。
- ・ チューナー部が使用中の場合、操作できない場合があります。

機器パスワードを忘れた

- ・ 加入しているサービスで機器登録を削除後、以下から「機器パスワード初期化」を選んで実行してください。そのあと、サービスへ再登録してください。
 - ・ 「ネットワーク通信設定」の「宅外リモート接続設定」（チューナー部と接続したテレビの場合） → スマートフォン、携帯電話、パソコンと接続する（宅外リモート接続設定）（P188）
 - ・ 「ネットワーク設定」の「宅外リモート接続設定」（P53）（モニターの場合）

故障かな！？ / 困ったとき

ビエラリンク (HDMI)

ビエラリンク (HDMI) が働かなくなった

- チューナー部の「電源o/I」を約 3 秒間押して電源を切り、テレビの主電源を切ったあと、HDMI ケーブルを抜き差ししてください。
- HDMI 機器の接続を変更したとき、停電やコンセントの抜き差しをしたとき、ダウンロードを実行したときなどにビエラリンク (HDMI) が動作しなくなる場合があります。このときは、設定をやり直してください。
- アンプの「ワンタッチ再生」には対応していません。

「番組びったりサウンド」が働かない

- 初期設定「**オートサウンド連携**」(P180) が「入」になっていますか。
- 接続した機器の電源を入れる順番によっては、正しく働かない場合があります。その場合、テレビ (ビエラ) の入力を HDMI 入力以外に切り換えたあと、再びチューナー部を接続した HDMI 入力に切り換えてください。

故障かな！？ / 困ったとき

音声 / 編集

音声

テレビやアンプなどから音声がでない

- ・ ケーブルがしっかり接続されているか確認してください。
- ・ アンプに接続しているときは、アンプの入力切替なども確かめてください。

サラウンドの音声がでない

- ・ 接続するアンプによっては、音声は 2 チャンネルになる場合があります。再生設定「[音質効果](#)」(P127) を「切」または「ナイトサラウンド」にしてください。

音声切り換えられない

- ・ 接続機器の設定を確認してください。
- ・ マルチ音声は、テレビやアンプ側で切り換えることができません。チューナー部で切り換えてください。

タイマーの音量が調整できない

- ・ イヤホンを使用していないですか。タイマーやオンタイマーで音量を設定した場合、設定内容はスピーカー音声のみで有効です。

編集

編集できない

- ・ モニターでは編集できません。
- ・ USB-HDD の残量がないと編集できない場合があります。不要な番組を消去してください。

部分消去の開始点や終了点が設定できない

- ・ 開始点と終了点の間が短い場合や、開始点が終了点の後ろにある場合、すでに設定している区間に重なる場合は設定できません。

故障かな！？ / 困ったとき

表示・エラーメッセージなど

チューナー部と接続したテレビ画面で表示されるメッセージです。

ネットワーク設定や接続テスト時に出るメッセージ

アドレスが正しく設定されませんでした。

- ・ 初期設定「ネットワーク通信設定」の「詳細設定」にある「[IP アドレス / DNS / プロキシサーバー設定](#)」(P185)で「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をご確認ください。

セキュリティが低い設定になっています。設定の変更をおすすめします。

- ・ 安全のために、無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の暗号化方式を「AES」にしてください。

接続テストを実行できませんでした。

- ・ 一度、電源を「切」にし、電源コードを抜き差しして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

接続できませんでした。LAN ケーブルの接続を確認してください。

- ・ ハブをお使いの場合で、ハブの Link ランプが消えているときは、ケーブルの接続、LAN 端子の接触不良などを確認してください。

接続に失敗しました。ゲートウェイが応答しません。ルーターとの接続や設定をご確認ください。

- ・ ハブをお使いの場合は、ハブとルーター間の接続をご確認ください。
 - ・ ルーターにつなぐ側のハブのポートは、UPLINK につないでください。
 - ・ ハブの Link ランプが消えている場合は、ケーブルの接続、LAN 端子の接触不良などを確認してください。
- ・ 初期設定「ネットワーク通信設定」の「詳細設定」にある「[IP アドレス / DNS / プロキシサーバー設定](#)」(P185)で「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をご確認ください。
- ・ 無線 LAN 対応のアクセスポイントをご使用の場合、アクセスポイントの通信設定をご確認ください。設定について詳しくはアクセスポイントの説明書をご覧ください。MAC アドレスが必要な場合は、モニターの「ネットワーク設定」の「ネットワーク / 無線状態」で「[詳細情報表示](#)」(P53)を確認するか、初期設定「[ネットワーク通信設定](#)」(P182)を表示してご確認ください。

タイムアウトエラーが発生しました。

- ・ 無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）側の MAC アドレスなどの設定を確認してください。
- ・ 電波が弱いことが考えられます。チューナー部や無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の位置や角度を調節して通信状態が良くなるかお確かめください。
- ・ 手動で無線設定を行った場合、ネットワーク名（SSID）や暗号化キーを確認してください。
- ・ しばらく待ってから、再度、実行してください。

デバイスエラー

デバイスエラーが発生しました。

- ・再度、無線設定しても失敗する場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

認証エラー、またはタイムアウトエラーが発生しました。

- ・無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）側の MAC アドレスなどの設定を確認してください。
- ・電波が弱いことが考えられます。チューナー部や無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の位置や角度を調節して通信状態が良くなるかお確かめください。
- ・手動で無線設定を行った場合、ネットワーク名（SSID）や暗号化キーを確認してください。
- ・しばらく待ってから、再度、実行してください。

無線アクセスポイントへの接続に失敗しました。

無線アクセスポイントの接続を確認してください。

- ・無線ブロードバンドルーター（アクセスポイント）の電源が入っているか確認してください。

IP アドレスが取得できません。ルーターとの接続や設定をご確認ください。

- ・ハブをお使いの場合は、ハブとルーター間の接続をご確認ください。
 - ・ルーターにつなぐ側のハブのポートは、UPLINK につないでください。
 - ・ハブの Link ランプが消えている場合は、ケーブルの接続、LAN 端子の接触不良などを確認してください。
- 上記で問題がなければ、ルーターなどの DHCP が動作していないことが考えられます。ルーターの設定や動作をご確認ください。ルーターのリセットを行ってみるのも 1 つの方法です。

IP アドレスが設定されていません。

- ・初期設定「ネットワーク通信設定」の「詳細設定」にある「[IP アドレス／DNS／プロキシサーバー設定](#)」(P185) で「IP アドレス」が「---. ---. ---. ---」になっています。「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」を設定してください。（必要に応じて、アドレスの自動取得を選択してください）

IP アドレスの重複を検出しました。設定をご確認ください。

- ・チューナー部と同じ IP アドレスが他の機器に使われています。他のパソコンや、チューナー部、ルーターの IP アドレスをご確認のうえ、重複しないように再設定してください。

通信時に出るメッセージ

サーバーが見つかりません。(B019)

- ・初期設定「ネットワーク通信設定」の「詳細設定」にある「[IP アドレス／DNS／プロキシサーバー設定](#)」(P185) で「プライマリ DNS」、「セカンダリ DNS」の設定を確認してください。
- ・ブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。

サーバーへの接続に失敗しました。(B020)

- サーバーが混み合っているため接続ができないか、サーバー側のサービスが停止されている可能性があります。しばらく待ってから、再度実行してください。
- まったく接続できない場合は、初期設定「ネットワーク通信設定」の「詳細設定」にある「[IP アドレス／DNS／プロキシサーバー設定](#)」(P185)で「プロキシサーバー設定」を確認する、またはブロードバンドルーターなどの設定を確認してください。

サーバーとの通信に失敗しました。(B021)

- 通信がタイムアウトしました。サーバーへのアクセスが集中していると思われます。しばらく待って再度実行してください。

認証に失敗しました。(B401)

- 回線業者やプロバイダーからの ID やパスワードを、ブロードバンドルーターやモデムの説明書に従って、正しく設定してください。

残量表示

残量表示が使用した量と違う

- 残量表示は実際より増減することがあります。

残量表示が画面によって異なる

- DR モード選択時の残量は、予約確認画面などでは、放送に合わせて 17 Mbps または 24 Mbps の転送レートで残量計算しますが、録画一覧画面などでは、24 Mbps の転送レートでのみ残量計算します。そのため、画面によっては、残量表示が異なる場合があります。
- 選択している録画モードによって、残量が異なります。

録画時にモニターで残量表示が確認できない

- 再生一覧画面で確認してください。

用語解説

用語解説

ア～ワ行

インターレース (i) / プログレッシブ (p)

- ・インターレース（飛び越し走査）は、画面の表示を奇数段と偶数段の 2 回に分けて行う従来の映像信号です。プログレッシブ（順次走査）は、画面の表示を 1 回で行います。そのため、インターレースに比べてちらつきを抑えた高精細な映像を再現できます。

オンエアーダウンロード

- ・本機の制御プログラムを最新のものに更新するための放送です。電源「切」の状態、デジタル放送から送られてくる情報を取り込むことにより、自動的に制御プログラムを書き換えます。
- ・オンエアーダウンロードには、地上デジタル放送または BS デジタル放送の受信環境が必要です。

画面モード切換

- ・画面の上下左右の黒帯を消して拡大することができます。
 - ・ノーマル：元の映像で表示します。
 - ・サイドカット：16:9 映像の左右の黒帯を消して拡大表示します。
 - ・ズーム：4:3 映像の上下の黒帯を消して拡大表示します。

新番組おまかせ録画

- ・番組表データ受信時に、番組名に「【新】」、「<新>」、「<新番組>」、「<新シリーズ>」が含まれている番組を探して自動録画する機能です。地上デジタル、BS デジタル放送で放送される「夜ドラマ」または「アニメ」の番組に設定が可能です。その他のジャンルの番組を自動録画することはできません。
※新番組でも番組名によっては、正しく予約できない場合があります。
- ・録画モードは「5 倍録」で USB-HDD に録画されます。
- ・最大 16 番組まで自動で予約録画されます。
- ・「夜ドラマ」は、18 時～23 時 59 分の間に開始時刻が含まれる番組を自動録画します。

ダウンミックス

- ・サラウンドの音声を 2 チャンネルなどに混合することです。

地上デジタル放送

- ・UHF 帯の電波を使って行う放送で、高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。

データ放送

- ・お客様のお住まいの地域の天気予報などの情報を選んで画面に表示させることができる放送です。また、テレビ放送やラジオ放送に連動したデータ放送やネットワークを使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスなどが行われます。

番組表

- ・番組表では、テレビの画面上に、新聞のテレビ欄のように番組を一覧表示します。画面上で番組を選ぶとその番組を見たり、録画したりすることができます。

ビエラリンク (HDMI)

- ・チューナー部と HDMI ケーブルを使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン 1 つで簡単に操作できる機能です。各機器の詳しい操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。
※すべての操作ができるものではありません。
- ・ビエラリンク (HDMI) は、HDMI CEC (Consumer Electronics Control) と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製 HDMI CEC 対応機器とのすべての動作を保証するものではありません。
- ・ビエラリンク (HDMI) に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- ・チューナー部はビエラリンク (HDMI) Ver.5 に対応しています。ビエラリンク (HDMI) Ver.5 とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した当社基準です。

フォーマット

- ・USB-HDD などを録画機器で記録できるように処理することです。初期化ともいいます。フォーマットすると、それまでに記録していた内容はすべて消去されます。

プログレッシブ (p) / インターレース (i)

- ・インターレース (飛び越し走査) は、画面の表示を奇数段と偶数段の 2 回に分けて行う従来の映像信号です。プログレッシブ (順次走査) は、画面の表示を 1 回で行います。そのため、インターレースに比べてちらつきを抑えた高精細な映像を再現できます。

プロテクト

- ・記録した内容を誤って消してしまわないように、番組の編集や消去の禁止を設定することです。

分配器

- ・受信した電波を複数の機器 (チューナー部やテレビ) に分配するものです。
- ・1 端子電流通過型の分配器は、1 つの出力端子のみ電流が通過します。
- ・全端子電流通過型の分配器は、どの出力端子からでも電流が通過します。
- ・分配器を使ってチューナー部とテレビに衛星アンテナを接続している場合、チューナー部とテレビのどちらからでも電源を供給できるように全端子電流通過型の分配器を使用してください。

まとめ表示

- ・録画一覧を表示したときに、毎日・毎週予約や「カテゴリーまとめて予約」で録画した番組を、まとめて表示する機能です。

マルチ音声

- ・1 つの放送チャンネルに複数の音声が含まれています。
- ・マルチ音声の番組では、複数の音声 (日本語や英語など) を切り換えて楽しむことができます。

リモコンモード

- ・リモコン操作で他の機器が同時に動作してしまう場合があります。これを防ぐようにする設定がリモコンモードです。

AAC (Advanced Audio Coding) 【エーエーシー】

- デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式で、CD 並みの音質データを約 1/12 まで圧縮できます。また、5.1 チャンネルのサラウンド音声や多言語放送を行うこともできます。

B-CAS カード 【ビーキャスカード】

- デジタル放送を受信するために必要なカードです。
デジタル放送は、放送番組の著作権保護のため、原則としてコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるために B-CAS カードが必要です。
- デジタル放送を受信するには、チューナー部に miniB-CAS カードを挿入してください。

Bitstream 【ビットストリーム】

- 圧縮され、デジタルに置き換えられた信号です。
AV アンプなどに搭載されたデコーダーによって、5.1ch などのサラウンド音声信号に戻されます。

BS デジタル放送 【ビーエスデジタルハウソウ】

- 放送衛星 (Broadcasting Satellite) を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。WOWOW などの有料放送をご覧になるには、加入申し込みと契約が必要です。

CS デジタル放送 【シーエスデジタルハウソウ】

- 東経 110 度、124 度、128 度に位置する通信衛星 (Communications Satellite) を用いた衛星放送サービスのことです。ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。
- チューナー部では東経 110 度に位置する通信衛星を使った 110 度 CS デジタル放送を受信することができますが、放送事業者「スカパー！」への加入申し込みと契約が必要です。

Deep Color 【ディープ カラー】

- 8bit 以上の色情報を扱える高色域規格の 1 つです。
Deep Color 対応のテレビに接続することで、映像を 8bit 以上の高階調表示に変換して表示します。

DR モード 【ディーアールモード】

- デジタル放送をデジタル信号のまま記録する録画モードです。
- ハイビジョン画質やサラウンド音声をそのままの状態、またマルチビュー放送、マルチ音声、字幕情報などを記録できます。

G ガイド 【ジーガイド】

- チューナー部は電子番組表の表示機能に G ガイドを採用しています。

HDMI (High-Definition Multimedia Interface) 【エイチディーエムアイ】

- HDMI とは、デジタル機器向けのインターフェースです。
従来の接続と違い、1 本のケーブルで非圧縮のデジタル音声・映像信号を伝送することができます。

MAC アドレス 【マックアドレス】

- 家庭内ネットワークで接続されている機器を特定するための番号です。

MPEG-2 【エムペグツー】

- ・ カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格の 1 つです。
MPEG-2 はデジタル放送や DVD などに使われる圧縮方式です。

MPEG-4 AVC/H.264 【エムペグフォー エービーシー / エイチ .264】

- ・ カラー動画を効率よく圧縮、展開する規格の 1 つです。
MPEG-4 AVC/H.264 はハイビジョン映像の録画などに使われる圧縮方式です。

PCM (Pulse Code Modulation) 【ピーシーエム】

- ・ アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の 1 つで、手軽にデジタル音声を楽しめます。

SSID (Service Set Identifier) 【エスエスアイディー】

- ・ 無線 LAN で特定のネットワークを識別するための名前のことです。
- ・ この SSID が双方の機器で一致した場合、通信可能になります。

USB (Universal Serial Bus) 【ユーエスビー】

- ・ 周辺機器を接続するための規格の 1 つです。

VBR (Variable Bit Rate) 【バイビーアール】

- ・ 映像の情報量や複雑さに合わせて、圧縮率を変化させる記録方式です。

数字

1080i、720p、480p、480i

- ・ 映像信号の有効走査線数と走査方式の略称を表しています。テレビ放送は 1 コマの画像を走査線と呼ばれる細い横線に分解して送っており、受信する機器側で元の画像に組み立てて表示します。
有効走査線数は、実際の画面を構成する走査線数のことをいいます。インターレース (i= 飛び越し走査) は、1 行おきに走査する方式です。プログレッシブ (p= 順次走査) は、上から順に走査する方式で、インターレースよりちらつきの少ない画像になります。
また、1080i、720p、480p、480i の表示は総走査線数に当たる 1125i、750p、525p、525i と表示されることもあります。

1.5 ～ 15 倍録モード

- ・ デジタル放送の番組をハイビジョン画質で長時間記録できる録画モードです。
USB-HDD の使用容量を DR モード時よりも減らすことができます。
- ・ マルチ音声や字幕情報を記録できます。マルチビュー放送は 1 つだけ記録できます。

SQT0771-1
150327_01

パナソニック株式会社 ホームエンターテインメント事業部

〒571 - 8504 大阪府門真市松生町 1 番 15 号

© Panasonic Corporation 2015

SQT0771-1